

ロータリーの友

Rotary

JAPAN

www.rotary-no-tomo.jp

9

2022

September



特集

バックナンバーでたどる
『友』70年

Rotary



世界ポリオデー(10月24日)にちなみ、ロータリーのポリオ根絶活動の写真を募集します。活動のワンシーンをカメラで切り取って、下記ウェブサイトを送ろう。

END
POLIO
NOW

世界ポリオデーイベント

フォトコンテスト

世界に伝える

地域社会に伝える

国際ロータリー zone1A,2,3

日本の全クラブが対象です。
PBグループを含む

ポリオ根絶活動の写真を大募集!

■応募締め切り

2022年10月31日

■応募資格

ロータリアン、ローターアクター、インターアクター、米山奨学生など、ロータリーのプログラム参加者。プロ・アマ問わず。

■発表

特設ウェブサイト、『ロータリーの友』に掲載

■応募方法

詳細については下記ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.endpoliorotary.club/photocontest>



■主催

国際ロータリー zone1A,2,3のロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC)、ロータリー財団地域コーディネーター(PRFC)、ポリオ根絶コーディネーター(EPNC)、ロータリーコーディネーター(RC)、恒久基金/大口寄付アドバイザー(EMGA)

CONTENTS

9月は 基本的教育と識字率向上月間
ロータリーの友月間

RI R I 会長メッセージ 4
R I 会長 ジェニファー・ジョーンズ

特集 『友』創刊 70 周年特別企画 7

バックナンバーでたどる 『友』70 年

オンラインで振り返る
『ロータリーの友』70 年

心は共に 東日本大震災 20
ロータリー希望の風奨学金
—— 支援はまだ折り返し点。私たちは希望をつなぎます
ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会会長
地葉新司

千玄室氏インタビュー 24
PEACEFULNESS THROUGH A BOWL OF TEA
一盃からピースフルネスを **ROTARY 8 月号から**
文 GO TAMITAMI & WEN HUANG 写真 MINMIN WU

よねやまだより 34
ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識
—— 寄付金・財政編 ——

Food for Thought ③ 36
う米お話

RI 国際ロータリーから 38
ロータリー行動計画
適応力を高める

PICK OUT PROJECT 42
三人寄れば文殊の知恵
コロナ禍の合同 I M
第 2620 地区山梨第 1、2、3 グループ

NEW GENERATION 43
ローターアクター 小川雄也／ローテックス 松井理泰

- 6 ● ロータリーとは
- 40 ● People of action around the globe
- 44 ● パズル de ロータリー／詰め碁
- 45 ● 第 51 回ロータリー研究会のお知らせ
- 46 ● エバンストン便り
- 47 ● 2023 年国際大会 **RI**
● 財団管理委員長からのメッセージ **RI**
- 48 ● お知らせ 新クラブ／クラブ・ロータリー衛星クラブ名称変更
／地区別クラブ数・会員数一覧表／『友』10 月号主要記事予定
- 49 ● 日本ロータリー分布図／奥付
- 50 ● 表紙について／パズルの答え／詰め碁の答え／内外
よるず案内
- 52 ● 投稿規定



Photography by James Rodaríguez

The power of taking uncomfortable chances

Recently, Nick and I spent time in Guatemala, where we met wonderful fellow Rotary members and families who unofficially adopted me as “Tía Jennifer.” On the third day, after visiting Patzún in the mountainous western highlands, we set out for Lake Atitlán, which we needed to reach by nightfall. If we took a back road we could get there faster. Locals told us it had just been repaved and assured us, “You’ll have no problem.”

At first, it was a breeze. We wound through misty-green coffee and corn fields covering the hillside like a patchwork quilt. But at a river crossing, we found a bridge washed away. The only way to continue would be to ford the river in our small bus. There were a few tense moments, but we decided to give it a try and, thankfully, we made it across safely.

This adventure reminds me of two important truths in Rotary. One, we rely on local, on-the-ground expertise to do what we do best. And two, sometimes you have to take uncomfortable chances to reach important goals.

Every day, I am honored to learn from our Rotary family. Every lesson is an opportunity to grow, and each story adds a chapter to our collective Imagine Rotary year.

JENNIFER JONES

President, Rotary International

PRESIDENT'S MESSAGE

危険を冒す力

今年4月に夫のニックとグアテマラを訪れたのですが、ここで出会った素晴らしいロータリー会員やその家族は「ティア・ジェニファー（ジェニファーおばさん）」と私を呼んで歓迎してくれました。滞在3日目、グアテマラ西部にあるパツーンという地域を訪れた後、アティトラン湖に向かいました。日が暮れるまでに到着する必要がありました。裏道を使えば早く着きます。地元の人たちによると、舗装したばかりだから「問題ない」という話でした。

最初は問題ありませんでした。まるでキルトのパッチワークのように山腹を覆う、かすみがかった緑のコーヒー畑とトウモロコシ畑の間を縫って進みました。ところが川べりに出ると、橋が流されてしまっていたのです。乗っていた小さなバスで、そのまま川を渡るしかありません。緊迫した場面もありましたが、とにかく試してみると、ラッキーなことに無事渡ることができました。

この冒険は、ロータリーについての二つの大事な真実を思い起こさせます。一つ目は、私たちが力を発揮できるのは、地元で実際に活動する専門家のサポートのおかげだということ。二つ目は、重要な目標を達成するためには、時に危険を冒す必要もあるということです。

毎日、私はロータリーファミリーから学べる喜びをかみ締めています。全ての学びは成長する機会であり、全ての出来事は私たちみんなの「イマジンロータリー」に新たな章を加えていきます。

ジェニファー・ジョーンズ

2022-23年度 国際ロータリー（RI）会長

1997年以来、ロータリーはグアテマラで識字率向上プロジェクトを通して教科書の提供、教員の研修、奨学金の給付などを行い、農村部の教育を改善してきました

左上：ジェニファー会長と夫のニックさんは、このプロジェクトが支援する読書会を訪れ、学生とその家族から話を聞きました

左下：娘と母と一緒にポーズを取るロサ・マルガリータ・イクスコイ・バッツさんも元奨学生です

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語って、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数36,913、会員総数1,175,466人（2022年7月18日国際ロータリー公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,214、会員数82,331人（2022年6月末現在）となっています。

2022 - 23 年度会長テーマ



イマジン ロータリー

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

明日の都市美を創る

『ロータリーの友』創刊70周年特別企画

バックナンバーでたどる

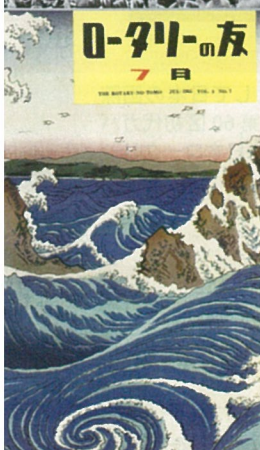
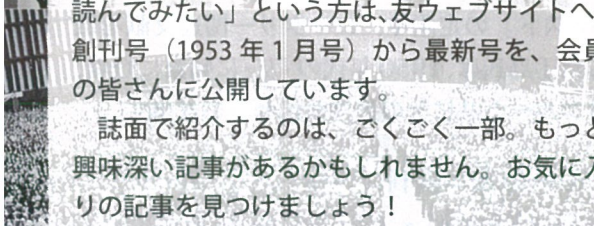
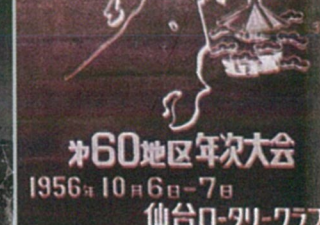
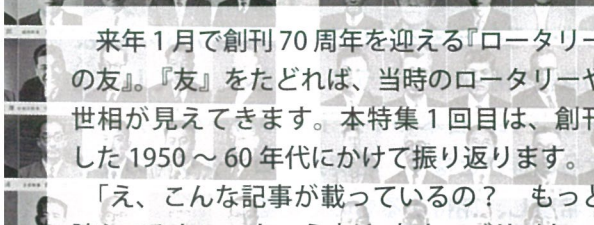
『友』70年

来年1月で創刊70周年を迎える『ロータリーの友』。『友』をたどれば、当時のロータリーや世相が見えてきます。本特集1回目は、創刊した1950～60年代にかけて振り返ります。

「え、こんな記事が載っているの? もっと読んでみたい」という方は、友ウェブサイトへ。創刊号(1953年1月号)から最新号を、会員の皆さんに公開しています。

誌面で紹介するのは、ごくごく一部。もっと興味深い記事があるかもしれません。お気に入りの記事を見つけましょう!

※電子版サイト閲覧方法は、P18～19をご覧ください。



7月 日本4地区に

1955

2022 VOL.70 NO.9

完全出席は
有意義か
無意義か



現在、我が国が毎週集会を開催するようになったのは、他方、既年度をそのようにアッパースたわね、完全には脱却し、全ノイロ、おける例及ふ会員増進の

われわれのクラブ
生という週で他の
が、これは奉仕で
うであろうか。余
クラブから除かれ
吸け出そうとして
山崎君を以て取り
かたはる意味のた
としてクラブの収
入を減らす。A

11

1956

まさに、木村伊兵衛賞？ フォトコンテスト開催
56年12月号で「写真コンクール」(テーマ「ロー
タリアンの友情」)結果を発表。選者はあの木村
伊兵衛氏です。該当作なしの選評は「今回のテー
マは、むずかしく抽象的であつたせいか、推薦す
る作品はありません。応募作品のすべてが、広義
に解釈すれば友情を現わしておりますが、余りにも記録的で創意があり
ません。かろうじて取り上げますと
……」。少々手厳しく始まりました
が、以後「社会奉仕のひとこま」「自
由題材」をテーマに第2回(57年
6月号)、第3回(57年10月号)、
第4回(58年2月号)と開催。木
村氏による熱心な講評が寄せられま
した。



「志願を
いれたらつづ」
木村伊兵衛氏



“皆さん、写真を見ることより、よく読むことをすすめます。
写真から物語をきき、その背景を考え、隅々まで読んで下さい。
これが、写真上達の第一歩です”(58年2月号選評より)



新平家物語によせて

第350、355、360区連合年次大会における講演

小説は作家の分身

権勢と集団という魔物

「SPEECH」の源流。講演録が登場

『友』創刊当時は、各区の年次大会を数ページ
にわたり詳報していました。1957年11月号
では、第350・355・360区の連合年次大会
で行われた作家・吉川英治氏の講演「新平家物
語によせて」を掲載。編集部注に「講演速記原
稿をそのまま掲載」とあり、会場の雰囲気その
のまま伝わってくるようです。



祝 辞

第350、355、360区連合年次大会において

昭和32年9月28日

内閣総理大臣

岸 信 介

本日ここに、国際ロータリー連合年次地
区大会が開催されるに当り、祝詞を送る機
会を得ましたことは、私の深く喜びとするこ
ろであります。

申す迄もなく、国際ロータリーは世界10
ヵ国ある9,500に上るロータリークラブ
有し国際的友好奉仕団体であり、わが国に
いても230のクラブがこれに加盟し、社会
の福祉を通じて国際間の理解と協力を進
め、世界の平和に寄与するところ極めて大

吉 川 英 治

き、風雨といったような、戦争と全く絶縁された形のも
のであった。ところが、ひとたびなにかの動機で
この集団の魔物のようものが動き出すというこ
と、立ちどころに悪鬼羅刹が地上に湧いてくるというこ
とになる。すなわち、人間の文化とまた社会の
平和というものは、なかなか今日の文明において
も私は油断したり信用しきれないような気がするの
であります。

人間が文化人らしく文明の中に文明を利用して仲よく生
き合う、楽しみ合うということは非常に年月とお互いの
愛を蓄積し人間の善意が積み重ねられて

その他の記事

- 伊藤眞一「伊藤博文と維新の人々(1)」(57年8月号)
- 金田一京助「日本語の美しさ」(64年8月号)
- 三笠宮崇仁「新嘗祭随想」(64年11月号)
- 米山桂三「父・米山梅吉とそのロータリー観」(68年12月号)
- 渡辺和子「自由のきびしさ」(69年1月号)
- 井深大「青年とインターナショナル・マインド」(69年5月号)
- 中根千枝「日本人」(70年12月号)
- 山岡荘八「維新史の中の勝と西郷」(74年1月号)
- 盛田昭夫「日本はこれでよいのか」(76年2月号)
- 松下幸之助「共存共栄の経済交流を」(78年4月号)

など…… ※初期は講演録ばかりではなく、寄稿もあったようです

なることがありました。

それで、「新平家物語」のあれも御承知のとおりに、あんな保元・平治以後の乱を生んで、さまざまな人間が不幸の柱にさまよいましたが、いってその中に書き分けていきますうちに、1人1人の人を見るという、政治とい、義経とい、この人間のどこにいて私は解するようになる、あるいは憎むようなそういう人間はまだ見当たらないのであります。これも不思議です。1人1人に見るといって、じつに誰かともいって、あるじゃないか、こんな人がどうして戦乱に巻き込まれたか、また戦争の口火を切ったか不思議に思われる。ところが、それが一つの集団のものになるという、異様な動き方を始めて、そして無数の民衆の苦しみに陥れて顧みないような様相になる。かつての、つい私たちがつい思いを寄りましたあの10年前の現代の戦争においてもそうでしたけれども、平安朝文化なんというものは、御承知の源氏物語をおいても判

き、風雨といったような、戦争と全く絶縁された形のものであった。ところが、ひとたびなにかの動機でこの集団の魔物のようものが動き出すということ、立ちどころに悪鬼羅刹が地上に湧いてくるということになる。すなわち、人間の文化とまた社会の平和というものは、なかなか今日の文明においても私は油断したり信用しきれないような気がするの

であります。人間が文化人らしく文明の中に文明を利用して仲よく生き合う、楽しみ合うということは非常に年月とお互いの愛を蓄積し人間の善意が積み重ねられて

の、もう今日において局地戦争なんというところは願わうといっても計画しようと思ってもあり得ようはずは

はなくひとたび大戦争すれば、それは全地球の災難になる

ということも明らかであります、まあまあ日本でも戦

争が起るといって、それは全地球の災難になる、ということも明らかであります、まあまあ日本でも戦争が起るといって、それは全地球の災難になる、ということも

明らかであります、まあまあ日本でも戦争が起るといって、それは全地球の災難になる、ということも明らかであります、まあまあ日本でも戦争が起るといって、それは全地球の災難になる、

ということも明らかであります、まあまあ日本でも戦争が起るといって、それは全地球の災難になる、ということも明らかであります、まあまあ日本でも戦争が起るといって、それは全地球の災難になる、

ということも明らかであります、まあまあ日本でも戦争が起るといって、それは全地球の災難になる、ということも明らかであります、まあまあ日本でも戦争が起るといって、それは全地球の災難になる、

ということも明らかであります、まあまあ日本でも戦争が起るといって、それは全地球の災難になる、ということも明らかであります、まあまあ日本でも戦争が起るといって、それは全地球の災難になる、

ということも明らかであります、まあまあ日本でも戦争が起るといって、それは全地球の災難になる、ということも明らかであります、まあまあ日本でも戦争が起るといって、それは全地球の災難になる、

ということも明らかであります、まあまあ日本でも戦争が起るといって、それは全地球の災難になる、ということも明らかであります、まあまあ日本でも戦争が起るといって、それは全地球の災難になる、

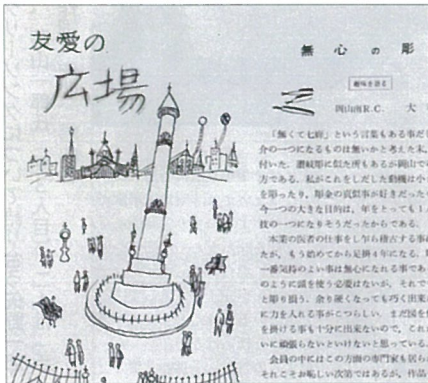
12月 東京タワー完成

4月 皇太子ご成婚

1958

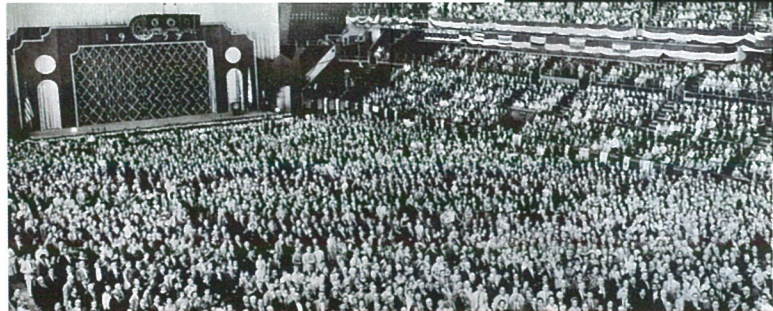
「友愛の広場」スタート

「誌上自己紹介」が「ロータリアンの自己紹介」「広場」とコーナー名を変えた後、58年4月号で「友愛の広場」に。



1959

59年7月号ではニューヨークでの第50回国際ロータリー年次大会を写真で詳報。講演者としてアポロ計画の中枢を担ったフォン・ブラウン博士、ノーベル文学賞を受賞したパール・バック氏の姿も



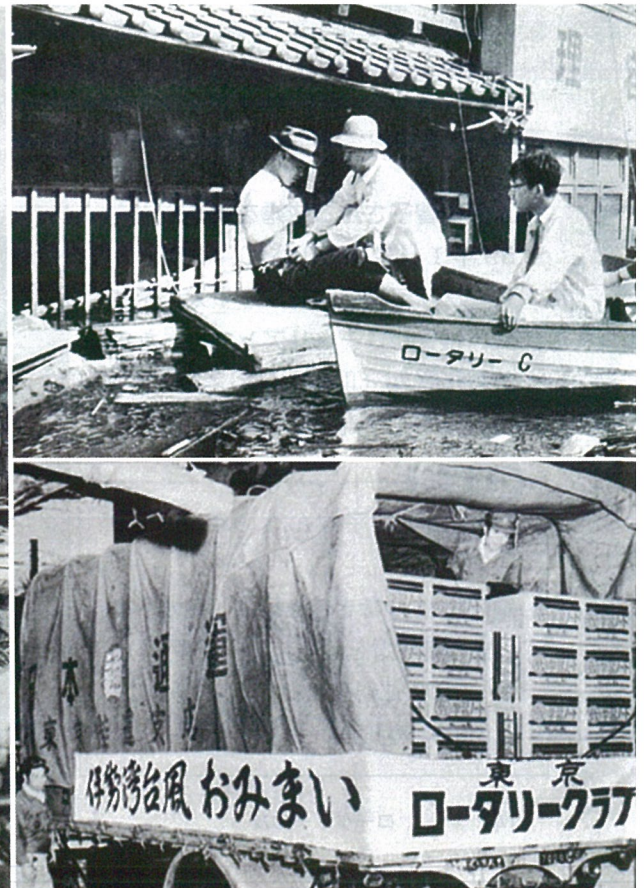
“6月7日夜、マジソン・スクエア・ガーデンにおける大会開会式に集ったロータリアンとその家族、15,000人になんなんとする参加者をのんだ会場の風景はまさに圧巻。日本からも61名が出席しております。この中に皆さんの友達はおりませんか”

『友』の災害報道

創刊当初から各地の被害や復興支援活動について報じてきました。59年11月号「伊勢湾台風とロータリー」では8ページにわたる取材記事を掲載。

“われわれにとって共通の関心事はこの地方にある33のロータリー・クラブとその会員家族達の運命であった。「友」ではこれ等ロータリアン諸君の身を案じて現地に急行し、この緊急グラビアを掲載してその惨害の状況と被災地ロータリアン諸君の動静をお知らせすることにしました。一言にしていえば彼等ロータリアン諸君の行動はまことに立派であり……”

伊勢湾台風とロータリー



関連記事

- 「水害報告」(53年8月号 小倉・久留米・門司など)
- 「長崎地方の水害について」(57年10月号)
- 「チリ地震津波の跡を訪ねて」(60年7月号)
- 「新潟地震とロータリー……」(64年8月号)
- 「イタリア大地震救援活動」(81年10月号) など……

令和4年 9月号

28日夜、伊勢湾の風速計は51m/sを記録したま、飛び散ってしまった、それ

1959

1960

1961



63年1月号。ロータリーソングについて語り合う矢野一郎氏（左から2人目）、藤山一郎氏（同3人目）。二人は「手に手つないで」の作詞・作曲、編曲者

座談会、盛況

この頃、『友』では毎回のよう（時には1号に二つも）座談会が掲載されています。『友』委員長を司会に職業別座談会や青少年の声などを熱心に拾い、奉仕活動につなげようとの思いが伝わってきます。

ように（時には1号）主部、矢野、藤山、長瀬の諸君

つなげようとの思い
5月例会に歌うことを取り入れているので、
1月早くから歌っているだけで、いかにロー
リオン誌にシンポジウムが出ましたが、歌う
たのいについて両論ありまして大体、イギリス
シンポジウムで決まっています。

矢野 一高時代に私は毎年寮歌に当選していたのですが、その頃は歌といえ、寮歌と軍歌だった。寮歌は詩的なですよ。つまり唐詩選なんの美辞麗句です。文句を味わうために節をつけて歌うのが詩ですから、場合によってはメロデーが外れても言葉を楽しんで歌っている。その形式がずーときている。ほんとはメロデーと言葉が一致しなければいけない。

藤山 日本では大人の言葉と子供の言葉とが
違う。ですから話し言葉とするとロータリア
の年齢からみますと唱歌同様に扱われる。軍歌

関連記事

●「若いロータリアン大いに語る」(57年4月号)※千宗興氏(現・千玄室氏)が参加

●「ロータリー1年生の質問」(58年1月号)

●「タクシーハイヤー運転手の声」(58年10月号)

●「ホテルに働く人々の声を聞く」(58年11月号)

●「新聞配達少年の苦心と希望を聞く」(59年3月号)

●「北海道のロータリー、地区分割問題などを語る」(59年9月号)

●「国際大会を如何にして成功せしめるか」(61年1月号)

●「オリンピック東京大会まで365日」(63年10月号)

●「ロータリーソングをめぐって」(63年1月号) など……

人:

座 談 会

戦 後 青 年 の 生 態 を 衝 く

岡野 お忙しいところを御出向下さつて有難うございました。きよらの座談会はロータリーに提われないで、戦後青年のありのままの姿を卒直に述べて頂き、その対策を考えて頂き度いと思います。



左から島中氏・米澤氏（東京市議会議員）黒澤氏・森村氏・岡野主幹

石原慎太郎の小説「太陽の季節」を衝く

島中 そうでございますね。私はちょうど戦前と戦後との中間の者ですから、近頃「戦中派」という言葉を發案いたしました。それを一つの流行らせようとしているところ

思つて、チョイと誰
んですよ。ところが
あと味が惡くてね。
んだ感想では、人情
もつと思ひやりがな
立しないと思うので
ところがあの小部
まり望みもない青年
つてつまらない源

毎晩キャバレーでは遊び放題なんです。ああい
にゆとりのある人たちは戦前にはなかったです
がいまの青年にあるかというそれは疑問であ
いおとぎ話のように思うのです。

岡野 ちよつとお話の途中ですが、私はその

正田美智子さんご成婚を祝う

59年1月号「正田さん、おめでとう
ロータリアンの家族から皇太子妃」で、
父・祖父がロータリアンであった正田
美智子さん（現・上皇后美智子さま）
のご成婚を写真で取り上げています。

関連記事

●「正田美智子さんへの手紙」(59
年1月号)

●「雲ひとつなき佳き日に 皇太子さまの御成婚を^{ことほ}ぎ」（同年5月号）

●「浩宮徳仁親王の御誕生を祝して」
(60年5月号)



5月 東京国際大会

7月 日本8地区に

7月 インターアクト、世界
社会奉仕プログラム創設

第52回国際ロータリー年次大会（61年6月号）

1962



“国内ロータリアン待望の第52回国際ロータリー年次大会は5月28日の前夜集会によってその幕を切って落した。登録総数はロータリー史上空前の74カ国23,378名（海外7,353名、国内16,025名）に上り、第1大会場を埋め尽した”



列席される天皇・皇后両陛下（左）

関連記事

「昭和天皇とロータリー」（89年3月号）※元RI理事・竹田恒徳氏による昭和天皇崩御の際の寄稿。当日のお言葉を紹介

ロータリー告知板

『新クラブ』

横濱東北 (第358区 神奈川県) 4月19日承認

会員数 25名 例会日 火曜日 西会場 さいかや

事務所 小川町 横濱商工会議所

会長 木村秀義 幹事 村松治郎

岩内 (第360区 北海道) 4月24日承認

会員数 24名 例会日 木曜日 西会場 岩内産業会館

事務所 岩内産業会館 会長 本間啓祐 幹事 坂居基吉

創立 (第352区 北海道) 4月24日承認

いこ食堂

知板」(現「お知らせ」)で毎号、新クラブを掲載。62年6月号は新クラブ12、チャーター伝達式6クラブが並びます。

松山南 (第358区 愛媛県) 4月24日承認

クラブを掲載。62年6月号は新クラブ12、チャーター伝達式6クラブが並びます。

クラブ12、チャーター伝達式6クラブが並びます。

クラブが並びます。

クラブが並びます。

クラブが並びます。

クラブが並びます。

クラブが並びます。

クラブが並びます。

クラブが並びます。

クラブが並びます。

クラブが並びます。

クラブが並びます。

「ロータリー風土記」（1959年1月号～63年4月号）

各県の風景、特色、その県のロータリークラブの活躍を紹介するコーナー。トップバッターは長崎県で、各都道府県の代表的な景色、特徴、地元ロータリークラブの活動などを約7ページで紹介、当時の姿を伝えています。63年5月号の「韓国」から海外編が始まっています。



7月 日本10地区に

10月 東海道新幹線
開通・東京五輪

7月 日本11地区に

7月 日本13地区に

1964

東京オリンピック

64年10月号冒頭では東京大会組織委員会会長・安川第五郎氏（東京RC）が「オリンピックを迎えるにあたって」で思いを語るほか、「友愛の広場」で駒沢体育館の設計を手がけた芦原義信会員（東京銀座RC）、選手村の食事提供を担当した犬丸徹三会員（東京RC）など、五輪関係者のロータリアンが寄稿しています。

関連記事

「写真で振り返る日本のオリンピックとロータリー」（2016年10月号）



選手村で出される食事の試食会風景（64年10月号）



寄贈した聖火台（63年9月号）

「近代科学への職業奉仕」（62年3月号～71年10月号）

「近代科学」をキーワードに、各業種の内容と従事するロータリアンを大きな写真で紹介。10年近く続きました。高度経済成長期における近代科学の勢いが伝わってきます。

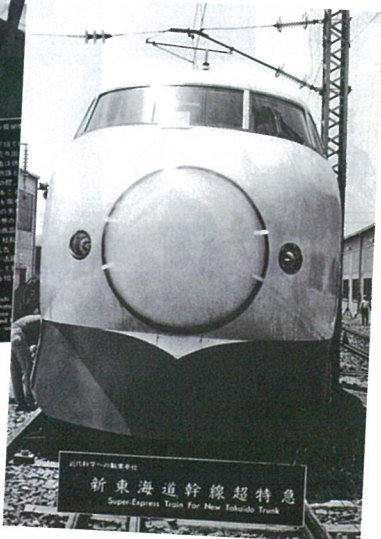
関連記事

「セイコー・ストップウォッチ」（63年3月号）／「明日の都市美を創る」（63年4月号）／「ミキモトパール」（63年8月号）／「ロータリーエンジン」（63年12月号）など……



63年8月号

62年7月号



杞憂

バスターガバナー

直木太一郎

OPINION

友愛の広場

事故による後遺症むちうち病で手足がしびれ、約半年休んでいる間に、私は今日のロータリー活動について抱いている疑問をどうしてもぶちまけたくなった。その疑問というのは、今やかましく言われている世界的社会奉仕とインターアクトクラブとに対するものである。

ロータリーでいう社会奉仕とは、自分の生活している地域社

会を
クラ
ラカ
しめ
おけ
志感
で

「杞憂」を読んで

八種 松本兼二郎

「友」7月号「友愛の広場」に寄せられた直木バスターガバナーの「杞憂」と題する一文は、考えさせられる多くの示唆を含んでおり、私は繰り返し拝読して静かに思考を重ねました。

そして、私が感じてきたように、直木さんの杞憂に過ぎないであろうと云う、私なので、ここに愚見を發表させて頂きたい

『友』誌上で論争も

67年7月号で直木太一郎PGの記事「杞憂」を掲載。1962年に発足した「世界社会奉仕」と「インターアクトクラブ」について、「この二つはこれからのやりかた如何で、或いは将来のロータリーの発展に危険をもたらす禍根になりはしないかと私は心配するのである」と記し、国際大会決議（現在の規定審議会決議）を伴わずRI主導で行われていること、「決議23-34」に抵触することなどについて疑問を呈しました。続く9月号で元RI理事・松本兼二郎氏が『「杞憂」を読んで』を投稿、「世界社会奉仕は社会奉仕の基本理念と矛盾するとは考えられません」と反論。さらに10月号で直木PGが「再び「杞憂」について」を投稿。これが当時、4カ月の長きにわたって繰り広げられたいわゆる「杞憂論争」です。

ロータリーの基本的考え方は直木さんの云うように何人も異論は無いと思います。社会に根をおろして、会員の個人生活すべてを通じてその地域社会の福祉に寄与すると云う点についても同様だと思っております。ロータリー会長ルサー・ホッヂスも「ロータリーに立つて物を考え、国際奉仕を心掛けるのは望ましいことであり大変結構なロータリーの基本は今も昔も変わらず、地域単位の根本理念を忘れてはならない……」と世界社会奉仕の構想を最初に取り上げたことは決して忘れ去られた訳ではなかったとこれがロータリーの一つのプログラムのは、この構想がロータリーの「地域奉仕」を決して矛盾しないことを確認したから

力ややれないことを、或いはその国の政

7月 東ヶ崎潔氏が日本初のR I会長に。
ローターアクト創設。日本14地区に

1968



東ヶ崎氏が日本人初のR I会長に

1946年、戦時名称を変更させられた水曜倶楽部（東京RC）に入会した東ヶ崎氏は、日本のR Iへの復帰に尽力。東京RCの会員になってからは61年の東京国際大会のホストクラブ委員長、R I理事（2回）、R I副会長を務め、1968-69年度のR I会長に就任しました。68年7月号で会長メッセージと、会長の横顔「世界市民 東ヶ崎潔」が掲載されています。



ローター美術館（63年7月号～71年10月号）

全国各地の100の美術館・博物館などが収蔵する代表的美術品3点を原色版で紹介。国宝・重要文化財級の名品ばかりです。74年に友事務所から豪華特

製本として出版されました。

写真で伝える社会奉仕活動

創刊当時から、全国の奉仕活動を写真で伝えてきました。子どもの笑顔はいつの時代も変わりません。「サービスニュース」はやがて「ローター・アット・ワーク」へとつながります。

バックナンバー紹介は今後も
続く予定です。



オンラインで振り返る 『ロータリーの友』

70年

1953 - 2022

バックナンバーから、
今のロータリー活動に役立つ
ヒントが見つかるかもしれません。
この電子版サイトで、感動した記事、
考えさせられた記事、驚いた記事、面白かった記事を見つけた人は、編集部までご一報ください。

* 1953年の創刊号から最新号まで
対応機種は各種パソコン、タブレット、スマートフォン。インターネット接続が必要

クラブ名やプログラムなど、
検索したいキーワードを入れます

The screenshot displays the Rotary magazine archive website. At the top, there is a search bar with the text "検索キーワードを入力" (Enter search keyword) and a search icon. Below the search bar, a sidebar on the left lists categories by decade and year, with the "1950年代" (1950s) category expanded. The main content area shows a grid of magazine covers, each labeled with its issue number and date. The covers feature various illustrations and photographs, including Mount Fuji, a tree, and a person. A red box highlights the search bar and the category sidebar, with a callout box indicating that keywords like club names or programs can be used for searching. Another red box highlights the category list, with a callout box indicating that users can expand the list to access specific issues quickly.

年代ごとにカテゴリー分け。ツリーを展開することで、目的の号に素早くアクセスできます



創刊号から最新号まで全ての号に テキスト検索機能が加わりました



気になるキーワードを入れて検索すると、該当箇所が一覧表示。該当箇所の文章が表示されるので、クリックするとその記事が開きます



クラブ・会員専用

『友』電子版アーカイブ
(推奨閲覧環境)

投稿をお待ちしています

注文・各種変更

ID

パスワード

☒ 入力した情報を保存

ログイン

『友』ウェブサイトの「『友』電子版アーカイブ」の赤いボタンをクリック後、ID・パスワードを入力してください。ご不明な場合はクラブ事務局へお問い合わせください。



ロータリー希望の風奨学金

—— 支援はまだ折り返し点。私たちは希望をつなぎます

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会 会長 地葉 新司（潟上RC）

はじめに

新型コロナウイルスの国内感染者が発生してから、はや2年半以上がたちました。時の経過の早さを実感していますが、「ロータリー希望の風奨学金」のプログラムも開始から11年。ご支援くださる皆さまのおかげでここまでつなぐことができました。

ロータリー希望の風奨学金は、2011年3月11日に発生した東日本大震災によって、両親もしくはひとり親を亡くした被災遺児を対象としております。大学（短期大学を含む）や専門学校で学ぶ者に、入学から卒業まで毎月5万円を給付し、返還を求めない奨学金です。

震災当時、0歳だった子も対象としているため、その子が4年制の大学を卒業するとして、最短で22年間続くプログラムです。現在はまさに折り返し点。ここで終わりではなく、まだ10年以上続く事業です。皆さまからのご支援を、引き続き心より願っております。

昨年3月には震災後10年が経過したのを機に、改めて当時を振り返りながら『希望の風 ロータリー希望の風奨学金10年のあゆみ』（写真）を刊行しました。すでに目を通された方も多いと思いますが、まだご覧になっておられない方は、当会のウェブで公開しておりますので、下記のURL、または「ロータリー希望の風奨学金」と入力し、検索していただければと思います。
URL：
kibounokaze.com



「ロータリー希望の風奨学金」の概要

この奨学金はロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会の運営する教育支援プログラムです。まずはその概要について、ご紹介します。

奨学生の条件：

東日本大震災で両親もしくはひとり親を亡くした「遺児」で大学（短大を含む）、専門学校に学ぶ者。

奨学金の給付：

入学から卒業まで毎月5万円を継続して給付し、返還を求めない。

申請から登録まで：

①被災各県高等学校・遺児家族・本人から、在籍高等学校の推薦状と共に申請を行う。資格審査（書類

確認）の上、遺児には「奨学金給付者名簿登録済み」と「進学後に必要な手続き」を、推薦学校宛てには「給付決定の通知」と「推薦に対するお礼状」を送付する。
②申請者が既に大学や専門学校に入学している場合は、被災遺児であることが確認できる書類と在学先の推薦状を添えて申請を行う。資格審査の上、前項と同様の手続きとする。

奨学金給付開始：

大学・専門学校入学と同時に、在学証明書を当協議会に送付してもらい、入学を確認後、奨学金の給付を開始する。

後のフォロー：

奨学生が進級するごとに在学証明書を提出してもらう。留年や停学、退学の報告を受けたとき、または在学証明が更新できないときは給付を停止する。

1) 奨学生の実態報告

奨学生には、毎年4月の進級時に新年度の在学証明書の提出を求めています。4月分からの奨学金は新規の在学証明書が提出されてから送金しています。提出がない場合は送金されません。また、この春、高校を卒業し、新たに大学生、専門学校生になった新入生にも進学先の在学証明書の提出をお願いし、入学を確認した後、送金を開始しています。

21年7月1日から22年6月30日までの1年間(第12期)の奨学生は168人でした。また、11年12月のプログラム開始以来の奨学生の総数は541人です。このうち22年3月末までに卒業した奨学生は319人でした。そして、22年4～6月までに新たに入学を確認した奨学生は25人。21年7月1日現在の奨学生は116人です。(資料1)

(資料1)
21－22年度(第12期)給付奨学生の状況

22年6月30日現在	
前年度からの継続者	141
新規給付者	25
復学者	2
21－22年度内支給者総数	168
21年8月あるいは22年3月卒業者	36
退学による停止者	0
休学による終了者	0
留年による停止者	0
在学証明書未提出による停止者(注)	16
次年度への継続者	116

注) 新たな在学証明書が未提出で進級を確認できない場合は、振り込みを停止します。

2) 支援金ならびに奨学金の実績報告

開始時の資金と11年12月から22年6月30日(12期末)までの支援金は10億6,672万円となります(資料2)。

また、21年7月1日～22年6月30日までの1年間に給付した支援金は、168人の奨学生に対し、総額7,950万円となっています(次ページ資料3)。

今後の対応として、昨年9月号の『ロータリーの友』

(資料2) 地区別支援金実績

22年6月30日現在
(単位:円)

地区および団体・個人	第12期 21年7月～ 22年6月	開始時資金＋支援金 合計
D-2650* (福井・京都・奈良・滋賀)	15,597,419	296,827,819
D-2580(東京・沖縄)*	12,495,921	201,902,764
日台ロータリー 親善会議		125,339,917
D-2790(千葉)*	3,190,551	80,875,447
D-2570(埼玉西部)*	4,176,042	76,088,363
D-2760(愛知)*	3,641,078	66,468,494
D-2710(広島・山口)*	500,000	53,496,688
D-2720(熊本・大分)*	1,102,175	35,964,299
D-2590* (神奈川 横浜・川崎)	450,000	32,342,312
D-2630(岐阜・三重)*	1,000,000	25,109,625
D-2750 (東京・グアム・北マリアナ諸島・ パラオ・ミクロネシア)		15,911,733
D-2540(秋田)*	684,000	15,398,019
米国・個人・台湾・団体	73,000	8,177,013
D-2820(茨城)	53,236	8,093,746
D-2620(静岡・山梨)	10,000	3,663,271
D-2610(石川・富山)		3,037,268
D-2550(栃木)	113,000	2,981,501
D-2690(岡山・島根・鳥取)	20,000	2,246,714
D-2640(大阪・和歌山)		2,197,021
D-2800(山形)		1,912,330
D-3340(タイ)		1,765,192
D-2670 (愛媛・香川・高知・徳島)		1,300,000
D-2780(神奈川)	11,000	1,181,000
D-2770(埼玉南東部)		1,100,000
D-2510(北海道西部)		1,050,000
D-2700(福岡・長崎・佐賀)	712,000	712,000
D-9710(オーストラリア)		700,000
D-2530(福島)	30,000	424,000
D-2830(青森)		220,000
D-2730(鹿児島・宮崎)		165,000
D-2740(長崎・佐賀)		75,860
計	43,859,422	1,066,727,396

* 印はプログラム開始時からの参加地区です。

でもお伝えした時と同様に、被災3県（岩手県、宮城県、福島県）の年度別出生数と年度別奨学生比率から奨学生数を予想で算出すると、今後の奨学生数は1,050人。必要となる金額は、推定ですが6億2,090万円となります。22年6月30日（12期末）の支援金残高2億5,610万円を差し引いても、今後必要とする支援金は3億6,480万円となり、毎年3,316万円が必要です（資料4）。寄せられる支援金は、ここ5年ほどは毎年4,000万円台となっており、現在の状況を堅持できれば、問題なく23期まで続け、終了することができます。

3) 今後の見通しについて

ただし、仮に資金が枯渇すると想定すれば、奨学金の給付を終了するか、給付額を減額するかを判断しなければなりません。

給付をやめる場合、奨学生全員に「来月から5万円の送金はできません」とは言えません。資金の枯渇が予想される場合は、その年の4月に入学した大学生が卒業するまでの4年間は、責任を持って月額5万円を続けなければならないと考えています。それから、次年度の奨学生の新規募集を停止することになります。

減額の場合は、新規奨学生の奨学金支給額の月額を2万円なり、3万円に減らすとしても、支給中の奨学生の金額を下げることはできません。いずれにしても、毎月・毎期の支援金の受け付け額から判断することになるでしょう。その判断は、新規募集締め切りの半年前には決定しなければなりません。当協議会として、その対応のために小委員会を立ち上げ、毎年10月には次期入学者（翌年4月）への対応を決定したいと思います。

厳しい判断をせざるを得ない状況が訪れるかもしれません。

(資料3) 第12期収支計算		
(21年7月1日～22年6月30日) (単位:円)		
収入の部		
	前期繰越金	291,753,455
	支援金	43,859,422
	雑収入	103,992
	収入合計	335,716,869
支出の部		
(1) 奨学金	奨学金	79,500,000
	振込手数料	0
	小計	79,500,000
(2) 経費	設備費	0
	通信費	71,863
	振込手数料	0
	消耗品費	33,000
	会議費	0
	備品費	0
	雑費	11,000
	小計	115,863
	支出合計	79,615,863
	次期繰越金	256,101,006

せんが、私たちは被災直後に芽生えた思いを、最後までつなぎたいと思っています。新型コロナが収束しない中で、経済的に厳しいとは思われますが、「ロータリー希望の風奨学金」を最終年度まで継続できますよう、さらなるご支援をお願いいたします。

(資料4) プログラム開始から終了までの活動実績および予測

奨学生数は開始時の予測値に実績値を加味

	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25	'26	'27	'28	'29	'30	'31	'32	'33
奨学生数	35人	80人	143人	161人	172人	176人	175人	173人	185人	194人	201人	168人	121人	118人	114人	111人	106人	107人	107人	107人	80人	53人	26人
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測
奨学金	支給した期間												継続可能期間				募る必要のある期間						
	支給した金額												支援金残高				募る必要のある金額						
	8億950万円												2億5,610万円				3億6,480万円						

※管理運営費は約24万円／年程度と少額のため、ここでは含めていません。

※2022年6月30日時点 予測

4) 皆さまからの声

私が事業に関わって11年。この間、奨学生とその家族からは、感謝だけでなく、未来に向かって生きようとする、力強い言葉を耳にしてきました。また、支援してくださるロータリアンたちの励ましに、希望の光を見いだしています。

当会では支援金が振り込まれた際、お礼状や領収書を届けるため、送金確認書をファクスやメールで事務局宛てに送ってくださるようお願いしていますが、その際に、コメントを添えていただくようお願いしています。そうしたコメントは毎月、各地区のガバナー事務所へ、「風のたより」としてお届けしていますが、前年度1年間に寄せられた、皆さまからの声の一部を、抜粋してご紹介します。

(※文中のRC＝ロータリークラブの略)

前田 茂さん(第2710地区・三次RC)

震災から11年目を迎えるに当たり、奨学金の立ち上げから関わった一人として感慨深い思いがあります。子どもたちの未来のために、微力ながらお役に立てればと思います。

菅原 寛さん(第2530地区・いわき小名浜RC)

今年も誕生日を迎えることができました。微力ですが応援します。

船橋東RC(第2790地区)

33年まで続く「東日本大震災」の被災遺児の奨学金事業が子どもたちの希望の一助になればと、親の気持ちで今後とも寄り添っていきたい。

上野 佳子さん(第2620地区・米山学友会)

20年前に東京臨海東RCでお世話になった元米山奨学生(中国出身)です。以前、奨学金支援の動画を拝見して、感動しました。微力ながら、寄付させていただきたいと思います。

境 真樹さん(第2590地区・横浜あざみRC)

チャリティーコンサートでの収益金、および寄付金を送らせていただきます。

宇都宮90RC(第2550地区)

昨年末のクリスマス家族会で物品を持ち寄り、チャリティーオークションを行いました。その時の収益金を今年も贈呈いたします。

下館RC(第2820地区)

被災者の方々の学びが、経済的理由で阻害されることがないように、心ばかりの支援をさせていただきます。

中川 正明さん(第2570地区・東松山RC)

“希望の風”が絶えないよう、微力ながら応援します。

山田 珠子さん(第2790地区・元佐倉RC会員)

奨学金事業の趣旨などを耳にし、大変感動しつつも、寄付は一度だけでした。85歳で退会した後も、ずっと気にかかっていました。このたび、一個人として関われると知り、送金させていただきます。教育は希望です。

連絡先

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会

〒104-0031

東京都中央区京橋2-11-8 全医協連会館1階

国際ロータリー第2580地区ガバナー事務所内

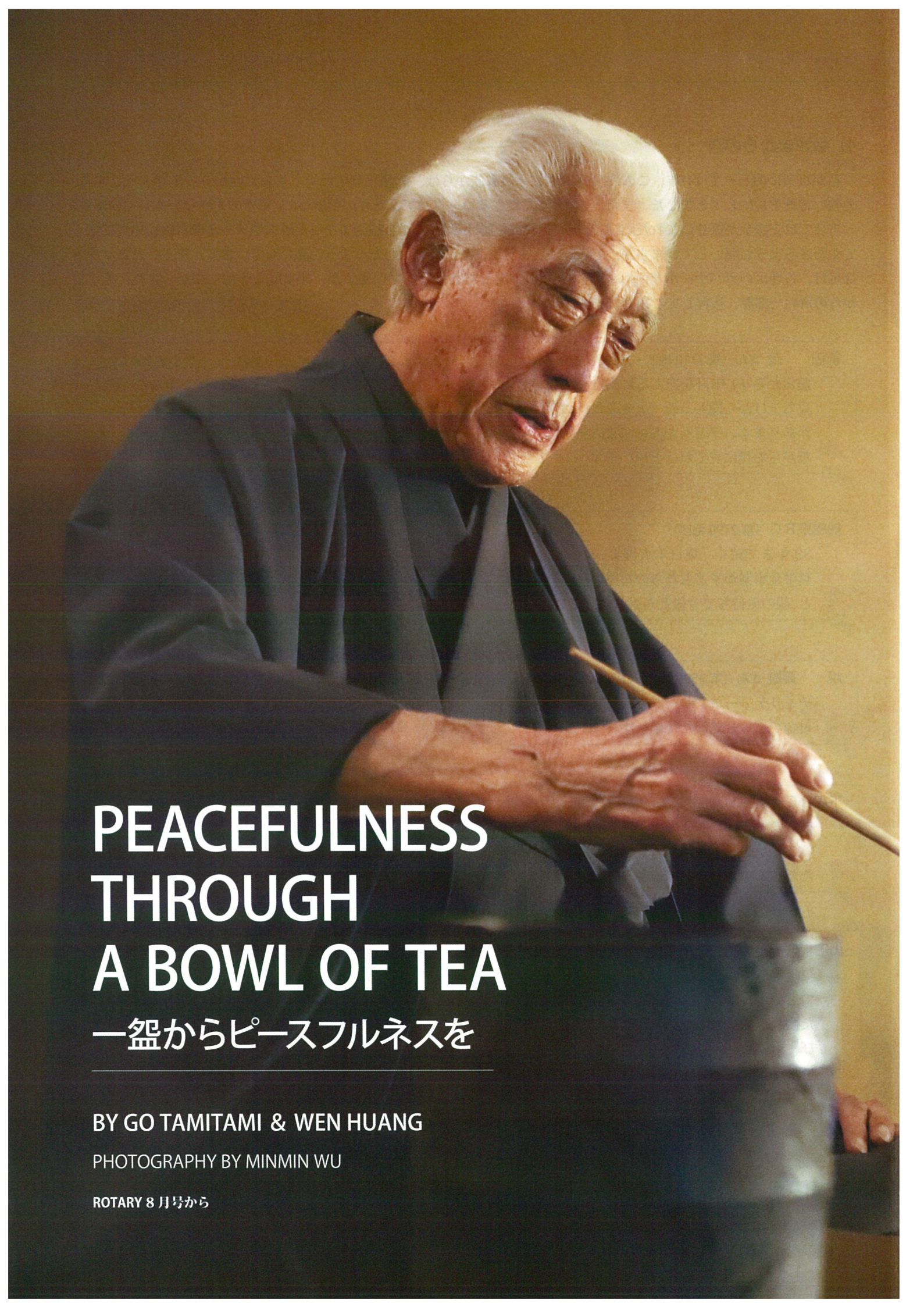
Tel: 03-5250-2050 Fax: 03-5250-2050

Eメール: r.kibounokaze@wave.plala.or.jp

支援口座(口座名義)

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会

千葉銀行 銚子支店 普通 3549340



PEACEFULNESS THROUGH A BOWL OF TEA

一盃からピースフルネスを

BY GO TAMITAMI & WEN HUANG

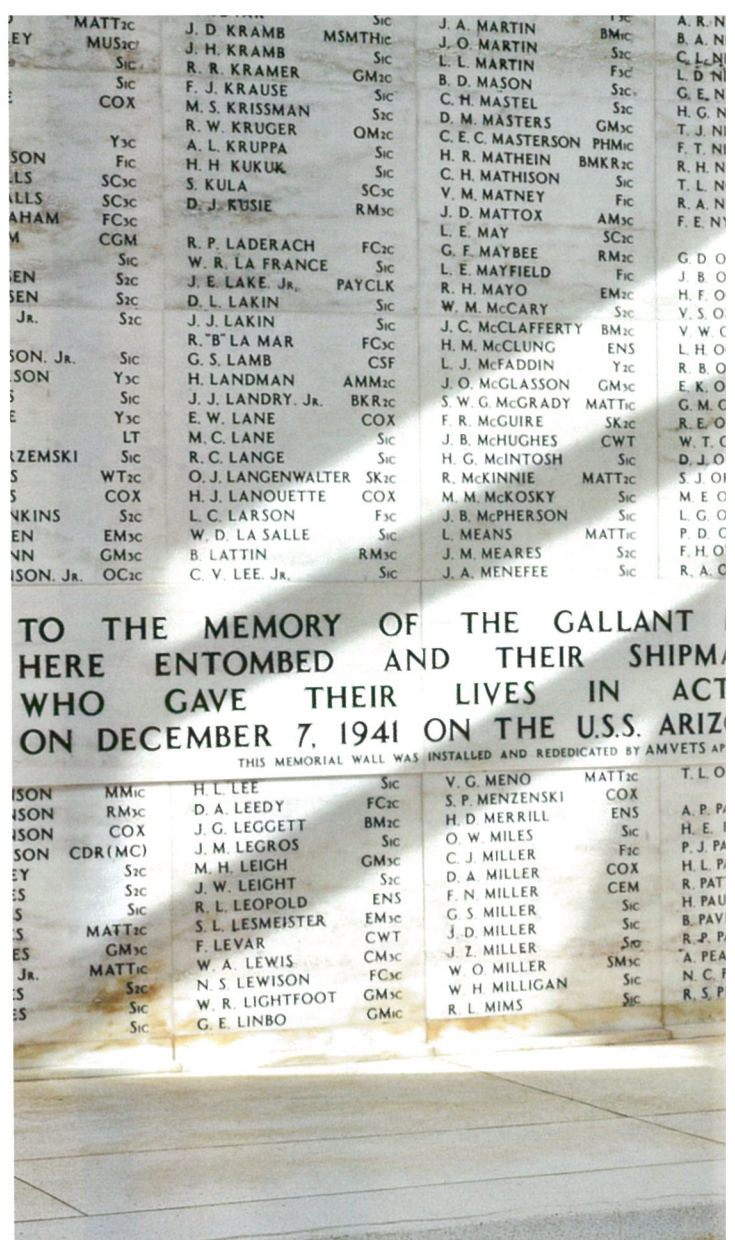
PHOTOGRAPHY BY MINMIN WU

ROTARY 8月号から

裏千家の茶道を披露する千玄室氏。
「茶道は心を清め、謙虚で礼儀正しい心を育てる」と話します

春定





2011年7月、裏千家前家元で京都ロータリークラブ(RC)会員の千玄室氏は、ハワイを訪れました。現地にあるアリゾナ記念館で行われる平和祈念献茶式を行うためです。第二次世界大戦で多くの犠牲と破壊がもたらされたことで生じた日米間の憎しみを癒やす象徴的な出来事として、この式典はマスコミにも大きく取り上げられました。

この献茶式には、千氏も強い思いを持って臨みました。

1943年、日本海軍に徴兵され、海軍航空隊のパイロットとなった彼は、戦争末期、海軍司令部により連合国海軍の艦艇を攻撃する特別攻撃隊に配属されましたが、コックピットに乗る前に終戦を迎えます。しかし、日本の戦友たち、敵対したアメリカ、イギリス、オーストラリアの多くの兵士の命が失われました。

2011年7月19日の早朝、沈没した戦艦アリゾナの船体の上に建てられた白く輝く記念館に、千氏は案内されました。1941年12月7日(日本時間8日未明)の真珠湾攻撃で亡くなった人の半数近くがアリゾナの乗組員でした。1,177人の死者のうち、1,102人の乗組員の遺骨が今も船内に眠っています。

記念館屋外に設けられた会場の中央には漆塗りの黒い

テーブルに精巧な茶道具が並べられました。政治家や退役軍人、市民リーダー、裏千家茶道家など200人以上の日米の来賓が集まる中、黒い着物を来て、銀色の髪をなびかせ、重々しい表情の千氏が現れました。

帛紗で茶道具を清め、茶盃に抹茶を入れ、釜の湯を注ぎ、茶碗でお茶を点てます。

そして、そのお茶を記念館の中にある空襲で亡くなったアメリカ人兵士の名前が刻まれたメモリアル・ウォールまで運びました。千氏は、壁を見上げ、両手でお茶盃を掲げ、失われた魂に捧げました。その後、茶盃を台に下ろし合掌し、静かに一礼しました。平和と和解の精神が会場に満たされました。全ての視線が彼に注がれ、沈黙のまま、献茶は終わりました。

「私は88年間生きてきましたが、今日ここで行われたことは、終生記憶に残るでしょう」と千氏は語り、「過去と向き合い、その教訓を未来に伝えることは、今生きている者の責任である」と、式典を締めました。

ハワイ出身の日系人エドウィン・フタ氏は、千氏と



左：ハワイのアリゾナ記念館で、
戦没者の霊を慰めるために献茶式を行う千氏
下：200 人以上の日系米の来賓が、
記念館の集会室で日本の伝統的な儀式を見守りました



20 年以上の付き合いがあります。2000 年から 11 年まで国際ロータリー（R I）事務総長を務めたフタ氏は、アリゾナ記念館での献茶は世界中のロータリー会員の心に響いたと回想します。「この出来事は 32 カ国に伝えられ、多くのロータリアンの耳目を集めました。千氏がなされたことは、ロータリーの平和への絶え間ない探求と、分裂を克服する努力を体現したものです」

平和と静寂の都、京都

第二次世界大戦中、京都は原爆投下候補地の一つでした。しかし、アメリカ陸軍長官のヘンリー L. スチムソンは、京都を守るべきと主張しました。その理由は二つの要因に基づくものでした。一つは、日本の芸術・文化の殿堂である京都を破壊し、日本国民や国際社会の怒りを買うのを恐れたこと。もう一つは、公にはしませんでした。1920 年代にスチムソン自身が夫人と京都を訪れ、その美しさに感銘を受けたことです。

現実の悲劇として、原爆は広島と長崎に甚大な被害をもたらし、京都の栄光は辛くも保たれました。日本的な文化、精神の中心地であり続けた京都は、今も、日本の



伝統を残し伝え、特に古くからの茶道の盛えた地域として、代表する三千家（裏千家、表千家、武者小路千家）があります。

茶室「今日庵」

京都の伝統的な町屋造りの細長い屋根に小雨が降り注ぎ、青々とした竹やぶの中、静かな世界が神秘的な空気を漂わせています。

京都の小川通にあり、代表的な茶室「今日庵」をはじめ国から重要文化財に指定されている由緒と歴史ある裏千家の15代家元が千氏となります。

兜門かぶともんをくぐると、手入れの行き届いた松に囲まれた緑豊かな露地が広がり、石畳の小道が続きます。この庭を通れば訪れた人は日常を忘れ、静寂に包まれて茶道の世界へ引き込まれていきます。

その先にあるのは、素朴な土壁の茶室。建物全体に漂う美学は、日本の茶道そのものを反映しています。シンプルで繊細、そして自然と人間との関わりへの深い思いが込められているようです。

小さな茶室の障子からは、自然光が差し込みます。漆黒のテーブルの上には、お茶の道具が並べられています。部屋の中央にある囲炉裏いろりの火が、3月の朝の寒さを和らげています。柔らかな明かりが部屋を照らし、厳かで神秘的な雰囲気醸成を醸し出しています。

青色の着物をまとった千氏は、背筋を伸ばし、朗らかな声で来客を和ませながら、部屋に足を踏み入れました。身長178cm、凛とした風格が漂い、白髪は整えられ瞳

は優しさと温もりをにじませます。4月に99歳を迎えた千氏は、20世紀という激動の時代を見つめてきました。培われた英知、先見性、人間性には頭が下がる思いです。

上：平等院は京都府宇治市にあります。古都京都には1,600を超える仏教寺院があります

裏千家の伝統とロータリーの価値観

「ロータリーは私の人生の中で大きな部分を占めています」と目を輝かせます。「1954年、31歳の時に父からロータリーを紹介されました。ロータリーの価値観は、裏千家茶道の『和敬清寂』にぴったりでした。ですから、父からロータリーの理念について話を聞いた時、私はすでに会員になることを考えていました。それから間もなくして、京都南RCに創立会員として入会しました。『ロータリーは単に楽しいだけの場ではなく、自己啓発、学習、そして地域社会に奉仕する場でなければならない』と先輩方がおっしゃっていたのを覚えています。この言葉が今でも私の耳に残っていて、奉仕に人生を捧げ、未知の世界に足を踏み入れ、困難に立ち向かう原動力になっています」

時折、千氏は、自分が参加したロータリーの活動を思い出しながら、その思い出をかみしめているように見えました。まるで宝箱のふたを開けるかのように、しっかりと口調で思い出を語ります。

「1954年、私は京都に新しいクラブ、京都南RCを創立する手助けをしました。ロータリーを発展させるに

「私は仲間や生きるべき人たちの時間を
受け継いだよう……。
彼らは、自分の命を私に託したのだと思っています。
彼らのためにも、私は忍耐強く、
よく生き、長生きして、
自分の運命を全うしなければならないのです」



左：カンボジアのアンコールワットで平和を祈念し、献茶する
下：第二次世界大戦中、日本海軍の航空隊に所属していた千氏

は、地域社会のために行動を起こさなければならないことに気付きました。また、私たちの功績が地域社会に認められる必要がありました。これは非常に重要なことでした。京都南R Cが創立されたのは、日本が右肩上がりの高度経済成長期に入ったばかりの時期でした。経済発展の勢いは、私たちの街をも脅かす勢いでした。多くの歴史的建造物や文化財が取り壊され、環境にも深刻な影響が及んでいました」

千氏と仲間のロータリアンたちは、メディアを通じて一般の人々や企業に、史跡と環境保全の重要性を呼びかけました。また、クラブはシンポジウムを開催し、政治家、企業、市民リーダーを招いて政策について話し合いました。その結果、京都の歴史的価値を落とすような可能性のある建設プロジェクトを中止させたりすることができたのです。「私たちは地域社会の強力な代弁者となり、京都南R Cはすぐに人々から信頼と支持を得ることができました」と千氏は言います。

1964年、父の死去に伴い、千氏は裏千家15代として家元を継承し、時を同じくして京都R Cに移籍しました。公私共に多忙を極める中、ロータリー活動に精力的に取り組み、京都R C会長にも選出されました。「関西でロータリーの影響力を拡大することができました」と振り返ります。「例会では、日本や世界で困っている人々を支援するために資金を集めました。また、外国のクラブと文化交流プログラムや共同プロジェクトを実施しました。同時に、日本の若者と一緒に世界各国を訪れ、政府高官や王族、市民団体のリーダーたちと面会しました。どこに行っても、たとえそこにロータリークラブがあってもなくても、私たちは常にロータリーの哲学を広め、平和と調和というメッセージを伝えていきました」

こうした活動により、千氏はロータリーの中で世界的に広く知られるようになりました。1988 - 90年度

R I 理事を、1998 - 2002 年までロータリー財団管理委員を務めた後、04 年に大阪で開催された R I 国際大会の委員長を務めました。国際大会には、世界中から 4 万 5,000 人以上が集まり、登録者数の最多記録を更新しました。



PHOTOGRAPH COURTESY OF THE IIRASENKE FOUNDATION

親善大使

千玄室氏は、裏千家茶道の家元として38年間、千宗室（せんそうしつ）を名乗り、2002年、長男に譲座しました。

裏千家は千玄室氏の指導のもと、世界100都市以上に出張所や協会などを設立しました。1970年代には、外国人留学生を受け入れるための奨学金を創設し、現在は京都にある裏千家専門学校でプログラムを実施しています。これまでに400人以上の外国人奨学生が学んでいます。「茶道を通じて世界の人々の心が一つになることを願っています」と千氏は言います。

家元を譲った後、千氏はより平和活動に力を入れるようになりました。ユネスコ親善大使、日本・国連親善大使、ロータリー日本財団理事長に選ばれました。2020年、フランスのレジオン・ドヌール勲章コマンドゥールを受章しました。

「茶盤を手に、ヨーロッパやアメリカ、アジア、アフリカの63の国と地域を歴訪してきました。多くの国家元首、国連事務総長、アメリカ議会議員、ヨーロッパ王室、ユネスコ関係者に茶道の理念と文化を紹介してきました。茶道は私の手段であり、世界平和と人権尊重の心を呼び起こすツールなのです」

元RI事務総長のエドウィン・フタ氏は、日本での茶道行事に数多く参加しています。千氏による茶会には、分断を解消し、平和を生み出すという力強いメッセージが込められていると言います。15世紀から16世紀にかけて、武士たちが日本の支配権を巡って争った時、茶道が体现する和と敬いの禅の概念は、敵対する者たちの間で合意形成するのに役立ったとフタ氏は言います。

武士は戦場から戻るとよろいを脱ぎ、茶道の作法にのっとり点てたお茶で心の安らぎを求めたのだといいます。茶室の中では全ての人々が平等ということを示すために入り口を低くしました。どんなに身分が高い人でも、刀を外し、低頭しなくては茶室に入ることができません。「こうしたルールは、武器や自我を捨てるということなのです」とフタ氏は言います。

茶道は心を清め、どんな性格の人でも謙虚で礼儀正しくするものです。茶室があれば、気が立って攻撃的な心も落ち着きます。「茶道は自己修養を重視し、生命を大切に、他者を尊重することを修行者に教えています。儀式やパフォーマンスではありません。世の中に受け入れられやすい哲学を持った修行法なのです。私たちは皆、お茶を頂くのが好きです。茶席に座れば、世界の貴賤^{きせん}の差はなく、一人一人が平等です。どの国も、どの文化も、平等に扱われるのです」



上：アラブ首長国連邦のシェイク・モハメド・ビン・ザーイド・アル・ナヒヤーン皇太子（現大統領）に茶道を紹介する千氏

下：アナン国連事務総長（当時）夫妻に茶道の伝統工芸品を説明する千氏



会長エレクト研修セミナーにて、ウクライナでの人道支援活動について、ロータリー会員を前に講演する千氏

失われたものに敬意を払う人生

千氏の平和構築の使命は、第二次世界大戦での体験から生まれました。1943年、同志社大学2年生だった千氏は、日本海軍の航空隊に徴兵されました。1年後の1944年10月、日本の戦況が悪化し、海軍は特別攻撃隊の編成を開始しました。

千氏は約200人の仲間と共に、爆薬を積んだ飛行機で敵艦を沈める特攻隊の訓練に参加しました。千氏は、先祖の千利休が切腹を命じられたように、自分もやがて悲惨な運命をたどると感じていました。

突撃の日、死を覚悟していた千氏は、突然、上官から待機命令が出されました。「行かせてください」と何度も訴えましたが、上官からは「待機命令だ」と命じられ、西日本の部隊に配属されました。戦後、元上官に会い、「なぜ出撃させてくれなかったのですか」と聞くと、「運命だと思え」と言われました。これが、今、千氏が背負っている運命の業なのです。

「生き残ったということは、大変なことでした。仲間も友人も亡くなり、妻も1999年に亡くなり、私は一人になってしまいました。そのため、仲間や生きるべき人たちの時間を受け継いだような、言いようのない気持ちになることがよくあるのです。彼らは、自分の命を私に託したのだと思っています。彼らのためにも、私は忍耐

強く、よく生き、長生きして、自分の運命を全うしなければならないのです」と千氏は言います。

千氏は頭を傾けて目を閉じます。ユーモラスな表情から一転、喪失感と老いの孤独に包まれます。

しばしの静寂の後、千氏は笑顔で両手を広げ、雲が晴れたように意気揚々と続けます。「喪失感があるからこそ、ロータリーが私の家族だと思えるのです。孤独から解放され、大切にされていることを実感します。ロータリーの活動に参加し、ロータリーの若い会員と会うたびに、まるで家で子どもと一緒にいるような、特別な親しみを感じます。私を若返らせ、愛情と活力を与えてくれるロータリーと茶道には感謝しています」

師匠とお茶を頂く

長寿の秘訣は、たばこも酒もしないことだと言います。若い頃は武道（柔道）をたしなみ、馬術も長年練習してきました。1967年、馬術日本代表チームの控え選手に選ばれ、日本馬術連盟の会長も長く務めています。2008年には、北京オリンピックに馬術競技の日本代表選手と同行もしています。

裏千家のお茶の点て方を披露しながら、「お茶を頂くと心が落ち着くのです。心が静まれば、本を読み、知識を深め、集中力を高めることができます」と千氏は言います。

お茶を頂くと、千氏は「いかがですか」と聞きます。
濃い抹茶に濃厚な泡が立ち、あでやかな味わいです。
渋みの中に甘みがある。一口頂くごとに季節の香りが広がり、新しい感動があります。ぜいたくで上品な味わいです。

話は、ロシアのウクライナ侵攻に移ります。会長エレクト研修セミナーの講師として^{しょうへい}招聘された千氏は、京都のホテルで、約200人の次代を担うロータリー会員を前に、日本のクラブや地区が行っている人道支援活動について講演しました。「私の若い頃の悲劇が繰り返されています」と千氏は嘆きます。「国際社会の非難をよそに、ロシアの政治指導者はウクライナに対していわれない戦争を仕掛けています。このような困難な時期に、ロータリーは何ができるのか、何をすべきなのか、私はいつも考えています。世界規模の戦争を防ぐために、何かしなければならないのです」

千氏はしばらく考え込み、まるで世界を戦争から守る盾を持つかのように、茶道具を掲げました。未来の平和を守るために何ができるのか、その問いはいつも胸に重くのしかかっています。千氏は、若い世代に思いを託そうとしています。

「昔は、環境問題や気候変動が一番心配でした。自然と人間の共存を訴え、走り回ったものです。しかし、今、状況はさらに悪化しています。新型コロナに始まり、ロシアとウクライナの戦争。核兵器で世界を脅かす指導者もいます。これは市民、特に若い人たちを不安にさせます。この困難な時期こそ、ロータリーが影響力を拡大し、地域社会の支持を得るチャンスです。より多くの若者がロータリーと平和の使命に参加する必要があります」

ウクライナの人々を支援するための寄付は重要ですが、道徳的・精神的な支援も同様に必要であると、千氏は考えています。「若者たちは、もっと声を大にして戦争に反対する必要があります。第二次世界大戦で亡くなった方々のことを忘れてはいけません。彼らの犠牲の上に今の私たちがあるのですから」

朝の霧が晴れ、障子を照らす一筋の陽光が、正午を迎えようとしていることを伝えます。湿った空気と、庭の土や植物の香りが、この場所が静寂であることをより一層引き立てています。

ロータリーと茶人としての立場を通じ、千氏は完璧な生き方を見つけたようです。平和と相互理解を確保するためにたゆまぬ努力を続ける一方で、再び世界大戦という恐怖につながるような紛争を避けようとしています。

「裏千家の茶人であると同時に、日本のロータリーの精神的指導者でもある」とフタ氏は言います。「千氏の存在はそれ自体が奇跡であり、千氏の人生は無限の可能性を思い起こさせるものです」



PHOTOGRAPHS:ALYCE HENSON/ROTARY INTERNATIONAL
COURTESY OF THE URASENKE FOUNDATION

ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識

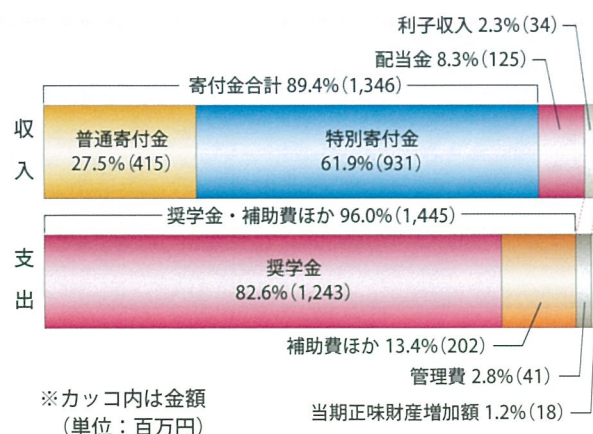
—— 寄付金・財政編 ——

★ 今年度は 880 人の未来を支えます

2021 - 22 年度の寄付金収入は、13 億 4,579 万円（20 - 21 年度 13 億 3,684 万円）と、前年度よりやや増加しました。個人平均寄付額（寄付総額を会員数で割った額）は 1 万 5,971 円（20 - 21 年度 1 万 5,516 円）。また、個人として特別寄付をした割合は 46.4%と、コロナ禍でありながら、多くのご支援を頂きました。心よりお礼申し上げます。

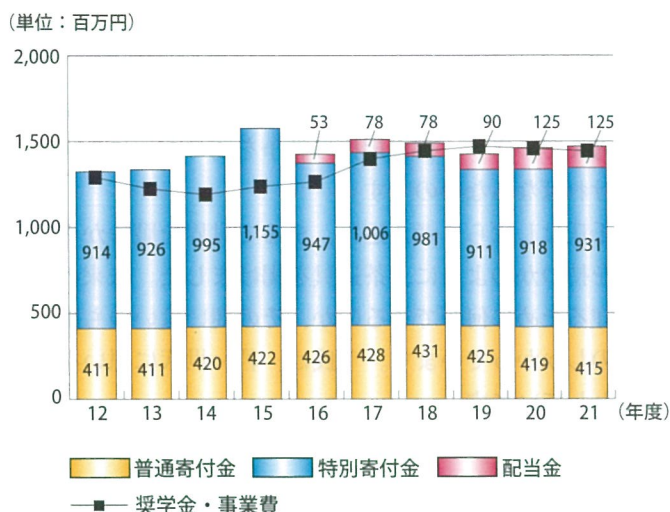
皆さまからの寄付のほとんどは、奨学金に活用するほか、奨学生・学友関係費、地区・世話クラブへの補助費、当会事業部門の職員人件費などの“事業費”として使われています。21 - 22 年度の支出のうち、事業費の割合は 96.0%（14 億 4,510 万円）と高く、管理費は 2.8%となっています。奨学生採用数は長らく増加傾向が続いていましたが、新型コロナのまん延により減少となりました。来年 4 月の採用枠は、奨学事業安定積立資産（余剰金の積み立て）を活用しつつ、今年 4 月からの採用と同数の 880 人枠を予定しています。

寄付金の使途(21 - 22 年度決算)



当会では、財政の健全性・透明性確保に十分配慮しています。内部監査に加え、公認会計士による外部監査として、公正な立場から毎月全伝票のチェックを受けています。決算報告と詳細な計算書類は、毎年ウェブサイト上で公開しているほか、9 月下旬までに全クラブへ送付しています。

寄付金と奨学金・事業費推移(12 - 13 ~ 21 - 22 年度)



★ 税額控除が受けられます

当会へのご寄付につきましては、個人の所得税や一部の住民税、法人寄付の場合、法人税が軽減されます。特別寄付をしていただいた個人・法人には、金額にかかわらず、確定申告用の領収証をお送りします。普通寄付金についても、クラブからの申請と会員氏名のデータ提供があれば、申告用領収証を発行します。

当会は寄付金の「税額控除」適用法人であり、確定申告の際に「所得控除」か「税額控除」のどちらか有利な方を選択することができます。税額控除は、寄付額の約 40%の金額が所得税額から控除されるもので、所得控除よりも控除額が大きくなることがあります。これ以外

寄付の種類

当会への寄付金には「普通寄付金」と「特別寄付金」の 2 種類があります。いずれも使い道は同じです。

■ **普通寄付金**：各クラブが決めた金額×会員数分を国内全クラブから納入いただいているもので、安定財源として必要です。2021 年度平均：4,920 円

■ **特別寄付金**：個人、法人、クラブからの任意の寄付金で、金額は自由です。一定金額に達するごとに表彰制度があります。2021 年度平均：1 万 1,051 円

今月の「よねやまだより」は前号に続いて「ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識」、その寄付金・財政編です。寄付者の皆さまにとって、最も気になることの一つが寄付金の用途。そのため、当会では毎年『ロータリーの友』9月号にて、前年度の収支決算と寄付金の状況を報告しています。また、所得税・法人税などの税制優遇制度、「紺綬褒章」授与申請の条件などもご紹介します。



にも、東京都にお住まいの方は、個人都民税の寄付金控除も併せて受けることができます。

法人からの特別寄付については、一般の寄付金損金算入限度額とは別枠で損金算入でき、これによって、法人税額が軽減されます。確定申告の際は、ぜひこうした寄付のメリットをご活用ください。

★ 紺綬褒章の公益団体として認定されています

当会は、内閣府から「紺綬褒章」の公益団体として認定されています。紺綬褒章とは、公益のために私財を寄付された方に、国から授与される栄典です。その寄付先として内閣府賞勲局から認定を受けている団体は日本全国で228、うち公益財団法人は66団体です（22年5月27日現在）。当会が公益団体認定を受けた18（平成30）年9月12日以降、個人の場合は500万円以上、団体・企業は1,000万円以上をご寄付いただき、定められた条件を満たした場合に、紺綬褒章授与申請の対象となります。あらかじめ申し出ていただいた場合には、分納による寄付も可能です（分納期限に制限はありません）。お問い合わせは当会事務局（担当・峯）まで。

★ 奨学生数は寄付額と連動しています

米山奨学生の採用数は、ほぼ寄付額で決まります。全体の寄付が増えれば全国の採用数が増えます。地区割当

数は寄付実績から四つの要素、①年間寄付総額：50%、②個人平均寄付額：30%、③特別寄付者割合：10%、④有資格者数（地区内で対象となる留学生数）：10%の対全国比で算出します。つまり、これらの要素が他地区より増えれば、その地区の採用枠が増えます。中でも「個人平均寄付額」は、地区の規模に左右されることなく、寄付増進の成果が反映される指標の一つです。1人でも多くの奨学生を受け入れるために、全国各地で寄付増進の取り組みが積極的に行われています。

★ 変わらぬご支援をお願いします

ロータリー米山記念奨学事業は、日本のロータリー独自の多地区合同活動です。二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したい……という、事業設立時のロータリアンたちの強い願いを受け継いでいます。日本に学びにきた外国人留学生との心のつながりを世界平和の礎とすべく、今後も皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

ロータリー米山記念奨学会事務局

米山記念奨学事業、「よねやまだより」についてのご意見・お問い合わせは、（公財）米山記念奨学会まで。

Tel. 03-3434-8681 Fax. 03-3578-8281

Eメール：mail@rotary-yoneyama.or.jp

ウェブサイト：www.rotary-yoneyama.or.jp

第3回 世界米山学友による集い「再会 in 関東」が来夏に開催されます

世界の米山学友が大集合する一大イベント、米山学友による世界大会が、2023年8月に茨城県つくば市にて開催されます。これまでは2年に1度開催されてきましたが、前回、2021年の台湾大会はコロナ禍で中止。4年ぶりとなる今大会こそは、主催する関東の学友会一同、ロータリアンとの交流を実現したいと切望しています。登録方法など詳細は、決定次第、当会のウェブサイトでもご案内します。

日程：2023年8月5～6日（※本会議は5日午後の予定）

会場：つくば国際会議場（茨城県つくば市）

参加費：ロータリアンとその家族は1万5,000円

米山学友・奨学生、その他のロータリー学友とその家族、知人などは7,000円

お問い合わせは右記メールにて、「再会 in 関東」実行委員会まで。 Eメール：yoneyamaworld@gmail.com



モンゴルで開かれた第2回大会の様子



Food for Thought

おいしい生活のためのヒント



デザイン：加藤英一郎

テーマ：まい^{まい}米お話

このコーナーも今月で3回目。告白すると遅筆な僕。「新米のくせに」とお叱りを受けそうですが、あれ？ 新人や不慣れな人を表す「新米」という語、どうして「米」を使うのでしょうか？ 調べてみると諸説あります。何にも染まっていない純白なご飯に例えた説。「腕前」「男前」「江戸前」のように「前」の字が付くとその属性や機

能を強調する意を持つのですが、元来「新前」だった言葉が、「まえ」が「まい」と訛り、「米」の字に変わったという説など。「新前新米と甘えてねえで早く一人前になりやがれ」なんて思われているのでは。それでは早速「お米」のお話。

お米の消費量が年々減少しているといわれていますが、やはり炊きたての

白いご飯は最高のごちそうですよ。一日に一口はお米を食いたいと思っています。今はコンビニエンスストアでも、「おにぎり」が簡単に買えて、本当に便利です。いわゆるにぎり飯ですが、「おにぎり」「おむすび」などさまざまな呼び名があります。それぞれにそれなりの由来がありまして、おむすびの語源といわれる一つに『古事記』



久保田英男（職業分類：菓子製造販売）

鎌倉RC会員。学生の時から家業関連の飲食業でキャリアを重ね、現在は大学で外食・ホテル業界での就職を目指す学生たちに自分の経験を伝えている。塩むすびを着（さかな）に日本酒をいけるクチ。

に登場する造化の三神「神産巢日神」^{かみむすひのかみ}に由来するという説があります。一方、おにぎりは「鬼切り」に由来するともいわれ、魔よけや厄よけになるといわれたそうです。石川県で発見された日本最古のおにぎりは、なんと弥生時代のもの。その形は二等辺三角形で、もち米を使用し、蒸された後に焼かれたものと推定され、現在のちまきに近いものようです。一方、文献上最初に登場するのは、平安時代。「頓食」^{とんじき}と書かれています。宮中や貴族の宴会の時に、下仕えの者に配られた賄いで、鳥の卵に似ていることから「鳥の子」とも呼ばれ、『源氏物語』にも出てきます。戦国時代になると、武士が保存携帯できる「兵糧」として食されるようになります。「おにぎり」の具といえば梅干しが思い付きますが、これも実は貴重な「兵糧」。そういえば徳川御三家のうち紀州も水戸も梅で有名ですね。梅を愛でるだけでなく……なるほど、やるな徳川家。のりを巻くようになるのは、江戸元禄時代になって、四角い板状の浅草のりが登場してからのこと。

女神のほほえみ、ふふふ……

ところで、最近いろいろなブランド米が出てきていますが、調べてみたところ、ご飯用として作られている銘柄は274種もあるそうです。「ササニシキ」「コシヒカリ」などが有名ですが、いずれも特長のあるおいしいお米です。ここで注目したいのはそのネーミ

ング。独断と偏見で選んでみました。

トップには熊本県のブランド米、その名は「森のくまさん」。一般公募で決まり、「森の都熊本で生産された米」という意味が込められています。水が豊かでおいしい富山の「富富富」。富山の水、大地、人が育てた富山尽くしのお米を意識したネーミング。「つや姫」は、四季豊かな山形の風土が生み育てた「亀ノ尾」をルーツにもち、炊きあがりの白さ・つや・甘みがその名の由来だとか。青森の「青天の霹靂」^{へきれき}は驚きのおいしさをストレートに表現したネーミング。「ゆめぴりか」は北海道民の「夢」に、アイヌ語で美しいを意味する「ピリカ」。「だて正夢」は宮城県。「ミルキークイーン」「どんぴしゃり」「ひとめぼれ」「はえぬき」「女神のほほえみ」……。生産者や地元の皆さんの気持ちがかもったブランド名、お気に入りをぜひ見つけてください。

ご飯は太る！？

そういえばそろそろ新米が出回る時期です。新米と名乗れるのは、いつまでかご存じですか？ 実は食品表示法の規定により、生産された年の12月31日までに包装や容器に入れられた精米や玄米に限って、「新米」と表示できると定められています。米は炊飯すると生米の約2.2～2.3倍の重さになります。茶わん一杯分は炊いた状態で約150gなので、炊飯前は65g程度、約3,300粒になります。稲の1

株には穂が22本、1本の穂に籽が70粒程度付くといわれているので、稲1株で約1,500粒、ご飯一膳に稲2株分のお米が使われているのですね。

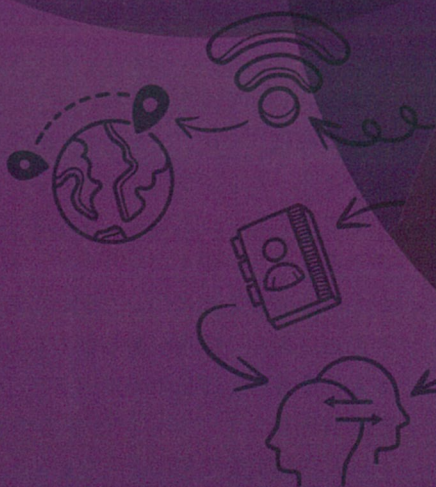
お米は日本人にとって重要な主食ですが、世界的に見ても米を主食とする国は多く、人口比率で見ると世界の人口の約半分が米を食しています。世界で一番お米を食べる国は、バングラデシュ。一日483gも食べるそうです。日本は50位で、わずか120g。今や主食と言いながら、お茶碗一杯も食べていないのが現状です。国民一人1年当たりの米の消費量は、1962年度の118.3kgをピークに減少傾向にあり、2020年度では50.7kgまで落ち込んでいるそうです。米離れの原因は、日本人の食事が西洋化したことの他に「ご飯は太る」との風評があるかも。しかしパンに比べ血糖値の上昇が緩やかで太りにくく、筋肉や脳へのエネルギーとして優秀な栄養素なので、決して太る原因にはなりません。なので、おいしいご飯を楽しんでくださいね。

ちなみに、バングラデシュに続くのはラオス、カンボジア、ベトナム、インドネシアといった国々。米山奨学生の出身地が多い国々になります。彼らからお国の食文化について聞いてみると面白い楽しい発見があるかもしれません。そういえば日本のロータリーの創始者の名にも「米」が付きますね、やはり「米」がなくてはならない、ということと本日のごちそうさまでした。

適応力を 高める

スコットさん
にお聞きしました

「ソロでばらばらに演奏するのではなく、一つの曲をみんなで演奏すれば、美しいハーモニーを大きな音で奏でることができるのです」



クラブでできることを考えよう： rotary.org/actionplan

Q. 適応力を高めることが、なぜ行動計画の優先事項の一つなのでしょう。

スコット：誰でも、またどの組織でも、もっと大きな社会的インパクトをもたらそうとしています。ロータリーが影響力のあるリーダーとなり、パートナーとして求められる大きな機会が訪れていますが、変化のスピードが速い今の時代をリードするには、迅速さや時代との関連性を備えた組織となる必要があります。

Q. どのような課題がありますか。

スコット：ロータリーは、クラブや地区がばらばらに活動しており、しかも階層的で、そこにあるのは、チームではなく、規則、役員、役職、委員会です。管理層が多ければ多いほど、実際の活動から離れてしまいます。

リーダーシップとは、年齢にかかわらず誰でも発揮できる資質だと捉える必要があります。大きな貢献をするために40年の経験は必要ありません。ポール・ハリスが弱冠36歳でロータリーを創設したことを思い出してください。

Q. どこに機会があると思いますか。

スコット：新型コロナウイルスが流行する前、クラブの枠を超えて考える会員は多くありませんでした。自分たちがグローバルな変革者のネットワークだという自覚はありませんでした。しかし、コロナの流行によって他の地区や国のバーチャル会合に参加したことで、ロータリーの活動全体に視線が向くようになりました。

私たちはこの勢いを生かしていく必要があります。私は、グレートブリテンとアイルランドのチームと協力しています。このチームが立ち上げたオンラインプラットフォームは、人びととクラブをつなげると同時に、場所ではなく活動分野に基づいて参加できる機会を提供しています。会員は、決まった時間の例会に参加するだけでなく、活動を絞って参加することができます。この方法は、入会の促進だけでなく、会員維持においても大きな成果を挙げています。

ニッキー・スコットさんのプロフィール：ノース・コッツウォルズ・ロータリークラブ（イギリス）に所属。変革マネジメント・コンサルタント。ロータリー戦略計画委員会のメンバーとしてロータリー行動計画の策定に協力。2022 - 23 年度国際ロータリー副会長。



また、ロータリーが外部団体の活動に協力して、今の活動をさらに発展させたり、リーダーシップを共有したりするケースも頻繁に目にするようになりました。グレートブリテンとアイルランドでは、「Volunteer Expo」（ボランティア博覧会）を開催して、あらゆる人や組織との協力を促しています。毎回まったく新しい活動を考案する必要はないのです。

Q. ロータリーが適応力を高めるために、どのような構造的変革を取り入れることができるでしょうか。

スコット：地域的な自律性を高めることがカギです。ある地域でうまくいったことも、他の地域には文化的に適応していない場合があります。

グローバルな組織としての理念、またグローバルなブランドとしての力を保ちつつも、地域的な側面にもっと焦点を当てることができます。ソロでばらばらに演奏するのではなく、一つの曲をみんなで演奏すれば、美しいハーモニーを大きな音で奏でることができるのです。

Q. 楽観的になれる理由は何ですか。

スコット：ロータリーには力強さがあります。よいことをしようとしている団体は世間に多くありますが、善意が必ずしも結果に結び付くとは限りません。ロータリーには、人びとが求めている基盤と高潔さがあり、実際のニーズを知るための地域社会とのつながりもあります。私たちは結果を出す方法を知っており、それを行動に移しています。



People of action around the globe

世界中で活躍する「世界を変える行動人」

By BRAD WEBBER

ROTARY 9月号から

週に2〜3個のクロワッサンを
消費しているフランス人の割合

27%

フランス

ツアーRACは、クロワッサン、パン・オ・ショコラ、ティーバッグ、蜂蜜、お菓子などが入ったバスケットを10年近くにわたって定期的に販売し、さまざまな慈善団体のために資金を集めてきました。バスケットの中身は企業から無料で提供されたもので、2021 - 22年度には852個のバスケットを販売。約4,700ドル(約64万円)の収益は、小児患者にぬいぐるみなどをプレゼントしている消防士の慈善団体サピアス・リポペット協会に寄付しました。同クラブ会員のほぼ全員が参加し、ツアー・プルミエールRCをはじめ他クラブが配達などで事業を援助。地元のロータリアンも、進んでバスケットを購入してくれています。「この街に本当の変化をもたらしているのは、まさに皆さんの努力が詰まった、この素晴らしいプロジェクトです」と同クラブの前会長であるレオノーレ・アフフィさんは言います。



イタリア

フィオレンツォラダールダ・ローターアクトクラブ(RAC)は、提唱クラブや行政と提携し、環境面で持続可能なプロジェクトを市のリーダーに提案するコンテストを、高校生を対象に開催しました。入賞を目指して何十人もの生徒がこのコンテストに参加。「ローターアクターたちは参加者の指導役を務めました」と同クラブの前会長であるグイード・ボージさんは言います。「優勝して500ユーロ(約7万円)を勝ち取ったのは、ルッカ公園の再生プロジェクトです」とボージさん。既存の公園計画を提案に組み込んだこのプロジェクトに、審査員は感銘を受けたそうです。

イタリアの国土の森林地帯の割合

32%

スリランカ

コロンボRACは、創立52周年に当たる2021 - 22年度中、52件のプロジェクトを完了しました。3月には10件を実施するために、会員たちはバスに乗って30時間のドライブを完走。チャリティーバスとして知られる10年来のこのプロジェクトでは、学校の図書館、野生動物リハビリテーションセンター、特別養護施設にそれぞれニーズがあるものを寄付し、子どもたちや高齢者の施設に食料などを提供しています。また、海岸沿いにプラスチックのリサイクル箱を設置し、海岸の浸食を防いでカメのふ化を促すため、植樹を行いました。こういった活動の資金は、現会員、元会員、その家族、そして一般企業によって支えられています。「私たちは単に募金活動を行うのではなく、手厚い支援をしてくれる篤志家のネットワークを構築する文化を築いてきました」と、前会長であるチェドリヤ・イシャクさんは言います。

179カ国

ローターアクトクラブがある国・地域

日常的に食料不安に直面している
カリフォルニア州の住民の割合

20%

アメリカ

カリフォルニア州シリコンバレーは世界で最も裕福な人が住む地域の一つですが、所得格差が大きく満足に食べられない人々も大勢いるため、食料配給プログラムは欠かせません。このためサルトガRCは、過去2年間にわたりサンノゼにあるマーサズ・キッチンで毎月1回、炊き出しを行っています。同クラブが中心となり、慈善団体から寄付された食料品を収集するために使う冷蔵庫車を9万5,000ドル（約1,300万円）で購入。その費用の半額を負担してくれたのが、食料品を寄贈しているセカンドハーベスト・オブ・シリコンバレーです。「マーサズ・キッチンには広い保管設備がありません。ですが、冷蔵庫のおかげで食料品は腐りません」と語るのは、クラブの前会長のサンジータ・セシャドリさん。インドのバンガロールウエストRCから3,000ドル（約40万円）の提供を受けたこのプロジェクトは、国際的な友情の力を物語っています。「先進国が発展途上国を支援するというのが一般的です。しかし、ニーズは世界中にあります。パートナーシップがあれば、支援は一方通行ではなくなります」とセシャドリさんは言います。



5位

世界の車の台数ランキング
におけるブラジルの順位

ブラジル

町の創立を記念して行われた車のロードラリーにカンボノボ・ド・パレシスRCの会員が参加した翌年、クラブは地域のニーズにより大きな役割を担うことになりました。4月にラリー「トラベシア・ド・パレシス」を企画。261人の参加者が87台の自動車で中西部のマットグロッセ州にある約190kmのルートを走行しました。「このコースは、壮大な滝、澄んだ水の流れる川といった美しい自然と固有の文化に触れることができます」と、同クラブ会員で組織委員会のアドリアーノ・パスさんは言います。パスさんは妻のエロイーザさんと共に、2位でゴールイン。このイベントの資金を調達するために、同クラブの会員44人のうちほとんどが協力して飲食物の提供を手伝い、4,200ドル（約57万円）以上を得ました。



三人寄れば文殊の知恵 コロナ禍の合同 I M

3 人のガバナー補佐が解決した
ガバナーからのミッション

第 2620 地区山梨第 1、2、3 グループ

コロナ禍中にスタートした 2021 - 22 年度でしたが、小林聡一郎ガバナー(当時)はエレクト時代から、各グループのガバナー補佐に「インターシティーミーティング (IM) を合同で開催してほしい」と要請をしていました。

この時期に合同で? しかし、大勢の会員が一堂に会することは避けなければなりません。そこで山梨のガバナー補佐が考え出した方法は、三つのグループを超えたメークアップ。期間を決めて山梨県内の 23 クラブの例会に互いにメークアップしあって交流を深め、他クラブの例会で学び、IM の趣旨である「学び」と「親睦」をクリアし、クラブ対抗でメークアップ率を競おうというものです。これなら、合同の IM となり、小林ガバナーのミッションが達成できます。「高齢なので他クラブに出かけていくのはどうも……」という会員には、自クラブが他クラブの会員を受け入れることでこの企画に参加できます。また、そういった会員の代わりに別の会員によるメークアップもこの企画にカウントしたため、結果的にグループ内全ての会員がこの IM に参加することになりました。

IM の開催期間は 2021 年 11 月 1 日から 22 年 5 月 31 日の半年間。スタートしたばかりの頃は、例会もオンラインで開催しているクラブが多く、盛り上がりには欠けましたが、後半になってからは、対面の例会を開くクラブが多くなったせいか、直接的な交流があらこちらで行われるようになりました。

IM 期間終了後の 6 月 13 日に行った報告会では、「メークアップの良さを改めて実感した」「今回の IM で初めてメークアップをした」など、交流の喜びの声が多く聞かれました。さらにメークアップ率の高かったクラブを表彰。併せてグループ内の会員・会員企業から景品を募って、空くじなしの抽選会も実施。アルコールの提供がなかったとは思えないほど盛り上がりしました。

今回のメークアップ IM をきっかけにグループを超えた友情が発展していくことが期待されます。

(第 2620 地区 山梨県)

インターシティーミーティング

都市間の、あるいは都市内の多くのロータリアンが一堂に会し、ロータリー情報を学び、親睦を図る会合です。日本では主に、一つあるいは複数の分区分やグループ単位で開かれています。

人々の交流を通じて
地域と自分たちが
イコールになる喜びを
味わいましょう

山梨 3 グループの合同 IM
私自身 5 つのクラブにメークア
ップしましたが、他クラブとの
交流が成果を挙げたと思
い受けました。
甲府北 PC
中尾

メークアップは
とても楽しく、有意義
でした。
これから、メークアップと
12 ヶ月間としたいと思います。

合同 IM メークアップ実施
優良クラブとして表彰頂きたい
試みありがとうございました。
当クラブは少人数であり活動の制限で
あるのが、反面小回りが効く点は、
今回の結果に於いて思っています。
お礼申し上げます。

甲府城北ロータリークラブ
幹事 山本恭平



合同 IM 報告会(左下)
に寄せられた声の一部
とメークアップで交換
した数多くの名刺

アクター交流の場を作りたい

ローターアクター 小川 雄也



4年程前に会社の先輩から誘われ、新潟県内のローターアクトクラブのイベントに参加したことが入会のきっかけです。何となく「ロータリー」の名前は聞いたことがありましたが、「ローターアクト」となると、活動の内容も含め

全く知りませんでした。

入会してみると、メンバーのみんながとにかく親しみをもって接してくれて、一日で何十人もの友人をつくることができました。私が入る前、クラブはしばらく休会していたそうですが、活動を再開し今では再開後6期目を迎えることができました。当時の話を先輩に聞くと、

クラブ内のほぼ全員が初対面で、ローターアクトの活動も何も知らない状態でのスタートだったとのこと。その後、新潟県内をはじめとするローターアクター、ロータリアンから応援を受けつつ、交流する楽しさやクラブの運営方法を教えていただきました。結果、クラブから地区ローターアクト幹事を3人、2021—22年度には地区ローターアクト代表を選出するなど、大きく成長することができました。そして今はアクターが屋外で交流を図れるようなクラブ主催のイベントを企画しています。直江津へ招待し、ローターアクトの魅力をたくさんの人に感じてもらえるような内容にしたいと考えています。

今年度はクラブ会長でもあります。「やりたいことを明確にする」をテーマに掲げてクラブをけん引し、これからもローターアクターとして活動できる限られた時間を楽しみながら、自分の成長につなげていきたいです。

新潟県上越市出身。上越市在住。(株)丸互動務。直江津RAC会長。2021—22年度第2560地区ローターアクト幹事。趣味はゴルフ、キャンプ。

人材育成が重要な時代に

ローテックス 松井 理泰 みちやす



大学在学中、交換留学時も使っていた Skype（通話ソフト）。その創業者が設立したベンチャー投資ファンドでアルバイトをする機会を得ました。とても幸運でした。国内外の多様な起業家に接した私は、テクノロジーで変革を起

こす彼らに強く心引かれました。以来、「いつか自分も事業を興す」という漠然とした夢を持ってきました。

事業として取り組みたい目標は、現職で見つかりました。それは、リスキリング（学び直し）を通した自律的キャリア形成を促進することです。今の職場は常に大手IT企業との従業員獲得競争にさらされています。その

ため、教育投資としてスキル学習や資格取得の補助金が充実しています。一方、厚労省の能力開発基本調査（令和2年）によると、日本企業の教育訓練投資にける年間平均額は1.5万円。働きながらのスキル学習は、自己負担額の比率が大きくなるほど学習意欲がそがれる傾向があり、学習意欲が低下した状態では自律的なキャリア形成を行うことは難しくなります。従業員の職業人生がより長くなると考えてもデメリットしかありません。

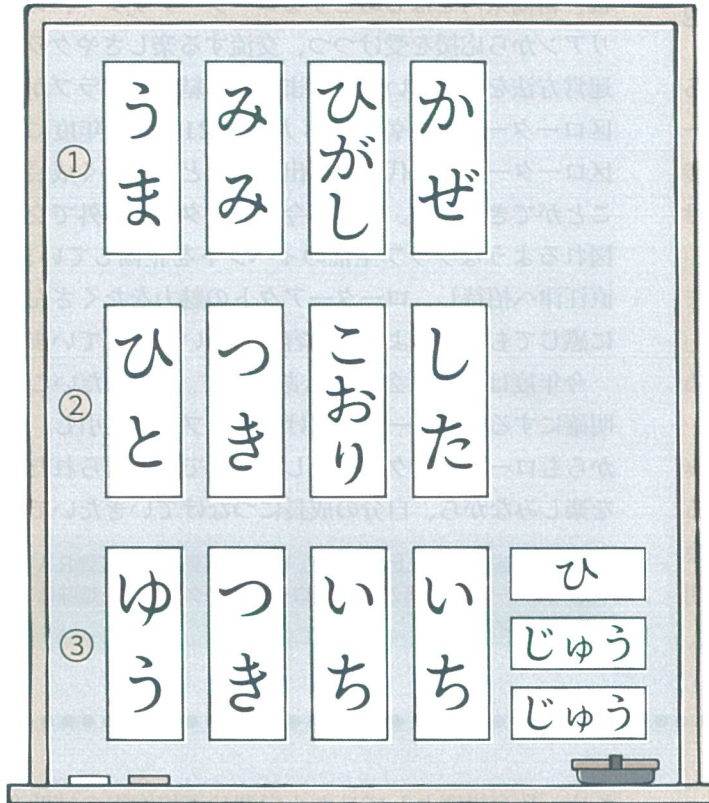
日本も今後は「メンバーシップ型雇用」から「ジョブ型雇用」への移行が進むと想定します。そして働き手が企業の教育投資への姿勢から仕事を選ぶ時代が来るでしょう。やがて訪れるであろう未来に向けて、現在はスキル学習に安価で簡単にアクセスできるサービスをつくれなにか考えており、事業化を模索しています。まだ形になる前の状況ですが、挑戦を続けていきたいです。

愛知県出身。東京都在住。グーグル合同会社勤務。2010—11年度第2760地区青少年交換学生としてカナダへ派遣（スポンサークラブ：尾張旭RC）。趣味はアウトドアスポーツとサウナ巡り。

●皆さんの周りの若い人を紹介ください！ ロータリーのプログラムに参加したことのある10～30代までの若者（現役、学友どちらも可）を『友』編集部にご推薦ください。hensyu@rotary-no-tomo.jp

ひらがなカードで四字熟語

出題：小野寺 紳
作画：ライトマン



次の①②③のひらがなカードを
それぞれうまく並べると、
3つの四字熟語を表すことができる。
それぞれどんな四字熟語になるだろう？

- ①これは並べ替えなくてよい
- ②4枚のカードをうまく並べ替えてから
答えてほしい
- ③7枚のカードをうまく並べ替えてから
答えてほしい

答え



机の上で 緑を育てよう!

毎月10人に
頭から草がニョキニョキ
「ヘアラボ」を
プレゼント!!

◆パズル de ロータリー応募方法◆ 郵送での応募は郵便はがきに①「9月号の答え」②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事とその感想をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階（一社）ロータリーの友事務所P係までお送りください。④に関する回答は、「声」欄（縦組み）に掲載させていただくことがあります。会員以外のご応募も大歓迎です。

WEB応募は下記のURL、または右の2次元コードから。
rotary-no-tomo.jp/puzzle.php



◆締め切り◆ 2022年10月11日(火)必着（当選発表は12月号）

●パズル de ロータリー（6月号）の答えと当選者は、横組みP50に掲載しています。

詰め碁

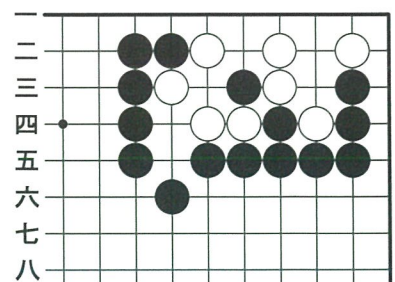


出題 日本棋院

問題 黒先 白の腹中にいる黒石を利用して仕留めます。
（5分で初段）

●詰め碁の解答は、横組みP50に掲載しています。
（※詰め碁にはプレゼントはありません）

10 11 12 13 14 15 16 17 18 19



51st



IMAGINE
ROTARY

2022-23 Rotary International for Zone 1A, 2&3

ROTARY INSTITUTE



RI会長 (2022-23)
ジェニファー E. ジョーンズ
ウィンザー・ローズランド RC



TRF 管理委員長 (2022-23)
イアン H.S. ライズリー
サンドリンガム RC

<招集者>



RI理事 (2022-24)
佐藤芳郎
岡山南 RC



DIVERSITY
EQUITY
INCLUSION

2022-23年度 国際ロータリーゾーン1A, 2&3

第51回ロータリー研究会

2022 11.19 [土] - 11.22 [火]

会場 神戸ポートピアホテル

Rotary
Zone 1A, 2 & 3



お申し込み、お問い合わせは各地区ガバナー事務所へお願いします。

ウクライナ発：ロータリーのネットワークに励まされて ～結束の中に希望と強さを見いだしたリビウのロータリークラブ

ウクライナ・リビウインターナショナル R C
オレスト・セモテュックさん

2月24日の朝はいつもと変わらず始まりました。起床、ジョギング、そして朝食。しかし、朝食を取っている時に、ラジオのニュースで、ウクライナがロシアに爆撃されていることを知りました。

すぐに被災地に住む友人や知り合いに電話し、安否を確認。幸いにもそのほとんどが無事でした。その日の午後、私が研究のために2018年に滞在していたドイツ・レーゲンスブルクのテレビ局から電話があり、その後も他のメディアから次々と問い合わせがありました。こうして、本格的に私の活動が始まりました。

その後、西ヨーロッパ、アジア、アメリカの記者からもインタビューを受けました。4月初めには、私たちの救援活動を取材するためにドイツとオーストリアのロータリー雑誌の編集者がウクライナ・第2232地区を訪れ、ウォロディミル・ボンダレンコガバナー（当時）をインタビューしました。

私は、世界のロータリー会員が助け合い、会員以外の被災者にも支援を廣

げている様子を目にしてきました。それは、私が最初に受け取ったチャットメッセージからも明らかでした。人道支援のために、第2232地区のロータリークラブがすぐに募金活動を開始し、地区広報委員会もソーシャルメディアキャンペーンを立ち上げてウクライナの状況を世界中のロータリーの仲間に発信しました。

リビウインターナショナル・ロータリークラブ（RC）では、戦争勃発からわずか数日以内に、医療物資、衛生用品、医療機器などをウクライナの病院や子どものいる家庭に届けるためのタスクフォースを編成。また、海外のロータリークラブや慈善団体などの連絡網を確立しました。

毎日のオンライン会議で、避難民、子ども、負傷者などさまざまなグループのニーズを特定し、それに取り組む活動を計画。ウクライナの医療当局とも密に協力し、リビウ近辺に救援物資用の倉庫をいくつか確保しました。

これらの倉庫から、病院用のマットレスやベッド、応急セット、防護ベスト、衣服、食料などが届けられます。リビウへの救援物資は全て、物資の仕分けと発送が行われているポーランド・ウクライナ国境地域を経由して送られてきます。また、病院用物資や医療機器を購入するための募金活動も行われています。

リビウにとどまった会員たちは、避難民が宿泊できるように自宅や仕事場を開放しています。また、避難民が収入を得られるように、職を提供してい

る会員もいます。

最も特筆すべきことの一つは、結束の輪が広がったことです。クラブのウェブサイトと「Rotary in Ukraine」のフェイスブックページは定期的に活動を紹介しており、世界中から毎日のよ

うに励ましのメッセージや問い合わせが寄せられています。他のロータリークラブや協力団体だけでなく、支援を受けた人々や施設も含めて連絡を取り合っています。ロータリーのネットワークから得られる大きな励ましが、私たちにとって強さと希望の源となっています。

－ロータリーボイスから

今後の R I 国際大会

2023年5月27～31日
オーストラリア・メルボルン
(以下、予定)
2024年6月8～12日
シンガポール
2025年6月21～25日
カナダ・カルガリー

統計

全世界ロータリアン総数
1,175,466人
クラブ数 36,913 クラブ
地区数 520 地区 (2022 - 23 年度)
国と地域 200 以上
ローターアクト会員数 207,597 人
クラブ数 11,370 クラブ
国と地域 160 以上
インターアクト会員数 423,545 人
クラブ数 18,415 クラブ
国と地域 150 以上

2022年7月18日現在

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

野生型ポリオウイルス による症例数

掲載ウェブサイト：
GPEI（世界ポリオ根絶推進活動）
polioeradication.org/polio-today/polio-now/this-week/

		2022 年 7月26日現在	2021	2020	2019
常 在 国	パキスタン	12	1	84	147
	アフガニスタン	1	4	56	29
非 常 在 国	モザンビーク	1	0	0	0
	マラウイ	0	1	0	0
世界合計		14	6	140	176





RI 指定記事

メルボルン国際大会

ワイルドでいこう

コアラからカンガルーまで、オーストラリアには魅力的な野生動物が生息しており、メルボルンも例外ではありません。5月27～31日に開催のロータリー国際大会でメルボルンを訪れる際、息抜きに公園を散策して自然と触れ合いませんか。

お薦めは都心のオアシス、メルボルン・ガーデン。ビクトリア王立植物園内にあり、広さは38万㎡弱。国際大会の二つの会場の間にあり、ヤラ川の南岸に位置しています。静かな湖畔を散策し、自然保護について学び、8,500種以上の植物を探索しましょう。大空を見上げることも忘れずに。メルボルンにはオウムの一種、キバタンなど数十種類の鳥類が生息しています。

身長が30cmほどしかないリトルペンギンは、ペンギン全種の中で最小。一番近くでペンギンが見られる場所はセントキルダピア。フィリップ島から南に2時間の場所で、ペンギンたちが列を成して歩く姿が見られます。

メルボルンから少し足を延ばせばダンデノン山脈国立公園に到着。ワラビーやウォンバットなどの野生動物が皆さんをお待ちしています。

-EVA REMIJAN-TOBA

(写真上) フィリップ島の下草から顔を出すリトルペンギン

国際大会の参加登録はこちら
convention.rotary.org/ja



RI 指定記事

ロータリー財団管理委員長からのメッセージ

言葉を世界中の人々に届けよう

私はビル・ブライソン著の『人類が知っていることすべての短い歴史』という本が好きなのですが、この本で著者は宇宙の創造について記述。溶けた岩石が渦巻く炎の塊だった地球と呼ばれる小さな点が、「緑と青の自然豊かな故郷」という、今日、私たちが知る姿へとどのようにして発展してきたかについて論じています。つまりこの惑星と私たち生物が生き残ったのは奇跡にほかならないというのがブライソンさんの説です。「私たちは存在という特権を享受するだけでなく、その価値を理解し、さらにはさまざまな方法でより良い存在になろうとする独自の能力も授かっている」と、述べています。

ブライソンさんや、他の作家たちの言葉を読むことができる私たちは恵まれています。言葉を読むことも、名前を書くこともできない成人は世界で推定7億7,300万人に上り、そのほとんどが女性です。こういった人々は明らかに人生で不利な立場にあり、働く機会は限られています。そして、自分のせいでそのような状況に置かれているではありません。9月は基本的教育と識字率向上月間です。ロータリーとロータリー財団が及ぼしている長期的な影響とその取り組みにぜひ、目を向けてください。

昨年度だけで、ロータリー財団が承認した基本的教育と識字率向上プロジェクトのグローバル補助金は、速報値で104件、総額630万ドルに上ります。これは、クラブと地区の何十年にわたる取り組みがあってこそその成果です。中でも私はオーストラリア人として、クイーンズランド州のバストガバナーであるディック・ウォーカーさんの活動を特に誇りに思っています。彼は財団のマッチング・グラントを使って集中言語能力助長プログラムを開発しました。このメソッドは、今では世界中の著名な教育者に採用されています。

地域社会レベルでは、私たちのクラブは多くの子どもたちの人生を変えた図書寄贈運動で有名です。しかし、多くのクラブや地区が結集して大規模なロータリー財団プロジェクトに取り組めば、地域社会全体に何世代にもわたって影響を及ぼすことができるのです。

ロータリーは識字率を大きく向上させる機会に恵まれています。基本的な読み書きが達成されれば、数学的リテラシー、デジタルリテラシー、財務リテラシーなど、他のタイプのリテラシーへの道が開かれます。

この宇宙の片隅を、より良い世界にする機会を無駄にしてはなりません。今月、さらにそれ以降も、大きな志を持ってリテラシー向上と教育に取り組み、世界を変えようではありませんか。

IAN H.S. RISELEY

2022-23年度ロータリー財団管理委員長

Illustration by Viktor Miller Gausa



新クラブ (既存クラブの合併)

東京池袋豊島東 (2580・東京都)

2022年6月30日承認 会員数 38人

例会日: 木 12:30

例会場: ホテルメトロポリタン

事務所: 〒171-0014 豊島区池袋 2-61-8 アゼリア青新ビル 705号

会長: 小泉博明 幹事: 石川宣司

*東京池袋RCと東京豊島東RCが合併。加盟認証日は、東京池袋RCの加盟日を保持した1959年5月22日。

雲仙 諫早南 (2740・長崎県)

2022年6月30日承認 会員数 19人

例会日: 第1・3月 12:30

例会場: ホテルフラッグス諫早

事務所: 〒854-0004 諫早市金谷町 8-3

会長: 樋口征司 幹事: 馬場麻香

*雲仙RCと諫早南RCが合併。加盟認証日は、雲仙RCの加盟日を保持した1970年5月25日。

クラブ名称変更

しもつけ → 下野上三川 (2550・栃木県)

2022年6月23日承認

ロータリー衛星クラブ名称変更

東京池袋NEXT → 東京池袋豊島東

NEXT (2580・東京都)

スポンサークラブ 東京池袋豊島東

2022年6月30日承認

◆お知らせ 6月30日付でRIから、能代南 (2540・秋田県)、五泉 (2560・新潟県)、横浜本郷 (2590・神奈川県)、塩尻北 (2600・長野県)、掛川グリーン (2620・静岡県)、身延 (2620・静岡県)、静岡南 (2620・静岡県)、堺南 (2640・大阪府)、久留米南部 (2700・福岡県) RCが脱会、福島しんたつ絆 (2530・福島県) ロータリー衛星クラブが終結。

地区別クラブ数・会員数一覧表

(2022年6月末現在)

地区	RC数	会員数	21年6月末 会員数
第2500地区	66	2,159	2,166
第2510地区	69	2,349	2,427
第2520地区	77	2,047	2,120
第2530地区	63	2,161	2,219
第2540地区	40	1,106	1,119
第2550地区	48	1,645	1,671
第2560地区	54	1,955	2,000
第2570地区	50	1,556	1,563
第2770地区	74	2,319	2,338
第2790地区	82	2,616	2,643
第2800地区	49	1,487	1,514
第2820地区	55	1,817	1,845
第2830地区	40	1,100	1,098
第2840地区	45	2,021	2,063
第2580地区	70	2,830	2,831
第2590地区	52	1,834	1,880
第2600地区	53	1,836	1,868
第2610地区	64	2,465	2,498
第2620地区	74	2,756	2,812
第2630地区	73	2,994	3,031
第2750地区	97	4,478	4,497
第2760地区	84	4,557	4,617
第2780地区	66	2,235	2,244
第2640地区	65	1,585	1,635
第2650地区	96	4,249	4,291
第2660地区	79	3,431	3,459
第2670地区	74	2,863	2,898
第2680地区	70	2,526	2,584
第2690地区	65	2,881	2,907
第2700地区	60	3,035	3,035
第2710地区	72	3,063	3,096
第2720地区	74	2,310	2,313
第2730地区	68	2,283	2,311
第2740地区	55	2,063	2,057
34地区合計	2,223	82,612	83,650

日本のロータリー

会員概数 82,331人

クラブ数 2,214

(左の表中34地区合計から、第2750地区のPBグループを引いた数です)

ガバナー月信より 2750クラブ数・会員数は、PBグループ9RC 281人(北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ)を含みます。P6「日本のロータリー」数は34地区合計からPBグループを引いた数。21年6月末PBグループ9RC会員数266人。

地区会員数修正 本誌8月号横組みP39(5月末)表中、2760:4,668人、34地区合計会員数:84,793人、表外とP6「日本のロータリー」最終行会員数84,511人。

ご案内 左記一覧表は、3つの地域順で色分けしてあります。表中の左端の色と、横組みP49奥付の日本ロータリー分布図の色を対照し、ご覧ください。

*『友』ウェブサイトの「ロータリー資料館」にデータ修正後の表を掲載しています。

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友

10月号主要記事予定

横組み 特集 米山月間

縦組み デジタル時代の企業改革が会社と地域を変える

つづく (株)代表取締役 井領明広

この人訪ねて 池上知恵子さん(足利東RC)

Rotary



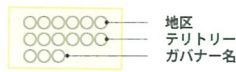
◆お問い合わせは 一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4階

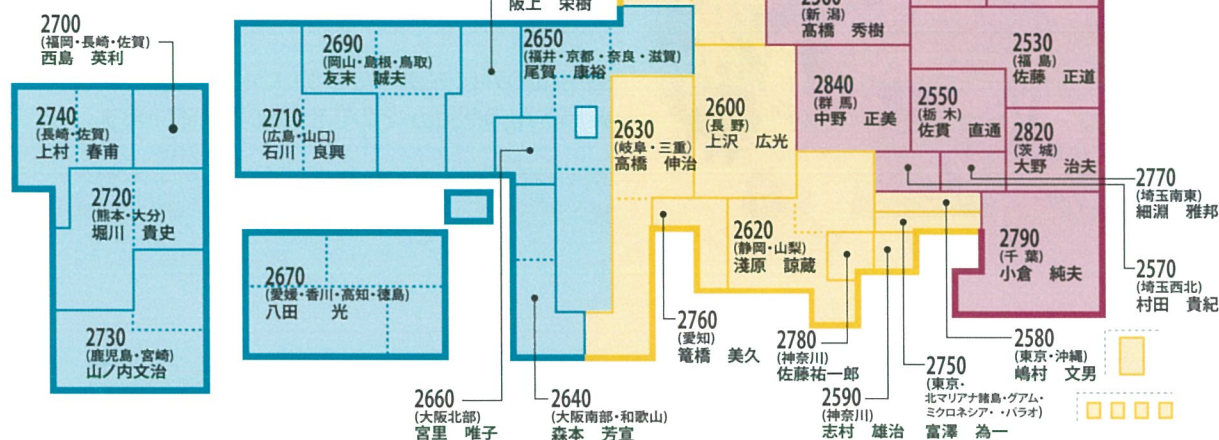
Tel. 03-3436-6651 Fax. 編集部 03-3436-5958 管理部 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp 管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp



■ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp に
各地区ウェブサイトのURLを掲載しています



ロータリーの友委員会

委員長 高野孫左工門 (甲府)
副委員長 鈴木 一作 (寒河江)
R I 理事 佐藤 芳郎 (岡山南)
特別顧問 片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)
清水 良夫 (横浜)
片山 主水 (名古屋東南)
鈴木 宏 (宇都宮北)
顧問 矢口 信哉 (東根)

顧問 小林聰一郎 (甲府北)	2530 星 富士雄 (喜多方)	2580 佐藤 文則 (東京四谷)	2660 青山 快玄 (大阪北梅田)
塚崎 寛 (長崎中央)	2540 山本 隆弘 (秋田港)	2590 伊藤道一郎 (川崎南)	2670 真屋 正明 (高松北)
栃木 一夫 (東京北)	2550 天川 主税 (宇都宮南東)	2600 小林 晃 (須賀五岳)	2680 前田 正明 (宝塚)
宮崎陽市郎 (東京三鷹)	2560 小林 悟 (新潟)	2610 芝田 実 (富山南)	2690 福原 徹 (津山)
相談役 神崎 正陳 (茅ヶ崎湖南)	2570 齊藤 勇司 (鶴ヶ島)	2620 成田 伸行 (長東)	2700 葛田二三男 (小倉南)
上野 孝 (横浜)	2770 山内 一浩 (浦和)	2630 山田 秀夫 (岐阜)	2710 戸倉 茂雄 (徳山)
安平 和彦 (姫路)	2790 中澤 雅彦 (松戸)	2750 金澤 洋 (東京新橋)	2720 山角 智秀 (熊本西後)
地区代表委員	2800 菅原 成規 (鶴岡)	2760 尾本 和弘 (名古屋東南)	2730 尾形 栄 (延岡)
2500 井内 正樹 (旭川西)	2820 菅原 俊 (つくば学園)	2780 端山 創之 (藤沢西)	2740 牟田 清敬 (佐賀)
2510 伏木 淳 (札幌西)	2830 石川佳共子 (青森)	2640 榎谷 知樹 (和歌山北)	
2520 藤原 繁 (盛岡南)	2840 岡田 幹雄 (前橋)	2650 赤井 紀之 (近江八幡)	編集長 野崎 恭子

月刊 ロータリーの友

第70巻 9月号

2022年8月31日印刷
2022年9月1日発行

定価 275 円
(本体価格 250 円 送料別)

振込銀行 三井住友銀行浜松町支店
口座番号 (普通) 7450015
郵便振替 口座番号 00180-8-694591
印刷 大日本印刷 (株)
表紙印刷 半七写真印刷工業 (株)

一般社団法人 ロータリーの友事務所

■社員 佐藤 芳郎 (岡山南)
嶋村 文男 (東京東江戸川)
富澤 為一 (東京品川)
佐藤祐一郎 (津久井中央)
宮里 唯子 (茨木西)

■理事会

代表理事 高野孫左工門 (甲府)
理事 片岡 信彦 (土浦南)

理事 橋本 長平 (京都東)
清水 良夫 (横浜)
片山 主水 (名古屋東南)
鈴木 宏 (宇都宮北)
源新 和彦 (八戸北)
吉田 隆男 (神奈川東)
松原 六郎 (福井フェニックス)
嶋村 文男 (東京東江戸川)
富澤 為一 (東京品川)
横山 武志 (東京北)
恵川 一成 (大宮シティ)
羽田 伊助 (東京目黒)

理事 慶野 保夫 (小山中央)
野中 茂 (川崎)
榎原 一久 (東京豊島東)
渡辺 誠二 (東京みなと)
野崎 恭子

監事 宮嶋 康明 (新千葉)
高野伊久男 (横浜西)

■職員

所長 渡辺 誠二 (東京みなと)
副所長 渡辺 剛
編集長 野崎 恭子
編集 稲川やよい
黒野 稔二
山名 愛
飯田亜由香
熊谷健太郎
管理 富澤 美子
半田 弥生
草野 淑美

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 編集部 03-3436-5958 管理部 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・投稿)
管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



●落丁本・乱丁本は一般社団法人ロータリーの友事務所までお知らせください。
●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

表紙について — 今年度は多才な障害者アートをお届けします

イラストレーション

にじの会／栗原祥平さん
東京都三鷹市



「サファリパーク」

描いたり、切ったり、貼ったり、
楽しいサファリパークの動物たちが
のんびりと自由に歩き回っています。

(支援スタッフ代筆)

画用紙の外にも動物たちがいっぱい見えますね。
栗原さんの感動がそのまま絵に表れています。

アートディレクション／五十嵐仁之

パズルdeロータリー 6月号の答え

正解は「7+6=13」

7	1	6	4	5	8	3	9	2
5	9	4	2	3	7	8	6	1
3	2	8	6	1	9	7	5	4
8	6	5	9	2	4	1	3	7
9	7	1	5	8	3	4	2	⑥
2	4	3	⑦	6	1	5	8	9
4	3	2	1	9	5	6	7	8
6	5	7	8	4	2	9	1	3
1	8	9	3	7	6	2	4	5

応募総数 109人 正解者 106人

当選者（敬称略・順不同）／菊地弘尚（岩谷堂RC）、古川幸枝（信州友愛RC）、橋口博明（西都RC）、梶野宏美（出雲中央RC）

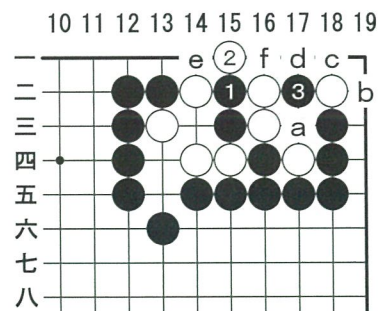
◆ P44 詰め碁の答え ◆

黒先白死（15の二）

この問題に関するお問い合わせは、下記（公財）日本棋院認定係までお問い合わせください。
TEL：03-3288-8723
FAX：03-3261-5841

◆ 解説 ◆

まず黒1と内から動くのが正解で、白が2と受けた時に、黒3が発生。黒1の効果により、aと切ることができず白死となります。初手黒bは白a、黒c、白dでコウになり失敗。初手黒3も白a、黒1、白d、黒e、白b、黒f、白2でコウになるので失敗です。



内外よろず案内

発掘！未来のパラ・アーティスト

大宮シティロータリークラブ

クラブ創立25周年を記念して作品展示会「パラ・ミュージアム in OMIYA」を企画しました。さいたま市内のハンディキャップがある小中学生たちが、自由な発想と素直な気持ちを表現した絵画や書道を多くの人に見ていただく場です。また、ハンディキャップのある人となない人の心の垣根を取り除くことを目的としています。

地元の銀行、デパート、ショッピングセンターなどで展示します。子どもたちの明るく元気な作品をぜひご覧ください。期間中はウェブサイトでも作品を鑑賞できます。



■開催概要

日時	①2022年10月22日(土)～28日(金) ②2022年11月25日(金)～12月5日(月)
展示会場	埼玉りそな銀行各支店、武蔵野銀行各支店、コクーンさいたま新都心、そごう大宮店

大宮シティロータリークラブ 吉田耕之
avengers.1028@kkf.biglobe.ne.jp
omiya-city-rotary.com



ヨット、ボート好き集まれ

— 東京フリート発足 —

IYFR東京フリート 猿渡 昌盛

国際ロータリー公認のヨットの親睦活動グループ・IYFR (International Yachting Fellowship of Rotarians) は、ヨットや海が好きなロータリアンの親睦会です。今回、国内で七つ目となる、東京フリートの認証伝達式が東京夢の島マリーナにて行われました。

東京フリートは東京湾や相模湾に面したマリーナを母港とする、ヨットやパワーボートのオーナーや、海や船が好きなロータリアンを中心に設立。新しく重点分野に加わった「環境」を踏まえ、今後は沿岸清掃、海洋・淡水資源の保護と回復を目指す活動も行っていく予定です。あなたもクラブを越えた友人をつくってみませんか？



■会員募集要項

資格	船の所有にかかわらず海を愛する者
会費	入会金:2万円(バッジ、ユニホームなどを含む) 年会費:1万円(国際登録費を含む)
IYFR東京フリート 梅澤 武男(東京サンライズ汐留ロータリークラブ) rotary@omezawa-sekkei.co.jp	

F1日本グランプリ会場に集まれ！

— 会員のために友愛の広場を開設 —

鈴鹿ベイロータリークラブ



2022年F1日本グランプリが10月7～9日、3年ぶりに鈴鹿サーキットに帰ってきます。今回も会場内にロータリアン専用ブース「友愛の広場 in SUZUKA」を開設します。観戦の合間の休息場所として、また

全国各地から来場するロータリアンとの交流の場としてお気軽にご利用ください。

■開催概要

日時	2022年10月7日(金)～9日(日) 各日10:00～16:00
場所	鈴鹿サーキット園内 ホテルゲート付近
鈴鹿ベイロータリークラブ事務局 office@suzukabay-rc.org www.suzukabay-rc.org ☎ 059-379-2484	



ご投稿をお待ちしています！『ロータリーの友』投稿規定



友愛の広場 ★

- ・エッセーや海外クラブ訪問記、時局雑感など。

原稿：1,000 字以内 写真：あれば添付

ロータリー・アット・ワーク写真編 ★

- ・ロータリークラブ、地区、インターアクト・ローターアクトクラブなどの奉仕活動を写真で紹介。活動後 1 カ月以内にご投稿ください。

原稿：150 字程度（必ず活動日を入れてください）

写真：記念撮影以外で活動の様子が分かるもの

ロータリー・アット・ワーク文章編 ★

- ・紹介内容は写真編と同じ。活動後 1 カ月以内にご投稿ください。

原稿：600 字以内 写真：あれば添付（記念撮影以外）

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇

- ・1 カ月に 1 人はがき 1 枚に 3 句（首）まで。作品の横にクラブ名・お名前・電話番号を記入。柳壇のみ友ウェブサイトの投稿フォームからも受け付け可。

私の一冊 ★

- ・会員お薦めの本を紹介。一般的で、入手可能な市販書籍（絶版、自費出版、投稿者と直接関係する書籍以外）をお願いします。

原稿：320 字以内。原稿と別に書籍名、著者名、出版社、発行年を付記してください。

うちの子 ★

- ・自慢のペットを写真で紹介。

原稿：100 字以内（ペットの名前を明記してください）

写真：ペットそのもののアップの写真

パズル de ロータリー ★

- ・2 種類の問題（数独、おもしろパズル）を毎月順番に掲載。プレゼント応募の締め切りは、発行月翌月の 10 日。

内外よろず案内

- ・会員間の趣味の交換、催し物の案内など。

原稿：200 字以内。資料があればお送りください。

声 ★

- ・『友』誌についての感想・意見を 150 字以内で紹介。発行月翌月の 10 日締め切り。

原稿：150 字以内。対象記事を明記してください。

情報もお待ちしています！

NEW GENERATION

- ・ロータリーのプログラムに参加している（参加経験のある）若い人たちを紹介。推薦対象者（インターアクター、ローターアクター、青少年交換学生、財団奨学生、米山奨学生、ライラリアンなど）について編集部へご一報を。編集部から直接、当人へ原稿を依頼します。

特集記事

- ・ウェブサイトの特集記事の情報を募集することがあります。チェックしてください。

『クラブ週報』『クラブ会報』

- ・「卓話の泉」掲載用として、クラブの『週報』『会報』を継続してご送付ください。メール配信のクラブは、メーリングリストに友編集部メール（hensyu@rotary-no-tomo.jp）を加えてください。紙のみで発行のクラブはご郵送ください。

※投稿原稿は編集部内でリライト、編集させていただきます。また、ひらがな・漢字・用語などは、『友』の表記に統一させていただきます。

※写真ならびに原稿は、友ウェブサイト、広報誌など、（一社）ロータリーの友事務所発行の出版物に掲載する場合があります。

※掲載は、（一社）ロータリーの友事務所理事会ならびにロータリーの友編集部にご一任ください。誠に勝手ながら、掲載・非掲載の連絡は差し上げていませんが、投稿後 6 カ月をめどにご判断ください。

投稿方法、その他規定は友ウェブサイトで！

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



送り先・お問い合わせ

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15

黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5958

E メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト投稿フォーム

www.rotary-no-tomo.jp/form.php

★…友ウェブサイトの投稿フォームから投稿可

声

6月号の感想

『友』を読んで、「この原稿を書いた人にエールを送りたい!」「感動した」「知らなかった」などの感想、『友』そのものに関するご意見を紹介します。

【対象記事】
特集・規定審議会から見てくるロータリーの方性(横P7~19)

【感想】新型コロナによってロータリーの理念や例会の在り方が変化しつつある。これは、タイムリーな特集記事だ。これからのロータリーを考えるきっかけになる。

岸和田RC 久禮三子雄

【対象記事】
特集・規定審議会から見てくるロータリーの方性(横P7~19)

【感想】いろいろなことが提案・審議されていると知りました。伝染病のまん延を想定したのではないと思いますが、オンライン例会にも関わる案件が、新型コロナの流行前に採択されていたことに驚きました。

江津RC 久保田泰介

【対象記事】
ガイ散策⑫コラム「ガイ・ガンディ」の今日的意義(横P27)

【感想】100年以上前のガイの奉仕概念(考え方)が、今のロータリーの考え方とほぼ変わっていないことは驚きです。

半田南RC 榎原 英

【対象記事】
よねやまだより。米山から世界の町へ⑬フィジー・サブサブ(横P20~21)

【感想】在日フィジー大使館臨時代理大使のクレラ・サブさん。母国にとつて重要なのは、アジア諸国とのパートナーシップだと思い、日本を留学先に選んでくれたことに感動した。 長野北東RC 市川 晴樹

【対象記事】
22~23年度『友』新企画(横P41)

【感想】テレビでよく見る夏井いつき先生が「ロータリー俳壇」の選者に。歯に衣着せぬ選評を期待しています。 吉岐RC 横山 省三

【対象記事】
スピーチ。磯辺篤彦氏の「科学の目で見た海のプラスチックごみ」(縦P4~8)

【感想】海のごみは海洋投棄が原因と思い込んでいたが、その8割は陸(川)から来るという事実に驚かされた。 久留米RC 三原 壮太

【対象記事】
スピーチ。磯辺篤彦氏の「科学の目で見た海のプラスチックごみ」(縦P4~8)

【感想】自分の知らないところで、大変なことになっていました。ごみ拾いなどの活動は大切ですね! 越中八尾RC 高見 淳子

【対象記事】
スピーチ。磯辺篤彦氏の「科学の目で見た海のプラスチックごみ」(縦P4~8)

【感想】海はごみ捨て場ではない。いずれ自分に返ってくる。 倉吉東RC 酒井 義人

【対象記事】
この人訪ねて。鎌倉RC・長谷川貴哉さん(縦P9~12)

【感想】私と同姓の長谷川さん。軸足のしっかりした人ですね。ロータリーに入会して40年の、私はどうかな? 近所でないのが残念です。近所なら、嫌がられても「幻董庵」の常連になるのになあ。 大阪大淀RC 長谷川真哲

【対象記事】
ロータリーアットワーク文章編。第2620地区の「女性会員のための未来デザインセミナー開催」(縦P27)

【感想】わがクラブには今、女性会員が2人しかいません。これから、女性会員をもっと増やしていかなければならないと考えています。 東京国分寺RC 飯沼 克美

●本文150字以内。本文とは別に、対象記事名(例・〇月号「友愛の広場」、〇〇さんの記事)とお名前、クラブ名、連絡先を付記しお送りください。詳細は投稿規定または『友』ウェブサイトです!



寄付を呼びかける会員たち

注目されています。両クラブ内でも多くの会員がすでに食品寄付に取り組んでおり、会員たちの関心も高いことから、日野市内の多くの団体、市民に呼びかけ、ロータリーの活動として実施することになりました。

開催準備として、チラシを作り、新聞への折り込みや、日野市商工会の会報に同封してもらうなど告知に努めました。当日は地元の商店連合会から借用したテントを設営し、日野市社会福祉協議会の要請を受けて応援に駆け付けた日野市立大坂上中学校ボランティア部の生徒と引率の先生、中央大学をはじめ大学生のボランティアの皆さんらの力を得て、椅子や机を並べ、会場を整えました。

天候にも恵まれ、ショッピングに訪れる市民にチラシを配り、寄付を呼び

かけました。受付時間の午前10時から午後3時までの間に、多くの市民や企業、ロータリーアンから食品の寄付があり、軽トラック3台分、段ボール65箱（約700キログラム）もの食品が集まりました。これらの食料は同社会福祉協議会とNPO法人フードバンクTAM Aを通じて、必要とする人たちの元へ届けました。

姉妹クラブと共同で 稚アユを放流

角館ロータリークラブ
第2540地区・秋田県
大村ロータリークラブ
第2740地区・長崎県

角館RCと大村RCは5月14日、交流奉仕事業として、角館町内を流れる桧木内川で「稚アユ放流事業」を実施しました。

角館町のある秋田県仙北市と長崎県大村市とは、戊辰戦争を縁に姉妹都市として交流を続け、同様に両クラブも姉妹クラブ締結以来、40年以上交流を続けています。

今回の事業ではロータリー奉仕デーとして仙北市教育委員会と角館漁業協同組合の後援を得て、稚アユ50キログラム計5000匹を放流しました。両クラブ会員の他、呼びかけに応じた地元の児

童や保護者、さらにメディア関係者らを含め約70人が参加しました。

当日は小雨が降っていましたが、河川敷に児童らが集まり始めると、徐々に雨はやんでいきました。大きく育つよう願いを込め、一斉にアユを放流しました。バケツから流されたアユは元気に泳いでいきました。

児童たちが川の生き物に触れ、楽しそうに笑顔で放流する様子は、見守っていた保護者や両クラブの会員に感動を与えたのではないだろうか。共同奉仕事業を通じて、姉妹クラブの絆はさらに深まったと思います。

今回の事業は、青少年育成や環境との共生というロータリーの目的にもつながったばかりでなく、両クラブ会員にとっては楽しい思い出づくりにもなりました。（大村RC 竹房政美・記）



地元の子どもたちも参加して稚アユを放流

Annotation

エス・ディー・エス
SDGs

(Sustainable Development Goals)

Ⅱ 持続可能な開発目標

世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくるために2015年9月の国連サミットで採択された国際社会の共通目標です。貧困問題をはじめ、気候変動や生物多様性、エネルギーの問題など、17の目標と169のターゲット(具体的な目標)で構成されています。

ロータリー地域社会共同隊 (Rotary Community Corps ≡ 略称 RCC)

ロータリーアン以外の人から成る、ロータリークラブ提唱による自動組織です。1986-87年度、M・A・Tカバラス国際ロータリー会長が提唱した「ロータリー村落共同隊」が原型。非ロータリーアンであってもロータリーの精神にのっとり、地域を発展させるために活動し、その過程で、貴重なグループ活動の技術を習得することを目的としています。

インターシティーミーティング
(InterCity Meeting ≡ IM)

都市連合会のこと。かつてはICGF (InterCity and Club General Forum)・IUGF (InterCity General Forum)とも言われました。都市間、あるいは都市内の会員が一堂に会し、ロータリー情報を学び、親睦を図る会合です。日本では主に分区分やグループ単位で開かれています。

コロナ禍—Mの顛末

岡山北ロータリークラブ

岡山丸の内ロータリークラブ

第2690地区・岡山県

2020—21年度は、当地区第10・11グループのインターシティミーティング（IM）がコロナ禍によって中止となり、21—22年度こそ、リアルな出会いの場を設けたいと、私たちホストクラブの岡山北RC、岡山丸の内RCとも意気込んでいました。

1年がかりで懇親会も含めた完璧な計画を立て、早々にグループ内クラブ全会員から一人8000円の登録料まで頂いたものの、今年1月30日の開催日が近づくにつれて感染者数が急増、2週間前になってリアル開催を諦め、



IMの余剰金は寄付として活用

オンラインへの変更を決定しました。当日はがらんとした会場に当地区の岩崎陽一ガバナー（当時）をはじめ、運営スタッフら30人だけが集結。その場で抗原検査を行い、陰性を確認しての開会となりました。

一般会員はオンライン上で参加し、懇親会に替えて会場ホテルのパウンドケーキを送付したのですが、それでも130万円の余剰金が発生しました。その使い道について協議した結果、国際医療ボランティア組織である特定NPO法人・AMD^{アムダ}Aに100万円、地元で不遇な少年のための居場所づくりを行っているNPO法人・子どもの家^{アムダ}に30万円を寄付することに決め、6月2日に贈呈式を開きました。

余剰金は会員に返還することが本筋かもしれませんが、ガバナー事務所や各クラブに相談したところ、寄付する方針にどこからも異論が出なかったことは、さすがロータリアンと感服しました。（岡山北RC 米林真・記）

発達性読み書き障害への理解を

東京練馬中央ロータリークラブ

第2580地区・東京都

日常会話には支障がないのに「何度練習しても漢字が覚えられない」「音



言語聴覚士の関口氏が経験談

読がうまくできない」といった困難に苦しみ子どもが、クラスに2〜3人いるといわれています。こうした問題が、実は「発達性ディスレクシア（発達性読み書き障害）」によるものだということは、一般にはほとんど知られていません。

当クラブでは前年度、地区補助金を活用し、練馬区社会福祉協議会と協力して、こうした障害に苦しむ子どもと家族をサポートする活動に取り組みました。その一環として6月17日、練馬区内で「発達性読み書き障害の理解を深めるシンポジウム」を開催しました。当日はオンラインでのライブ配信も行い、一般の方を含め500人以上が視聴しました。

第1部は、実際に発達性読み書き障害のある言語聴覚士の関口裕昭氏が

ら、学生時代の苦労や、その後障害と向き合い、言語聴覚士として活躍するに至るまでの経験談。ユーモアを交えた語り口に、多くの参加者が聞き入りました。

第2部は当事者の家族と当事者本人、元教員の3人によるシンポジウム。コメンテーターとしてNPO法人LD・ディスレクシアセンター理事長の宇野彰氏を迎え、「障害」「学校生活や教育」「社会やこれからのこと」について語ってもらいました。今回の活動を通じ、同じ障害に苦しむ子どもと、その家族への理解が少しでも広がるよう願っています。（小澤英雄・記）

コロナ禍での困窮者へフードドライブを実施

東京日野ロータリークラブ

東京飛火野ロータリークラブ

第2750地区・東京都

東京日野RCと東京飛火野RCは5月29日、地元のショッピングモールを会場に、合同のロータリー奉仕デーとして「フードドライブ」を行いました。フードドライブとは、家庭で余っている食品を集め、生活困窮者や福祉施設などに寄付する活動のこと。この取り組みは近年、マスコミでも取り上げられ、特にコロナ禍において社会的に



クラブ名の入ったシールを寄贈本に貼り付け

当クラブは6月27日、中央区立小学校16校と中学校4校、中央区教育委員会に難民問題を知るための書籍を計50冊寄贈しました。

寄贈した書籍『難民に希望の光を真の国際人 緒方貞子の生き方』は、『ロータリーの友』2022年4月号の「内外よろず案内」欄で紹介された本です。緒方氏は日本人として初めて国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）のトップに就任。著者の中村恵氏

子どもたちに 難民問題を考える書籍を

東京中央ロータリークラブ
第2750地区・東京都

よう尽力していく所存です。

（長鋪方隆・記）

はロータリー財団学友であり、今はUNHCRの活動を支える日本の公式支援窓口・特定NPO法人国連UNHCR協会に勤めています。

現在ではロシアによるウクライナ侵攻により、800万人を超える避難民が発生し、難民問題に世界の目が集まっています。しかし、難民はそれ以外にもミャンマー、イエメン、アフガニスタンなど世界中で急増し、問題が深刻化しています。日本でも少しずつ難民の受け入れが増え、身近なものとなりつつあります。

この問題は一朝一夕で解決できないものですが、まずは難民とは何かを知ることが第一歩ではないかと考えました。そして、世界の平和構築と青少年育成に貢献するロータリーとして、日本の、まずは地元の子どもたちを対象に、難民とは何か、なぜ増えているのか、どう向き合えばよいかを考える材料を提供し、より良い未来をつくるお手伝いをしたいと考えました。

寄贈した書籍の文中、緒方氏はロータリー財団の奨学金でアメリカに留学したことが世界に羽ばたくきっかけになったと紹介されており、子どもたちがロータリー活動を知るきっかけにもなります。緒方氏のように世界で活躍したい、という子が出てくれば、と期待しています。

ラオスの視覚障害者に 点字プリンター寄贈

京都ロータリークラブ
第2650地区・京都府

当クラブは、1925（大正14）年10月に日本で5番目に創立して以来、さまざまな奉仕活動に尽力してきました。国際奉仕活動では、5年にわたるカンボジア支援を前年度で終え、新たにラオスへの支援をスタートしました。

ラオスはASEAN諸国で唯一の内陸国であり、主要産業は農業。面積は日本の本州とほぼ同じ約24万平方キロメートルで、国土の70%以上が山岳や高原地帯。国連の統計データで国内総生産（GDP）が下位にある国の一つです。



ラオスの特命全権大使と合意書を交わして

支援に当たり調べを進めると、人口約710万人のうち1割の国民に視覚障害があると知りました（日本は約0.2%）。視覚障害が発生する主な原因は、①医療や安全な水の不足、感染症、②遺伝、③不発弾による事故など。

当初、クラブとしては直接ラオスに出向き、行政機関に点字プリンターを寄贈する予定でしたが、コロナ禍により断念しました。

そこで、在日ラオス大使館と調整役の特定NPO法人アジアの障害者活動を支援する会（ADDP）と協議を重ね、5月19日、東京の在日ラオス大使館で贈呈式に至りました。フォンサムット・アンラワン特命全権大使と贈呈にまつわる合意書を交わし、近々、点字による教科書も作成が始まります。

その他にも、ラオスでの教員養成や子どもたちへの指導、学校建設も進めていく必要があると考えており、2025年のクラブ創立100周年を見据えた事業として、展開していく方針です。

会員一同、今後とも「ロータリーの目的」の第4項「奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること」を心に刻み、国際奉仕活動にまい進していきます。

（志村雅之・記）

ROTARY AT WORK

文章編

ロータリークラブと地区の活動を紹介、600字以内。字数を超える場合など、編集させていただきます。関連写真があれば添付してください。

ロータリー奉仕デー 100人で海岸清掃

柳井ロータリークラブ

柳井西ロータリークラブ

柳井西ロータリー地域社会共同隊

第2710地区・山口県

SDGsの17目標のうち14番目の「海の豊かさを守ろう」を実践しようと、柳井ロータリークラブ（RC）、柳井西RC、柳井西ロータリー地域社会共同隊は5月22日、合同のロータリー奉仕デーとして海岸清掃を行いました。

柳井市の後援を受け、柳井市内五つの子ども会やボイスカウト、その保護者など一般参加も含め約100人が参加し、伊保庄地区の海岸線300メートルに沿って、プラスチック類をはじめとする漂着ごみを回収しました。



プラスチックモンスターを退治

その後、子どもたちに向け「プラスチックモンスターをやっつけよう」と銘打ったイベントを開催。まずは学習編から。マイクロプラスチックの調査として、海水が入ったバケツの中に砂を入れ、浮いてきたプラスチック片があることを確認しました。

プラスチックは人工物であり、何十年、何百年も海岸や海底に残り、われわれ人類に悪影響を及ぼす可能性もあるため、今後はプラスチックを減らすこと（リデュース）、捨てずに何度も使うこと（リユース）、再生利用すること（リサイクル）の3Rを学びました。続いて実践編のお楽しみイベントとして、砂の中に埋めたプラスチックカプセルを探し出し、プラスチックモンスターの絵が描かれた看板にカプセルを投げつけ退治するという、ちよつと

趣向を凝らした宝探し。喜び、はしゃぐ子どもたちの笑顔と、多くの参加者の声援に明るい未来を見たようで、達成感のある一日となりました。

ウクライナから 避難してきた中学生

笠岡東ロータリークラブ

第2690地区・岡山県

当クラブは6月3日の例会で、ウクライナ出身の中学生アナスタシア・クラブチュクさんに卓話をしてもらいました。彼女は広島県福山市に住む姉オレナさんを頼って、3月中旬に避難してきました。オレナさんが河田恭志会員の知人という縁で、今回の機会を得ました。

アナスタシアさんは首都キーウから西約180キロメートルにある町チユドニフで家族と暮らしていましたが、3月上旬にロシア軍が自宅の20キロメートル近くまで侵攻。父の強い勧めでたった一人、姉のいる日本への避難を決定しました。卓話の抜粋は次の通りです。

「毎日サイレンが鳴り響き、夜もミサイルの音が聞こえて、いつロシア軍が来るかと恐れていました。日本大使館員や多くの方のおかげで、福山にいられました。広島市の平和祈念館や原爆ドームを見学し、77年前の日本と同じ



ウクライナの姉妹が両親とサプライズで面会

ような恐ろしいことが今、母国でも起こっているのだと感じました。一方で、ロシアのみんなが悪いのではなくて、一部の人間に問題があるのだから、ロシア全体を憎むべきではありません。皆さんにもそのように理解してほしいと思います。ウクライナに平和が戻り、帰国して再び友達と学校に行けることを望んでいます」

この話の後、サプライズとして、ウクライナにいる両親とオンラインで面会してもらいました。互いに元気な姿を確認でき、安心したようでした。

今回の卓話を機に、他地区のクラブや笠岡市内の中学校でも話してくださいよう、当クラブを通じて手配しました。つらい経験を話してもらったのですから、その厚意を生かすべく、クラブとして、さらに国際平和に貢献できる

ROTARY AT WORK



古着deワクチン (松本RC)
国内企業やNPO法人が主体となって取り組む「古着deワクチン」事業に参加した。古着やバッグなど1袋につき5人分のポリオワクチンが発展途上国に届けられる仕組みで、SDGsの目標達成にもかなう。会員とその関係者で集めた約1.5t分の古着などを専用の回収キット60袋に梱包（こんぽう）。インターアクターやロータリーアクター、地元専門学校や留學生も含む総勢60人が協力した。
(6月12日 第2600地区 長野県)

ROTARY AT WORK



ウクライナ人道支援バザー・募金 (大分大学附属中学校・AC)
大分市中心部の歩行者天国でインターアクターたちが「ウクライナ人道支援バザー・募金」を実施。270Japan OK ロタリーEクラブの会員と保護者からバザー用に提供された物品に値付けをし、募金箱を準備。積極的に声をかけ、SNSで発信しながら支援を呼びかけ、多くの募金と温かい言葉をもらった。
(5月28日 第2720地区 大分県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

災害時パートナーシップ協定締結 (八千代RC)
多発する自然災害から地域を守るため、八千代市社会福祉協議会が提唱する「災害時パートナーシップ協定」の締結に調印した。災害の発生時や災害が予想される際、行政と連携して行動するための取り組みで、平時もイベントなどを通じて住民同士が支え合うための下地づくりを行う。県内クラブで同協定の締結は、当クラブが初とが。積極的に参加し、地域防災の一翼を担う予定だ。
(6月3日 第2790地区 千葉県)



ROTARY AT WORK

児童養護施設の子どもたちにキャンプ体験を (大阪淀川RC)
児童養護施設・博愛社の支援を続けている。例年、施設職員の依頼を基に、必要な本や文房具、電化製品などを贈っており、今回は子どもたちの夏のキャンプ実施費用として、現金20万円を寄付した。「家族がレジャーとして行うような、当たり前のことを子どもたちにも経験させてあげたい」という職員の願いが込められた依頼。こうした体験が少しでも子どもたちに良い影響を与えてくれるよう、会員一同願っている。
(6月3日 第2660地区 大阪府)



ロータリーの奉仕活動をカラー写真で紹介。写真と150字程度の説明文。字数を超える場合は編集させていただきます。必ず活動日を入れてください。記念写真（集合写真）は掲載できません。



故郷の歴史を学び 未来へつなごう

〈伊勢原中央RC〉

地元の歴史をより多くのの人々に知ってもらうことで、未来のまちづくりのヒントになればと、地区補助金を活用し、市などの後援を受けて、小冊子『開村400年の伊勢原』を作成。今年3月から5月上旬までに市内6校の中学校全生徒に配布した。事前には、観光ボランティアの協力を得て、一般市民と共に伊勢原市内の史跡や文化財を訪ねるウォーキングを実施した。

(第2780地区 神奈川県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK



松原海岸清掃

〈敦賀RC〉

社会奉仕活動と地元の名勝を改めて見直すことを目的に、第3回気比松原海岸清掃奉仕事業を実施。当クラブから12人、敦賀西RC会員1人、敦賀気比高校のインターアクターら9人が参加した。午前8時に海岸に集合。薄曇りで蒸し暑かったが、県内外からの釣り客がいたこともあって、感染予防のためマスクを着用。間隔を空け、約1時間黙々とごみを拾った。向夏の中海水浴客もたくさん訪れると予想され、「おもてなし」の心で清掃に努めた。

(6月18日 第2650地区 福井県)

ROTARY AT WORK



1年半ぶり献血活動再開

〈和歌山城南RC〉

「差し伸べよう、あなたの愛を」をスローガンに掲げ、「愛の献血」運動として年2回、献血した人に花などの粗品を進呈してきた。コロナ禍で長らく休止していたが、1年半ぶりに41回目の献血活動を実施した。この梅雨時期で献血が不足しがちな中、90人近くから献血を受けた。

(6月12日 第2640地区 和歌山県)

ROTARY AT WORK

ロータリー奉仕デーで ブルーカーボン活動

〈日向RC/日向東RC〉

気候変動の緩和を目指し、健全な生態系を維持しようと、御鉢ヶ浦(みほこがうら)海岸で二酸化炭素の吸収源となる藻場(もば)を守るため、藻を餌とするウニを、県の許可を得て回収した。あいにくの雨となったが、市職員や学生など総勢30人が参加し、1時間半ほどの作業で約600個(約22kg)のウニを集め、別の場所に移した。今後も継続していく予定でいる。

(6月13日 第2730地区 宮崎県)



ROTARY AT WORK



子ども食堂と連携田植え体験

〈貝塚コスモスRC〉

昨年度は新型コロナウイルスの影響で中止にした、子ども食堂と共催の田植え体験を、田植え日和の晴天下で実施した。参加者は会員6人を含め、子どもとその保護者、スタッフなど合計31人。田植えは初めてという人が多く、戸惑いつつ、泥田と格闘しながらも楽しんだ。今後子どもたちには自ら植えた苗が稲へと育っていく過程を観察してもらい、秋には稲刈りを予定している。

(6月19日 第2640地区 大阪府)

ROTARY AT WORK



日本の食文化にチャレンジ

〈富士RC〉

コロナ禍で母国に帰れない日本語学校の留学生12人を招き、餅つきと、うどん作りの体験会を行った。餅つきでは、会員の「よいしょ!」の掛け声に合わせて、初めてきねを振り下ろす学生の姿に冷や汗と笑い声。きな粉とあんこで試食すると、「面白かった。ユニークな米の食べ方にビックリ」と話す学生もいて、会場は笑顔にあふれた。

(5月28日 第2620地区 静岡県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

若者に指針を示す 記念講演会の開催

〈大分臨海RC〉

創立50周年を記念して特定NPO法人ジャパンハート最高顧問・吉岡秀人氏による講演会を開催。大分市内で医療を学ぶ大学生、中高生らが聴講。700人収容の会場は、立ち見が出るほどの盛況となった。吉岡氏はミャンマーでの医療活動を紹介し、患者の命を救うこと、人生の質を上げることが医療の役割と訴えた。また、学生とのパネルディスカッションも行い、好評を博した。

(5月15日 第2720地区 大分県)



ROTARY AT WORK

ローターアクトを次世代に 創立50周年記念

〈沼田RAC〉

提唱クラブの沼田RCやアクトのOB・OGの協力を得て、クラブ創立50周年記念式典を開催。(株)田園プラザ川場代表取締役社長・永井彰一氏の記念講演「地域おこしの戦略」の他、利根沼田子ども発達支援センターリズムの子どもたちとドローン体験会を行った。これからも柔軟な発想力を武器に、クラブの歴史を次世代に引き継いでいこうと誓った。

(5月22日 第2840地区 群馬県)





ロータリー アットワーク

ROTARY 写真編
AT WORK

河口清掃で 青少年と環境を考える

魚津・魚津西ロータリークラブ
第2610地区・富山県

大気汚染や海洋汚染は、地球全体につながる問題です。今こそ社会のリーダーたちが環境問題に正面から取り組まなければ、持続可能な社会の実現は不可能になります。ロータリーでも、重点分野に「環境」が加えられたように、ロータリアンが最も力を発揮できる分野でもあります。

私たちのクラブではこの課題に取り組むに当たり、自分たちだけでなく、地元の高校生に参加してもらうことで、全員の意識向上と青少年育成に寄与することにしました。

そして6月18日、ロータリー奉仕デーとして開催。魚津ロータリークラブ（RC）から12人、魚津西RCから14人、県立魚津工業高校から9人、荒井学園新川高校から80人の他、地元の行政や企業、漁業関係者ら計133人が参加し、魚津市の東西を流れる早月川、片貝川の河口付近の海岸でゴミを拾い、河口ごとに収集・分別を行いました。早月川河口では、これまであまり取り組まれてこなかった流木も回収。結果、集まったゴミは、軽トラック2台分になりました。

作業を終えた後、経田漁港に移動して、県の環境政策課の担当者による講演会を開きました。県内の海岸に流れ着くゴミの8割近くが県内由来のゴミだそうです。ポイ捨てを減らす啓発が必要であることが分かるなど、新たな意識高揚にもなりました。また、今回の事業を起点に、各高校の皆さんがそれぞれ調査研究を行い、その成果を今後、両クラブに提供してくれる予定です。環境問題への意識向上に加え、若者の自主性の醸成や相互協力につながっていくことを期待しています。

（魚津西RC 森井信次・記）

『友』が縁で フィジー大使が卓話に

船橋 狩野 文夫

船橋RCでは3年前、ロータリーの重点分野の一つ「水と衛生」にちなみ、「水プロジェクト小委員会」を立ち上げました。

同時に、たまたまロータリー平和フェロー2015―16年度派遣学生だった古井丸拓也氏が、国連関係の仕事でフィジー共和国の首都スバに赴任中であると知り、古井丸氏にフィジーのロータリー関係者と連絡を取って、具体的な話をしてもらいました。

しかし、新型コロナウイルスが世界中にまん延したことで、交渉が厳しくなりました。ウェブやビデオ通話で説明はしましたが、日本の四国くらいの面積のフィジーは周囲が海水に恵まれているからと、寄贈予定のスーパーアルカリイオン水生成装置の説明をしても、話がかみ合いません。



忙しい中、卓話に駆けつけてくれたクレラさん

そんな中、古井丸氏が今年3月に急ぎよ赴任先の変更でカメルーンに行ってしまう、この話は完全に暗礁に乗り上げてしまいました。

そんな折、『ロータリーの友』6月号「よねやまだより 米山から世界の町へ①フィジー・サブサブ 在日フィジー共和国大使館臨時代理大使クレラ・サブさん」の記事が目にとまり、駄目でもともとと、大使館にメールしました。すると、早々に話を聞きたいという返事が来て、担当小委員長・松澤民男氏と訪問し、過去3年の経緯を説明しました。

米山奨学生時の2007年にもらい、ずっと腕にはめ続けているという大使の時計を「恐縮ですが」と外してもらい、サンプルで持参したアルカリイオン水の中に投入。するとピーカーの中で、目に見えない時計の汚れが落ち、水は透明から濁ったものに変化。この生成装置の寄贈で子どもたちの感染予防・衛生管理の助けになると説明したところ、強い関心を寄せていただきました。帰りのエレベーター前の立ち話で、「7月半ばまでならば例会に行く時間があります」と言ってくくださったので、新年度初頭でしたが、急ぎよ7月12日に卓話に来ていただきました。

例会当日は午前中、凶弾に倒れた元総理大臣・安倍晋三氏の弔問に立ち寄られてから船橋に来ていただきました。予定外の弔問が入り多忙な中となりましたが、パワーポイントを併用してのスピーチ。ロータリーに精通したクレラ大使に、大使ならではの視点による卓越した話術で、フィジーの状況を語っていただきました。冒頭、安倍氏への弔意を頂きましたが、大使来訪とい

うちの子

わが家の愛犬、マルチーズの「マル太」。甘えん坊でお散歩大好き！笑顔と幸せをたくさん運んでくれたマル太は、わが家の宝物☆



マル太

宮原伊之人（静岡県・静岡西RC）

Annotation

IDM (Informal Discussion Meeting) 炉辺会合。炉辺談話ともいわれ、名称は「座談会」「家庭集会」「情報集会」など変遷があります。例会以外の時間に有志が集まり、自由に討議し、親睦を深める機会として実施されるもの。現在はクラブでさまざまな名称で行われています。

うことと、時期が時期なので千葉県警からの要人護衛として、警部補にも来てもらいました。例会後は会員と名刺交換などを行ってしばし歓談。当クラブの水プロジェクト実現にご尽力いただけた見通しが付きました。

読むだけの『友』ではなく、活用できた『友』となりました。『友』の記事に感謝。

（第2790地区 千葉県 電気設備設計）

うちの子



私はメルサ。眠くて仕方ないのに、パパは毎日ナデナデしてかわいがってくれるから、好意と友情の証しにちょっとだけかじってあげています。パパはいつも跳び上がって涙を流して喜んでくれるので、私もうれしい限り。ところで、人間語で「痛え!」ってどういう意味ですか? おやすみなさい。

大友 累 (北海道・札幌東RC)

例会場のホテルに会長・幹事・SAA(会場監督)・卓話講師が集合し、講師紹介は担当委員長が自宅から行った例会、会員企業の会議室に会長・幹事だけが出向き、SAAと講師はそれぞれ自宅から参加した例会もありました。オンライン例会でも、通常例会での進行に倣ってロータリーソングや会員誕生日の披露、ニコニコの申し込み、発表などはZOOMの機能をカスタマイズして行いました。

ハード面は問題ありませんでしたが、会長が力を入れたのは、参加の意思のある会員が全員参加するための工夫です。ITを生業とする会員企業の協力で、会員はいつでもZOOMを教えてもらえる仕組みを作りましたが、なかなか進みません。『慎重深い』会員にとって、身に

付くまで教えるを請うのに抵抗があるということが、途中で分かってきました。

そこで、SAA会員主催でZOOM研修会を開催。例会場に30人弱が集まったの勉強会です。

会員同士ですから遠慮がありません。2時間の研修でしたが、大変充実したものとなりました。不安の残る会員とSAAは後日、オンライン例会時に再度勉強会を開き、ZOOMで参加しました。

当クラブでは、大多数の会員が3回目のワクチン接種を終えたこともあり、細心の注意を払いながら、観桜会(宴会例会)も開催しましたし、県の警戒レベルに応じ、例会も一堂に会した食事付き例会に戻しています。

一時期、画面越しにしか会えなかった会員同士が、今は一堂に会し、ご機嫌な例会を楽しんでいます。(第2800地区 山形県 硝子販売)

米山記念奨学生・ボロルさんへの贈り物

札幌西 森谷 明弘

4月29日の昭和の日、クラブ米山記念奨学委員会とカウンセラーとの共同企画により、モンゴル出身の米山奨学生デムベルドルジ ボロルツエツェグさん(ボロルさん)を伴い、満開の桜に恵まれた北海道神宮(札幌市)に参拝しました。

現地向かう前に着物に着替えました。ボロルさんは初めての体験なのか、着付け、ヘアメイクの段階から興奮気味で、気持ちが高揚してい

るのがそばで見ても分かるほどでした。着付けが完了して、タクシーで神宮へ向かいました。川村忠カウンセラーの出迎えを受け、しばし広い神宮境内を3人で散策しました。

神宮本殿前は参拝者が大勢で列を成し、まるで年越しのようなにぎわいでした。ボロルさんは「(六からの)見通しが良いから」と五円玉をおさい銭に使い、学業の成就と家族の健康を祈願して参拝。その後、おみくじを引き、「小吉」。川村カウンセラーからおみくじの説明を受けた後、木の枝に結んでいる姿が印象的でした。

満開の桜と着物、そして神宮参拝と、ボロルさんに日本文化の一端が伝わったかどうかは分かりませんが、着物に満足している様子で、レンタル返却期限のぎりぎりまで、着替えるのを惜しんでいました。

(第2510地区 北海道 食材加工販売)



神宮と桜と着物。日本を満喫するボロルさん

うちの子

毎日、餌をあげる時に全身マッサージをして、しこりがないか(?)触診します。以前に飼った犬が乳がんになったからです。生まれてこの方、必ず犬がそばにいました。オーガニックの餌にこだわり、ペコは病気知らずです。今まで多くの犬種を飼ってきましたが、一番聡明です。



藤井 秀香 (大阪府・岸和田東RC)

吉田会員、 ワイン伝道師になる

久留米北 石田万喜子

当クラブには野球部があります。私が入会して間もないのIDM (インフォーマル・ディス

ぎ、同時花見を実現したというわけです。「今度、妻と一緒に日本に行き、私の植えた桜を見たい。そして留学時お世話になった人たちに会いたい」と言ってくれました。26年の歴史が、桜を「絆桜」として大きく成長させてくれました。ブライアン夫妻の活躍も楽しみます。

(第2700地区 福岡県 NPO法人)

カッション・ミーティング)でのこと。「例会だけでなくスポーツを通してつながりがあるのはうらやましい」と言った私の一言を聞き逃さず、「球場を歩くだけでも気持ちがいいよ」と、次週の練習に優しく誘導し、小学生以来のキャッチボールに「球筋いいよ」「いいね」と上手に乗せて、その日のうちにグローブ購入、野球部入部へといざなってくれたのが、前年度の会長・吉田茂氏です。

吉田氏自身は53歳からロータリーで野球を始め、今なお現役のプレーヤーです。古希を過ぎ、71歳の時に(一社)日本ソムリエ協会のソムリエ試験(ワインエキスパート)に挑戦されました。4カ月にわたって週に1回、福岡市内のワインスクールに通い、努力のかいあって1次の筆記試験は一発合格。しかし、2次試験のテイスティングはこれまでの酒量を過信した結果からか、不合格。

翌年、翌々年も不合格。1次試験免除の最終年となる2021年は、コロナ禍でスクールでの勉強ができなかったものの、YouTubeを視聴しながらテイスティングの練習を重ねた結果、見事に合格を果たしました。

74歳でのこの快挙は、日本ソムリエ協会が発行する月刊『Sommeier』3月号の特集「人生100年時代 挑戦で手にできる幸福」の巻頭記事として掲載されました。さらに今年、同協会のワイン検定の講師の資格も取得。今後はワインファンを増やし、ワインの楽しみ方を伝えていきたい、と笑顔で語っています。

結びに、吉田氏の信条の一部を紹介します。「努力することで人に負けたくない。ただし、

その努力は自分の好きなことに向ける努力である」「努力は必ず報われる。もし報われないのならそれはまだ努力とは呼べない」

(第2700地区 福岡県 小児歯科医)

老舗クラブの挑戦

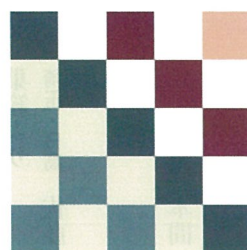
山形西 五十嵐 信

山形西RCは創立65年目、会員数98人、平均年齢63歳のクラブです。前年度は東海林健登会長(当時)の方針で、コロナ禍でも例会を休まず開催しました。山形県の新型コロナ警戒レベルにに応じて、一堂に会しての昼食を伴う例会、弁当持ち帰りの例会、ZOOM(オンライン)出席可能なハイブリッド例会、完全オンライン例会の4パターンの形式です。



例会場での勉強会。充実の2時間に

友愛の広場



FRIENDSHIP
PLAZA

エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

交換学生との「絆桜」

太宰府 今村 次美

アメリカ・ロングビューロータリークラブ(RC)から26年前に派遣されたロータリー青少年交換学生ブライアン・ラック君が当時植えた桜を開き、日米同時の花見が実現しました。4月6日、約8000キロ離れたワシントン州シアトルをオンラインでつなぎ、同時に桜の花見をするというものです。降り注ぐ朝日、小鳥たちのさえずり、春風に舞う桜の映像が日本からアメリカに届いた瞬間、「わあすごい。日本にいるようだ!!」という、彼の歓喜の言葉が聞こえてきました。

ブライアン君をホストファミリーとして預かったのは、彼が17歳の時でした。当時、日本のどんなことに興味を持っているのかと聞く



シアトルでブライアン夫妻と約20年ぶりの再会

と、最初に返ってきた答えが原爆のことでした。彼は私の子どもたちを誘い、広島の実爆ドームに行きました。さまざまな建物を見て「とても勉強になった」と言っていました。その後、私の出身地・福岡県八女市星野村にある平和の塔に行きましたが、広島から原爆の残り火を持ち帰った山本達雄さんに熱心に、興味深そうに質問をしていたことを今でも覚えています。

将来、大人になったらまた星野村に行きたいと言うブライアン君に、記念樹を植えてはどうかと提案し、家族みんなで桜の木を植えました。植えた時は高さ1メートルくらいでしたが、今では8メートルほどに成長しました。

実は、ブライアン君とは、帰国後20年近く音信不通でした。8年前、ある新聞で、シアトルでどん底の状況から事業を起こしたブライアン君の紹介記事を見つけました。すぐに新聞社に連絡を取り、そこから2年越しで本人と連絡が

うちの子

わが家の大切な家族、桜文鳥のぶん太。3歳の男の子です。毎日、とてもきれいな声でさえずり、高原の中にいるかのような癒やしを与えてくれます。水浴びが大好きな、きれい好きな子です。お嫁さんを、絶賛募集中です。



ぶん太

近藤 千鶴 (新潟県・柏崎中央RC)

取れました。帰国後、大変苦労しましたが、今は日本人女性と結婚して幸せに暮らしていると聞き、とてもうれしく思い、安心しました。

翌年、私たち夫婦はシアトルのブライアン夫妻を訪ねました。「お父さん。お母さん。それが彼から最初に出た言葉でした。ほんの数分間で、留学していたあの頃のように、家族に戻りました。シアトルでは各地を案内してもらい、たくさんのお話をすることができ、本当に楽しい時間を過ごしました。別れの時、今度、近いうちに日本に行きます」と約束してくれました。

新型コロナが猛威を振るう中、今年1月ごろ、写真を整理していると、ブライアン君が桜を植樹している写真を見つけました。それをきっかけに今回、桜の満開を待ってオンラインでつな

精一杯働ける日々実梅かな

愛知・碧南 杉浦 保子

噛み合はぬ議論に暮る暑さかな

福岡城南 吉武 草徑

四代の母それぞれに母の日を

兵庫・神戸西 後藤 睦子

二年に四たびワクチン夕薄書

鹿児島西 長柄 英男

悪がきと言はれ八十子供の日

奈良 寺田 康宏

杵臼羅へ制吒迦童子へ粽かな

奈良 寺田眞佐子

あゝ五月 ころろに恋の蕾ひらく

奈良 田伏 薫

甘え鳴く声のほら又 果箱より

埼玉・日高 佐藤 隆夫

コリコリと生命の音や洗ひ鯉

新潟東 本間 徳蔵

ははそはの母の粒あん柏餅

茨城・古河東 小山 幸子

投稿規定 ◆雑詠 ◆会員、家族、ロータリー家族 ◆一カ月に葉書で一人三句まで ◆締切二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆文字明確に ◆『友』俳壇係宛

引き潮の人生に入る淋しさに
朴は大輪の花揚げたり

茨城・古河東 小山 幸子

贈られし新茶の渋み味わいて
妻と語らう食後のひととき

茨城・日立 鈴木 一良

剪定で想いも依らぬ陽光の
広がり見せる芝の息吹が

茨城・日立 藤居 彰一

さやえんどう支柱を立てて成長を
待ちまもりしがついに枯れたり

埼玉・熊谷籠原 森田 光彰

夕暮の横断歩道に鳴るチャイム
鮎追う竿の川面打つごと

愛知・豊橋 長屋 孝美

国賓で来日するとき贈りたる
車はいまも働く日本名のまま

岐阜加納 鶴飼 武彦

釜底のお焦げのおむすび塩加減
思い出すなり母の日の夕

大阪天王寺 高見篤志郎

荷物積み黄金週間二人旅
輪島土産は夫婦箸一対

熊本中央 波佐間英樹

投稿規定 ◆雑詠 ◆会員、家族、ロータリー家族 ◆一カ月に葉書で一人三句まで ◆締切二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆文字明確に ◆『友』歌壇係宛

行き付けの馴染みの暖簾店仕舞い

大阪大淀 長谷川孝華子

コロナでも頑張っていた居酒屋さんも、この円安と物価高で大変です。行ったら消えてた暖簾(のれん)に愕然(がくぜん)とします。

飛び乗ったアナウンスもなく特急に

神奈川東 小山 市康

これ、私もよくやります。そして目的駅で止まらないことを知ると、なんで確認しなかった!とおバカな自分にあきれます。でも、これが古いですね。

竜宮の土産はなんとアミノ酸

福岡伊ブニング 菊池 文彬

この竜宮は小惑星リュウグウのことですね。「はやぶさ2」が持ち帰った砂からアミノ酸が。と、いうことは生物が生まれる可能性、夢があります。

雨続き暇持て余す万歩計

福岡伊ブニング 田中 孝二

梅雨の時に詠んだ句ですね。本当に今年は雨が続きました。ヤケになって、雨がっぱを着て歩きまわした。暇で家にいてもウンザリです。

淡路つこ芋掘遠足玉ねぎで

東京池袋豊島東 小泉 博明

スーパーで玉ねぎ一個398円にビックリ! そんな高価な玉ねぎが遠足で掘れる淡路島って、最高ですね。その上、淡路島玉ねぎって美味しいですよ。

貯金より貯筋に励む八十歳

新潟・吉田 佐藤 良一

確かに老後はお金も大事ですが、お金があっても歩けない、立てないじゃ困ります。そのために筋肉鍛える八十歳の先輩、カッコイイ!

投稿規定 ◆雑詠 ◆会員、家族、ロータリー家族 ◆一カ月に葉書で一人三句まで ◆締切二〇日必着 ◆作品横にクラブ名・氏名、電話明記 メール可 ◆文字明確に ◆『友』柳壇係宛



長谷川 權 

帰郷した孫を見上げる五月晴れ

福島・本宮 高田 宗彦

久々に帰郷した孫の背丈がなんと伸びたこと。その驚きと喜びが「見上げる」でよくわかる。五月晴れは梅雨の晴れ間にのぞく青空。五月ではなく六月の晴天。

給油所のここも解体梅雨に入る

愛知・西尾 KIRARA 丸目 藤二

コロナに異常な猛暑。ニュースには景気の悪い話があふれている。この句もその一コマ。ガソリンスタンドが廃業し解体がはじまる。「梅雨に入る」とは作者の気持ちでもある。

テレビには難民の列母喰む

愛知・名古屋北 吉田 正克

ウクライナを狙ったロシアの侵略。数多くの人々が難民となつて国境を越える。その映像をテレビで眺めながら母（いちご）をつまんでいる。やりきれない対比だが、たしかな現実。

蛭に大きく山の傾きけり

佐賀・伊万里西 田中 南嶽

夜の闇に蛭（ホタル）が舞いはじめた。その向こうには夕暮れに見た山が黒い影となつて浮かんでいる。細かなことは一切いわず、構図だけをしつかりと描いている。

母の日や何より嬉し子の手紙

兵庫・神戸西 藤丸千香子

母の日が来れば、贈り物やら食事やら子どもたちは考える。しかしいちばんうれしいのは、あなただちの気持ち。その気持ちを綴（つづ）った手紙というのだ。立派な親心である。



馬場あき子 

雨の朝傘を差し出す君の手に
我を気づかうやさしさを見る

熊本・人吉中央 下鳥 伸一

雨と傘、これには思い出をもつ人も少なくないだろう。この歌の場面には雨の日の外出時、傘を手渡すときのやさしい思いやりのある雰囲気を感じている。この歌以外にも熟年の御夫婦らしい歌もあるので、雨傘は開いて渡したのだろうかなどとその場を想像したりする。

人との絆のあたたかさが簡潔にあらわれる場面として、雨と傘は楽しい。ひと昔前には、雨の夕べの駅には家族の迎えに傘もつ人が群れていたものだった。

「兄ちゃん」と呼ばれて「おう」と返事する
声がわり始まった兄のいる夏

熊本水前寺公園 北里美知子

楽しい心あたたまる光景である。お兄ちゃんの変声期、甘える弟に兄さんっぽく「おう」と大人声で返す声がかきこえるようだ。だんだん頼もしくなる兄を見上げる弟の姿もみえる。

こうした日常の一コマを捉えてサラリとそのまを詠むのも楽しい。いろいろの題材にも眼を向けて試みるのも大切。



三遊亭白鳥 

皆さん、この異常な暑さ大丈夫ですか？
日中の散歩はやめましょう。でも暑いからビールに枝豆、美味（おい）しいですね。でも、飲み過ぎは次の日身体がだるくなるのでほどほどに！
さあ、暑さに負けず今日も川柳で、頭の体操！

天 両軍の兵士の胸に家族写真

兵庫・神戸中 吉井 邦弘

ウクライナの戦争がまだ続いています。心を痛めた川柳がたくさん届いています。ロシア兵にも大事な家族がいるでしょう。誰のために戦っているのでしょうか？
ブーチン大統領、あなたがやめると言えば終わるんですよ。

地 なんか変もやもやするのでマスクはめ

熊本中央 波佐間英樹

暑いからマスクを外して歩いていると、ジロジロ見られますね。マスクしてないと悪人？でも政府は外ではマスク外してよいと言ってるし。あーモヤモヤする。

人 電柱の影が避暑地の交差点

神奈川東 加野 亮一

炎天下のウォーキング、わずかな影がありがたい。ここは軽井沢か？ 那須高原か？ 私の避暑地は山手通りのバス停です。最近、立派な屋根が付きまして。でも熱中症には気をつけて！

卓話



■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

おいしいお米の味わい方

(株)隅田屋商店 代表取締役
五つ星お米マイスター 片山 真一

炊飯器でお米を炊く前、お米を洗い、といでいせんか。今のお米は生産管理が行き届いており、乾燥しているので、強くとぐと割れてしまう可能性があります。また、米粒の皮の直下にはうまみの層があり、とぐと良い香りが飛んでしまします。お米はとがずに洗うのが正解です。

お米の洗いは、まず、お米の量の5倍くらいの水を入れて泳がせ、10回かき回して水を切ります。これを3セット。洗ったお米は30分間冷たい水に漬けてください。できれば冷蔵庫で。そして、炊く時は早炊きモードで炊くと、昔懐かしい釜で炊いたようなお米に炊き上がるのでお勧めです。炊き上がった後最後にひと手間。鍋の底

から白い水蒸気が飛ぶまでしっかりと攪拌し、少し置いてから召し上がってください。炊けたご飯粒は外の室温に当たると、でんぷんの被膜ができて食感が良くなると同時に、冷めても水分が抜けず、もちもちとしたご飯になります。

人間の舌は、少なくとも70度まで下げなければ味を感じることができません。よくほぐして温度を下げ、人肌より少し熱いくらいで食べるのが一番おいしく感じられます。おいしいご飯をよくかんでゆっくり食べると、食事の量が減ります。食べ過ぎを防ぐにはこれが一番大事です。

無洗米は炊く前の手順が少し異なります。無洗米はぬかが取れているため、同じ計量カップを使った場合、ぬかの分だけ水を2割ほど増やします。重さで計る場合は、米と水の重量は同じで結構です。

お米が主原料の日本酒造りには、お米の中のでんぷんが必要。米粒の外側にあるうまみの層は雑味(甘味)に変わるため、お米の表層部を削らなければなりません。ご飯としておいしいお米はお酒には向かず、お酒造りに最高のお米はご飯としてはふさわしくないのです。お酒のお米はできるだけ削る、ご飯のお米はできるだけ削らない。これがおいしいお米の味わい方です。

(第2580地区・東京都・東京神田RCにて)

私の一冊

現代の経営

上・下巻

上田RC 米津 仁志

ドラッカーといえば『マネジメント』を想起される方が多いでしょう。しかしその原点は、1954年に書かれた本書です。「企業の目的は顧客の創造である」「顧客は誰か」「人格的な真摯さを評価する」など『マネジメント』でおなじみのドラッカー語録の多くは、既にこの本に登場しています。利益至上主義を嫌う彼の論理は、アメリカよりも日本の経営者と親和性が高いといえます。

紹介されている事例は古くなってしまいましたが、自らを社会生態学者と呼んだドラッカーは慧眼の持ち主で、そのマネジメントの世界は古くなっています。コロナ禍で経営は痛めつけられましたが、決して短期志向に陥るべきではないと考えています。原理原則に立ち返るため、繰り返し読んでいます。

(第2600地区 長野県)



P. F. ドラッカー 著、上田 惇生 訳/ダイヤモンド社/2006年11月刊

豊かな自然と歴史に恵まれる七尾市。

上から山の寺展望の道、和倉温泉、七尾城址、能登島

確かに快晴である。いや、快晴過ぎるかもしれない。スタッフの朝礼で、七尾商工会議所の大岡敦至さんが言う。

「事務連絡です。とにかく水分を十分に取って、熱中症には気を付けてください。看護師さんも来るけど、その前に熱中症になったら、あの丸一運輸のトラックの所に行ってください。冷凍車でガンガンに冷えてます。しかし出てこないのはやめてください（笑）」

この日の最高気温は36・9度だった。

まだ暑い午後4時半に開演、奏者も観客も汗だくである。やがて夕暮れとなり、いつのまにか夜の間に会場が包まれる。大トリは「スインギー奥田&ザ・ブルースカイオーケストラ」。すぐ腕のミュージシャンがそろったビッグバンドで、ゲストが増田恵子さん。まずはジャズ調で「UFO」渚のシンドバッド、そして「スタンド・バイ・ミー」などをしっとり歌い上げていた。

3番目に登場した「エディ・メンデンホール・トリオ」の演奏もポップでスリリングで楽しかった。ピアノのエディが曲紹介をした。

「この曲のタイトルは四字熟語です。"Rink Ou Hen"。皆さんも臨機応変、大事ですよ」

エディは日本人の妻みつるさんと現在、札幌市に住んでいる。札幌、横浜、カリフォルニアを拠点に活動していて、モントレーに育った。

「七尾湾とモントレー湾は似てるね。でも天気はだいぶ違う（笑）。モントレーの夏は霧が多く、だいたい15〜20度で、冷房要らない」

1972年生まれで、ジャズに夢中になったのは13歳だという。

「親にMJFに行きたいと言ったけど、ダメと言われ、家のベランダから聴いていた。その後、ハイスクールのバンドに2回選抜されました」

アメリカの高校生たちを引率し、たびたび七尾を訪問している。好きな食べ物を聞くと、

「温泉卵（笑）。スーパーで卵を買ってバスケットのまま温泉に浸す。和倉温泉の加賀屋の社長が見ていて、打ち上げの時に『エディさんが温泉卵を作っていて感激した』とあいさつしてくれました」

エディと組んだのはドラムのスコット・レイサムさん、フレットレスベースの織原良次さん。織原さんもモントレーの舞台に立ったことがある。

「約7〜8カ所もステージがあつて、ロックフェスみたいで、

第一線のホットなバンドが次々と登場していた。もう一度出たいですね。七

尾は青少年教育を重視しているところがい

い。今日は最初に石川県のジュ

ニアのバンドが頑張っていました

が、今、日本では10代のスーパープレイヤーが続々と登場しています。そういうプレイヤーが生まれる場になるといいですね」

エディの娘のカノアさんもニューヨークを拠点にするベース奏者として注目されている。日本でもたびたびコンサートをしているという。

さて、ジャイアンである。

コンサートが終わり、実にいい笑顔だった。

「七尾が好きですね。何がいかと聞かれたら難しいけどいい町です。出て行って帰ってこない人もあるけど、もっと七尾を知ってほしい。そこにわれわれがイベントをする意味もあるわけです」

◇木下義隆（七尾RC会員）1962年、石川県七尾市生まれ。芝浦工業大学工学部電子工学科卒業後、（株）P F U入社。92年に丸一運輸（株）に入社し、03年社長就任。七尾青年会議所、七尾商工会議所で活動し、09年七尾RCに入会、2020〜21年度会長。12年から、MJFイン能登実行委員長。丸一運輸（株）代表取締役社長



MJFの成功を祈って。左から、宮川さん、木下さん、伊藤さん

(左上から時計回りに) エディ・メンデンホール・トリオ、石川ジュニア・ジャズ・アカデミー・オーケストラ、CHIKO + 2、The rising six with NOUVELLE VOIX、スインギー奥田&ザ・ブルースカイオーケストラ ゲスト 増田恵子

しましたが、対外的なことは何もできなかった。昼の活動がなかなか難しい人もいるので、『月1回は夜間例会をしよう』と考えてもいたんですけどね」

七尾市生まれの木下さんは芝浦工業大学を卒業して(株)PFU(本社・石川県かほく市)に就職した。業務用イメージスキナーでは世界シェアの50%を超える知人を知る会社で、木下さんは素材研究などをしていた。

「帰らんでいい。好きなことやれ」とおやじには言われていたんですが、おふくろから『本当は戻ってきてほしいみたい』と言われ、物流を3年ほど勉強して戻ってきました」

家業を継いで丸一運輸(株)の社長となった。

「おやじが一代で築き上げた会社で、弟がヒト担当でバスやタクシー部門。私はモノ担当で、物流です。父がトラック一台から始めた会社が、今年で法人になって50年になります。弟はコロナ禍で大変でしたが、物流は動いていました。今は関連も含めトラック100台ですね」

木下さんは「政治」が嫌いだという。

「父親が市議会議員を30年以上も務め、議長もやっています。元々は政治嫌いでしたが、のめり込んだ。市議会議員なんて割に合わない仕事で、家族も大変。親父が引退してから、僕も弟も『どっちが出るんや』と言われ続けてきた。『出ません!』と、ずっと言っています」

頼りにされているのだらう。七尾のジャイアンはいろいろと大変である。

ところで、モントレイは西海岸のモントレイ湾にあり、人口約3万人。七尾市と雰囲気似てい

るという。
「毎年のように行っていました。」

サンフランシスコから200⁺km南で、治安がいい。アメリカの人たちが年を取ったら住みたい町のようにです」

と、木下さんは実行委員長の顔に戻る。

七尾湾にジャズ「UFO」出現 モントレイ育ちが愛する温泉卵

MJFは、ニューポート(アメリカ)、モントルー(スイス)と共に、世界三大ジャズフェスティバルに数えられている。本場アメリカでは、9月第3週に3日間開催され、約500組のバンドが登場、約5万人が集まるといふ。

ここで「MJFイン能登」事務局で長く木下さんを支える宮川節子さんも話に加わってくれた。

「木下さんは口が悪いんで、知らない人が会議に出ると、私が泣き出すんじゃないかと心配してくれる人もいます。でも心根はいい人ですから、その点は大丈夫です。木下さんは不思議な人で、英語は話せないけど、なぜか通じて



しまう。日本でもアメリカでもジャイアンですね」
宮川さんは石川ジュニア・ジャズ・アカデミー(IJJA)の運営委員会事務局長でもある。

「本家のMJFでは全米の青少年のバンドを育成選抜し、そのチームが来日、七尾のステージなどで演奏もしています。こちらも石川県の小中高のジャズ奏者の育成をしていて、そのビッグバンドがモントレイで4月に開催される全米の学生バンドのコンテストに過去2回出場しています。去年暮れに亡くなった音楽評論家の瀬川昌久さんが、『ほかのジャズフェスにない、能登にしかない特色は、ジャズの教育的意義を強調実践していることだよ』とおっしゃっていました。その言葉を今でも励みにしています」

宮川さんは木下さんと家族ぐるみの付き合いをしているので、観察がなかなか鋭い。

「去年の開催中止は1週間前に決めました。悲しい顔の木下さんを初めて見ました。苦渋の決断とはああいうのをいうんだな、撤退する勇氣はかっこいいなと思いました。最近もう一つ感心したんですけど、『僕が辞めても続く仕組みをつくらなくてはならない。誰がやつてもできるイベントにしないとだめ』と。たまにいいことを言う(笑)」

さて、ジャズフェスは雨天決行である。「きつと晴れます」

木下さんは自信満々だった。

そうして7月30日がやってきた。

朝、駅前の「ホテルアリヴィオ」で朝食を取っていると、軽快なジャズが流れてきた。



その半月ほど前、実行委員長の木下義隆さんに会いに行った。木下さんは2011年度の七尾ロータリークラブ(RC)の会長を務めた。

「和倉温泉のジャズが大好きな方々がアメリカ・モントレーのジャズフェス(MJF)に行ったのが始まりです。同じような環境の町でのイベントに刺激を受け、俺たちもやろうじゃないかと始めた。

最初は和倉温泉で開催され、大評判になったけれど、社会状況、経済的な状況の変化もあり、16年前から七尾市内で開かれることになった。私は当初は副実行委員長、その後、ずっと実行委員長。実務のできる人を見つけて励ます役割です」

正直なところ、木下さんはジャズにそれほど詳しくはない。

「ジャズも悪くないなあという感じ。ただ、イベントの主催者としては、適任かなとは思っていません。ジャズ命の人だと、ジャズ漬けのイベントになって、普通の人には敷居が高くなる。県外、県内、市内で3分の1ずつ、例年だいたい3000人が集まってくれる。人口4万5000の町ですから、ビッグプロジェクトです。もちろんジャズフェスですから精銳がそろいますが、演歌の藤あや子さん

が登場したこともある。今年はピンク・レディーの増田恵子さんが出演されます」

ジャズより好きな、というか、ほれ込んでいるのはキョンキョン(小泉今日子)だと言う。

「今年は富山でのコンサートを最前列で聴きました。デビュー40周年ですが変わらない。彼女の歌はだいたい歌えます(笑)。その後、とうとうご本人にあいさつしました。私は出演交渉のつもりでしたが、結局、『今年は別のイベントがありまして』ということでした。でも会えてうれしかったです。来年はぜひ実現させたい」

キョンキョン招聘計画はまだ続くようだ。

そんな木下さんのあだ名は「ジャイアン」だ。マンガ「ドラえもん」でのび太やスネ夫を泣かすあのキャラクターで、身長180センチ、体重89キロ。他の人より、頭一つ大きい感じ。

「なぜかは分らんが、ジャイアンとみな呼びます。青年会議所時代から言われるようになり、先輩も言うようになった」

「なぜかは分らん」と言った時、隣にいた伊藤隆行さんがあきれ顔になった。伊藤さんは木下さんが会長の時の幹事を務めた。

「見ての通り、豪快な人です。ジャイアン感が漂うでしょ。アイデアマンのリーダーで、木下さんは口を出す人、僕がやる人。時々、『あんたは子どもか』と、いさめることもありますね」

木下会長、伊藤幹事時代、コロナ禍のために、何もできなかった思いもある。

木下さんが言う。

「この際いろいろロータリーについて学ぶつもりでしたが、例会そのものがなくなってしまった。伊藤さんに頑張ってもらって、オンラインで例会も

この人訪ねて

KINOSHITA YOSHITAKA

木下義隆

さん

● 七尾ロータリークラブ

konohito・tazunete



城下町のジャズフェス輝かす
実行委員長「ジャイアン」の魅力

石川県七尾市は能登半島の中核都市。七尾湾が生む海の幸が人気で、海沿いの名湯、和倉温泉を連想する人も多いだろう。

市中を流れる御祓川には城下町の風情が残っている。上杉謙信と戦った能登畠山氏が築いた町で、小説『等伯』（安部龍太郎著）の主人公、画家の長谷川等伯の故郷でもある。狩野派と競い豊臣秀吉に重用された等伯の銅像が、七尾湾を臨む「七尾マリンパーク」の近くにある。

さらに七尾の夏はジャズで彩られる。

マリンパークで毎年恒例となっているのが「モントレージャズフェスティバル（MJF）イン能登」。真夏の夜、国内外のジャズプレーヤーが集結する大型イベントで、今年で32回目を迎えた。こんなに長く続いているジャズフェスは国内にはないそうだ。渡辺貞夫、日野皓正、山下洋輔、リッチー・コール、サリナ・ジョーンズといった大物たちも「MJFイン能登」を盛り上げてきた。しかしこのジャズフェスも新型コロナウイルスのために2020年、21年と中止。満を持して開催したのが、22年7月30日だった。

います。例えば、移動する家に住むことも選択肢の一つ。これもコロナ以前に予測していたわけではありませんが、私がある種の予想で造ったものに、木のトレーラーハウスがあります。

コロナ後、「移動」という概念も、大きく変わったのではないですか。きっかけは、新潟県三条市にあるアウトドアメーカーの依頼でした。大きさは2・4^畳×6^畳という寸法で、トレーラーハウスとしては一般的なサイズながら全て木造。トレーラーハウスを木で造っただけで、こんなに印象が変わるのか、ということをも自分でも感じました。木で造るとふんわり温かい雰囲気になり、なぜか「人が住む」という感じがするのです。移動と固定の間のような、何か特別な雰囲気をつくることができました。

食卓テーブルを大きく引き出せるようにして、野原の中でも食事ができるような設計にしましたので、トレーラーを緑の中に実際に置けば、本当に森の中にいるような空間を体感できます。木造のトレーラーハウスのわが家で、リモートワークを森の中で進めるというライフスタイルですね。

片や、全く別の使い方として、このトレーラーハウスを牛込天神町、東京の神楽坂に置いてみました。大会社の空き地に、2016年から一年間限定でレストランを開店。必要だったのは車庫証明と飲食に必要な保健所の許可だけでした。大人気でしたが、トレーラーは移動しないと意味がありませんから次は北海道帯広地方、大樹町へ移動させました。

実は、大樹町には僕らがプロデュースした環境実験住宅群があります。サラブレッドの生産牧場「大樹ファーム」が移転した跡地を活用し、寒冷

地適応住宅実験施設プロジェクトがスタートするに当たり、10棟並ぶ「芽武(MEMU)」という住宅群を建てました。ここはリゾート施設でもあり、環境実験住宅「リゾート」という面でも話題になりましたが、トレーラーをこの中のホテルのバーとして、開店させました。ここで2年ほど過ごした次は、岡山の真庭市へ。

真庭は木材で有名な地です。ここは、新しい建築材木の技術を持つ、日本で最大の工場がある街です。真庭の蒜山高原に、私の造った木造の建築物を幾つか移転していますが、その中で移動する家を体験してもらっています。

最後に、私の一番小さなプロジェクトを紹介したいと思います。宮崎県の森の木を使った積み木です。積み木を設計しました。依頼者は音楽家の坂本龍一さん。彼は現在、森林保全団体「more trees」の代表を務めていて、彼の要望はヨーロッパ風ではなく、日本らしい積み木が欲しいと。積み木に文化の違いがあるのかと思われるかもしれませんが、ヨーロッパからやってきた積み木という玩具は、木製ではあるけれど、基本的にはれんが造りと同じで、1個1個「積み」もの、元をたどれば石の文化の発想です。

比して日本の木は積むのではなく、組む・編むものです。日本の伝統的な文化を生かした積み木とは、ということ、薄いものを編んでいくようにして造る積み木をデザインしました。技術的には大変でした。傷みやすい角の所の強度を持たせる技術など、たぶん、これまた日本の職人しか作れない積み木だと思います。海外のミュージアムショップでも販売できるようにして、木の高い技術に「日本」を感じてくれるようです。

本当に、コロナの後、どういった生活が来るのでしょうか。お話ししたトレーラーハウスのように、それぞれの地域で、それぞれの場所をうまく生かしながら生活するとは何か？と考えると何のことはない、明治より前の日本には、そんな空間が広がっていたのではないかと、思い至ります。直近の江戸時代には、藩ごとに異なる文化が開花していましたよね。世界の中でも庶民の識字率が高く、豊かな教育が行われていました。

でも、そんな日本の在り方は、徳川家康が発明したわけではありません。さかのぼれば縄文時代から、地域の資源を大事にして、その資源と一緒に文化を高めて、現代の概念で言えばサステナブルな生活を送ってきたのだと思います。そして、強い中央集権国家的なシステムではなく、地域が個性を持ちサステナブルに生きていく、という生活スタイルの核は、現代まで受け継がれてきているのではないかと。コロナ後の世界を考える時、この日本型ライフスタイルが非常に参考になるだろう、と私は思っております。

「集中」の後の「分散」の世の中のシステムを考えた時、日本は、いわば日本型ライフスタイル、分散システムを世界に向けて提案できます。もちろん国内でも、ライフスタイルを新しくつくり替える時代が来ていると思いますけれど。

日本型積み木に私は取り組みましたが、「日本とは何か」ということも、お話ししたかったことでした。先祖がしてきたように自然に親しみ、もう一度健康を取り戻し、もう一度自由を取り戻す。それがコロナウイルスとの闘いから得た最大の教訓の一つだと思います。

植えました。市街地の真ん中に、自然が味わえる場所ができました。

貴重な経験もしています。太宰府天満宮の向かい側には、ちょうど里山に神社が位置し、日本の典型的な風景の一つが残っています。

この神社の前の参道に、アメリカのシアトルに本社を置くコーヒー店が出店することになりました。この会社はシアトル本社に設計部があつて、普通はそこで全部、世界中の店の図面を描くのですが、太宰府は特別な場所だからと、私に依頼が来ました。

私は、建物を支える構造体として、6センチ角の細い木を組んで強いものを造ることにしました。恐ろしいほど高い技術です。日本の大工以外、世界中で造れる大工はいないと思います。でも出来るまで1年以上かかりましたね。何でこんなに時間がかかるのか、と文句を言われましたが、完成したら「世界で最もインスタグラムにアップされた店舗」となりました。

ところで、地球温暖化と木造建築の関係性に早く気づいたのは、残念ながら日本ではなくヨーロッパです。公共建築は木造で、という動きがあり、イギリス、フランスなどでは今、公立の学校はほとんど木造建築になってきています。

フランスのブザンソンで、音楽ホールと美術館を一緒にした施設を建てた時にも、長崎と同じように敷地内に水がありました。その水と街をつなぎ、水辺の回遊性を生もうという提案をしました。地元のカラマツを使った、いわば緑側のある空間の提案です。「緑側に木漏れ目が差します」と説明したかったのですが、「緑側」「木漏れ目」という、木を使ってきた日本人ならではの繊細な言葉

の訳語がなく、弱りました。こんな感性の違いも海外で施工していると感じるものです。

特に環境問題に熱心なのは、ヨーロッパでも北欧諸国です。デンマーク、スウェーデン、ノルウェーといった国々は産業革命に出遅れ、大変貧しかった時代を経験した地域です。飢饉でたくさんの人が亡くなっているのに、逆に産業革命的ではない価値観を育んだのですね。自然と人間が共存していくライフスタイルを、北欧3カ国では一生懸命つくってきました。

アメリカでも地球温暖化の問題に絡み、20世紀のコンクリート・鉄のビルではなく木造の建物を造ろう、という動きがあります。先ほどのシアトルの近くのポートランドには、日本庭園があります。その隣に新しく美術館を建てました。国立競技場と同じ、底のある建物です。日本の技術を駆使して、緑化屋根も造りました。

特筆すべきが擁壁。織田信長は滋賀の石工職人集団、穴太衆あなうしゅうに安土城を築かせましたが、その子孫は今も石垣造りに携わっています。先の熊本の大きな地震でも、穴太衆が積んだ部分は壊れな

かったそうです。その彼らに仕事をしていただいたのですが、アメリカの土木検査の基準に合わず、引がかかってしまいました。石だけで積むなんて壊れるに決まってる、と。

しかし、実は現代の日本でも、名神高速に穴太の石積みが使われています。阪神・淡路大震災の地震の時にも持ちこたえたという資料を見せて、最後はアメリカの土木のお役人さんに納得してもらって、施工しました。

日本型ライフスタイルを世界へ

コロナ後の、これからのライフスタイルを考える時、新しい都市デザイン、新しい建築デザインが必要です。冒頭述べましたように「集中」ではなくて今後は何が起るか、となると「分散」でしょう。人は都市に集中せず、分散しているいろいろな場所で働くようになる。それも、単に自分の家で、リモートワークで働くのではなく、家以外の多様な環境の中で働きたくなるだろう、と考えて



© J.C. Carbonne

■ 建築家 隈 研 吾

1954年生。

90年 隈研吾建築都市設計事務所設立。慶應義塾大学教授、東京大学教授を経て、現在、東京大学特別教授・名誉教授。30を超える国々でプロジェクトが進行中。自然と技術と人間の新しい関係を切り開く建築を提案。

主な著書に『負ける建築』岩波書店、2004年『自然な建築』岩波書店、2008年、『小さな建築』岩波新書、2013年、『点・線・面』岩波書店・『ひとの住処』新潮新書、2020年他多数。

な質問を受けました。「隈さん、木を使って何年持ちますか」

実際、コンクリート建築は意外に持ちません。乾燥するとクラック（亀裂）が入り、そこから水が入るので、鉄筋がさびるという問題を抱えています。つまり、100年コンクリート建築となると、大変ハードルが高い。しかもコンクリートが本格的に使われ始めたのは20世紀からなので、あまり結果が出ていないと言えます。それに比べれば、木の建築、あるいは石の建築は数百年、1000年を超えたものも現存しています。

とはいえ、競技場の基礎はコンクリートでは？と思われるかもしれません。この基礎は工場で作られた高品質の「プレキャストコンクリート」。ヒビが入る確率が非常に低くなるので、木と鉄とコンクリート、多様な部材の組み合わせで造ったというのも画期的だったと思っています。

日本の伝統的な建築構造も取り入れました。雨の多い日本では、庇を深くして雨風を防ぎました。人工的な空調をせずとも気持ちのいい風を通す、というのが日本の建築の売りの一つです。「庇」は今後、キーワードの一つになると思います。日本の今後の建築界は、コンクリートの密閉された空間を、石油を燃やしたりエアコンで調整するという方法ではなく、庇によって、中の人間の環境をコントロールするという方法、日本の伝統を生かす方法に向かうでしょう。

競技場でも、階により、木のピッチ（間隔）を違ったものにして風の流れを変えています。どのようにしたら中の観客席へ、風を気持ちよく入れるかという計算を、コンピューターで行いピッチを決定。自然の力を利用していかにも気持ちいい建

物を造るか？これもコロナ後の時代の鍵の一つでしょう。今にして思えばコロナ前は「密」、密閉、密の空間にして空調すればいいという時代でした。これまたある意味では偶然ですけど、国立競技場は密ではない空間、風の空間を計算しながら設計できました。

こんな競技場の一番上には「空の柱」があります。地上30分に位置する通路です。幅は5〜6メートル。緑あふれる空間で最高に気持ちいい場所。ここは完全に外から、別の動線で行けるようになっていきます。競技場でスポーツを行っていても、自由に人が散歩できるというのが、私たちの提案でした。

普段はテレビに映らない選手入場の場所も、日本が一番面白い技術の一つを使っています。カーボンファイバーでいさり火をイメージした照明で、競技場をぐるりと回っているガラスの縁は、太陽光発電での装置です。完全に透明タイプの太陽光発電が日本で開発されています。見た目は全くガラスと同じ。このように、国立競技場には日本の持つあらゆる最新技術が込められています。

観客席をご記憶でしょうか。コンピューターを使い乱数表で、5色の色をモザイクに配置しています。ですから、見た目極めて自然に人が入っている感じになりました。雑誌などで「隈さん、コロナによる無観客を予測されていたのですか？」と聞かれましたが、もちろん予測ではありません。

既存のオリンピックスタジアムを見て回りましたが、やはりオリンピック後の競技場は、どこもかしこも実に寂しい。どうしても、人にはオリンピックの時の「満席のイメージ」が残ります。祭りの後の通常使用となると、例えばカラフルな椅子に人がちよぼちよぼ座るわけです。これが実に

寂しさを増幅させます。

そこで、人がいなくてもにぎやかな、楽しげな感じがするものにと考えました。少子高齢化の時代も到来し、人が少ない、人がいないイベントも増えてくるのではないかと、という予測は立っていました。結果、コロナで本当に無観客になってしまったのですが、でもそうは見えない、と喜んでいただけました。

地球温暖化と木造建築

長崎県立美術館は私が設計し、2005年に開館しました。ここもある意味、風の抜ける建物を目指しました。真ん中に運河がある珍しい敷地だったのです。ならば、この特徴を生かして「運河を主役にしよう」と提案。運河の気持ちよい水の周りを、人が回遊できるようにして上の回廊を造り、そこから運河を眺められるようにできたら楽しいな、と。

そこで、運河を挟んだ二つの建物で構成、2階の渡り廊下で内部をつなげました。展示室には木を使いました。2005年当時は、まだ珍しかった。「木材」と言われ始めたのは、やはり地球温暖化との関係です。木の建物が温暖化に対して効果がある、ということが世界中で言われ始めたのは、この10年くらいです。

宮崎のガーデンテラスは竹で造りました。竹公害というものを「存じますか？竹が増えすぎると森林が荒れるのですが、日本では至る所で竹公害が発生しています。つまり、材料が豊富にあり、使うことが森林のためにもなる。庭にも全部竹を



岡山県真庭市の観光文化発信拠点施設 GREENable HIRUZEN を象徴する木造建築「風の葉」をメインに 真庭市提供

それがまた、大変でした。当たり前ですが、1カ所から調達した方が管理しやすいですから。さらに今回、「FSC (Forest Stewardship Council) 認証」された木材を使用することに決めました。環境基準などに沿って育てられた責任ある木材を使う、ということです。ということ、全ての木を検査することになり、ますます大仕事となりました。

国立競技場の一番南に位置するゲートには、東京から見えて一番南、沖縄の木を使いました。そこから西の方に行くと、鹿児島、熊本、長崎の木となっていく。各ゲートにはどの木が使われているか分かるようにしてあります。並べてみると、地域によってこんなに色が違うのか、と驚かれると思います。日本海側と太平洋側、南と北、それから高低差でも異なり、日本の多様性が実感できます。

冒頭に申しました「集中」。大都市ほど経済的レベルも高い、文化も高い、という時代から逆方向に行く今は、逆にばらけること、多様性が鍵です。それぞれの地域が自分の多様性というものを自覚し、独自の文化を育てることが重要になってくる。振り返って、47都道府県の木を使ったのは非常に良かったと思っています。建物周りの植栽も多様性を意識しました。生物なので東京の気候に合わせて、東京の野の草を100種類ぐらいい集めて植えました。野の草は原則、きれいに剪定しなくてもいいので、維持費もさほどかかりません。

垂木は法隆寺の五重塔がヒントです。法隆寺の垂木は伐採されてから1300年たっています。オリンピックのコンペティションの時、いろいろ

折り返し点からの ライフスタイル

新型コロナウイルス感染症を受け、人類はこのたび、歴史の中の転換点ではなく、折り返し点を迎えたと言ってもよいと思います。もちろん、今までも転換点はありましたし、これからもあるでしょうが、今回のコロナは本当に折り返し点、コロナを機に全く逆の方向へ歩み出したと思っています。

建築家 隈 研吾
Kengo Kuma

集中から分散へ

「コロナ・オリンピック・まちづくり」。この三つ、日本では非常に深い関係があると思っています。不思議な巡り合わせですが、日本ではコロナとオリンピック・パラリンピック（以下オリンピック）が重なり、街づくりを再考すべき時を迎えたから。

新型コロナウイルス感染症を受け、人類はこのたび、歴史の中の転換点ではなく、折り返し点を迎えたと言ってもよいと思います。もちろん、今までも転換点はありましたし、これからのあるでしょうが、今回のコロナは本当に折り返し点、これを機に、全く逆の方向へ歩み出したと思っています。

どのような逆の方向か。人類の歴史はほぼ2000年とされますが、ずっと、人は同じ方向を向いて歩いてきました。それは「集中」という方向。都市化と言ってもいい。狩猟採集の生活をしている何万年間は季節ごとに、おいしいものが食べられる所へ移動する生活をしていました。しかし、人類は農業を始めた。これが集中化です。耕して効率よく食物を手に入れる、定住する。これが街に

なる。人が集まり、街がだんだん大きくなって都市になる。これも集中。やがて20世紀になると都市には超高層ビルが林立し、集中の極致状態のスタイルがつけられました。

一方、都市化が人間の体、心に与えるストレスがとても大きいことは、20世紀後半から指摘されています。都市化に対する批判、環境問題なども盛んに言われ続けていたのに、人々は「集中」への坂道を上り続けていました。それに加え、今回のコロナ。このまま上り続けたら先がないのではないかと、世界中が思い知ったのではと私は思っています。

世界中が同時共通体験をした結果、人類は坂道を下りるしかないと思われています。集中から分散へ、都市から自然へという形で、一步一步、下らなければいけない。高い所から突然、飛び降りるわけにはいきませんから。この折り返し点で、日本は開催国として、ちょうどオリンピックと重なったわけです。

実は、私が国立競技場を設計し始めたのは、今からもう6年も前のことです。コロナのこの字もない時でしたが、コンクリートの建築、20世紀型建築の反対にしたい、という気持ちが強くありました。立地である神宮外苑は新宿御苑へとつながり、東京の中で一番緑が多いと言ってもいいような場所です。それなら木の建築を建てよう。

競技場の下肢の構造は鉄骨ですが、材料の主役は木です。全体で2000立方メートルあり、この木を使うかという議論になりました。「やはり日本を代表する吉野杉かな」「いえ、秋田杉でしょう」「いやいや九州の材木の方が」……最終的に47都道府県の木を全部、使うことになりました。

折り返し点からのライフスタイル 4

建築家 隈 研 吾

シリーズ この人訪ねて 9

木下義隆さん 七尾RC(第2610地区)

記事・村井重俊 撮影・佐藤 敬

卓話の泉 13

おいしいお米の味わい方 片山真一

私の一冊 13

上田 米津仁志

ロータリー 俳壇 14

◆長谷川 權 選

ロータリー 歌壇 14

◆馬場あき子 選

ロータリー 柳壇 14

◆三遊亭白鳥 選

友愛の広場 16

交換学生との「絆校」 太宰府 今村次美

吉田会員、ワイン伝道師になる 久留米北 石田万喜子

老舗クラブの挑戦 山形西 五十嵐信

米山記念奨学生・ボロルさんへの贈り物 札幌西 森谷明弘

『友』が縁でフィジー大使が卓話に 船橋 狩野文夫

◆うちの子

ロータリー・アット・ワーク 20

河口清掃で青少年と環境を考える

魚津・魚津西ロータリークラブ

富士/貝塚コスモス/大分臨海/沼田RAC/

敦賀/伊勢原中央/日向/日向東/和歌山城南/

大分大学附属中学校IAC/松本/八千代/

大阪淀川



ロータリー奉仕デー 100人で海岸清掃

柳井・柳井西・柳井西RCC

ウクライナから避難してきた中学生 笠岡東

子どもたちに難民問題を考える書籍を 東京中央

ラオスの視覚障害者に点字プリンター寄贈 京都

コロナ禍IIMの顛末 岡山北・岡山丸の内

発達性読み書き障害への理解を 東京練馬中央

コロナ禍での困窮者へフードドライブを実施

東京日野・東京飛火野

姉妹クラブと共同で稚アユを放流 角館・大村

声 6月号の感想 28

53

表紙 「サファリパーク」にじの会・栗原祥平さん

表紙デザイン スタジオジャングル・ジム

表紙題字 加藤光峰

◆本誌中のRCはロータリークラブ、RIは国際ロータリーの略です。

◆横組みの目次は、反対側の表紙を開いた3ページにあります。

◆本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

◆表紙については横組み50ページを参照。

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 編集部 03-3436-5958 管理部 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・投稿)

管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



『ロータリーの友』 創刊70周年特別企画 俳句コンテスト

テーマ ロータリー

ロータリーで過ごす中で、
思わず笑みがこぼれるようなうれしかったこと、
いつまでも心に残っている出来事や、次に生かしたい反省、
ハプニングなどはありませんか？ 日常のささやかなことで構いません。
気持ちを「季語」に託して詠んでみましょう。
たくさんのご応募お待ちしております。

* 句の中に必ずしも「ロータリー」と入れる必要はありません

俳句

作品募集中

季語

例えば……

水澄む 汗 熱中症 浴衣 タヌキ
スイカ
ビール
咳
うぐいす
竜淵に潜む 月
イセエビ
ウナギ
キャンプ
餅
運動会
春闘
水虫
新入社員
トシボ

選
夏井いつき



写真：御厨慎一郎

募集期間

2022年9月1日～2023年2月28日

応募資格

ロータリアン、その家族、ローターアクト、インターアクト、米山奨学生などロータリーのプログラム参加者・学友

受賞発表

『ロータリーの友』2023年6月号誌面上

注意事項

ご応募はお一人1回。3句まで

応募方法

ウェブサイトもしくは、ハガキ郵送

○ウェブ応募

以下のサイトにアクセスし、応募用ボタンをクリックして画面に入力

<https://rotary-no-tomo.jp>

○ハガキ応募

作品の横にクラブ名、氏名、電話番号を明記してください
〒105-0011

東京都港区芝公園2-6-15-4F

ロータリーの友事務所 俳句コンテスト係



ロータリーの友

Rotary

9

2022

September

JAPAN

www.rotary-no-tomo.jp

SPEECH

隈 研吾さん

折り返し点からのライフスタイル

この人 訪ねて

木下義隆さん

七尾ロータリークラブ

